

直近の感染状況等について

新型コロナウイルス感染症の発生状況

※令和5年2月7日公表

【国内事例】 括弧内は前日比

	陽性者数	新規陽性者数 7日間移動平均	今週先週比	重症者数 ※3	死亡者数
	国内事例(※1)	32,805,072 (+41,438)	38,481	0.72	410 (+4)
空港・海港検疫(※2)	23,631 (+7)	—	—	0	8 (±0)

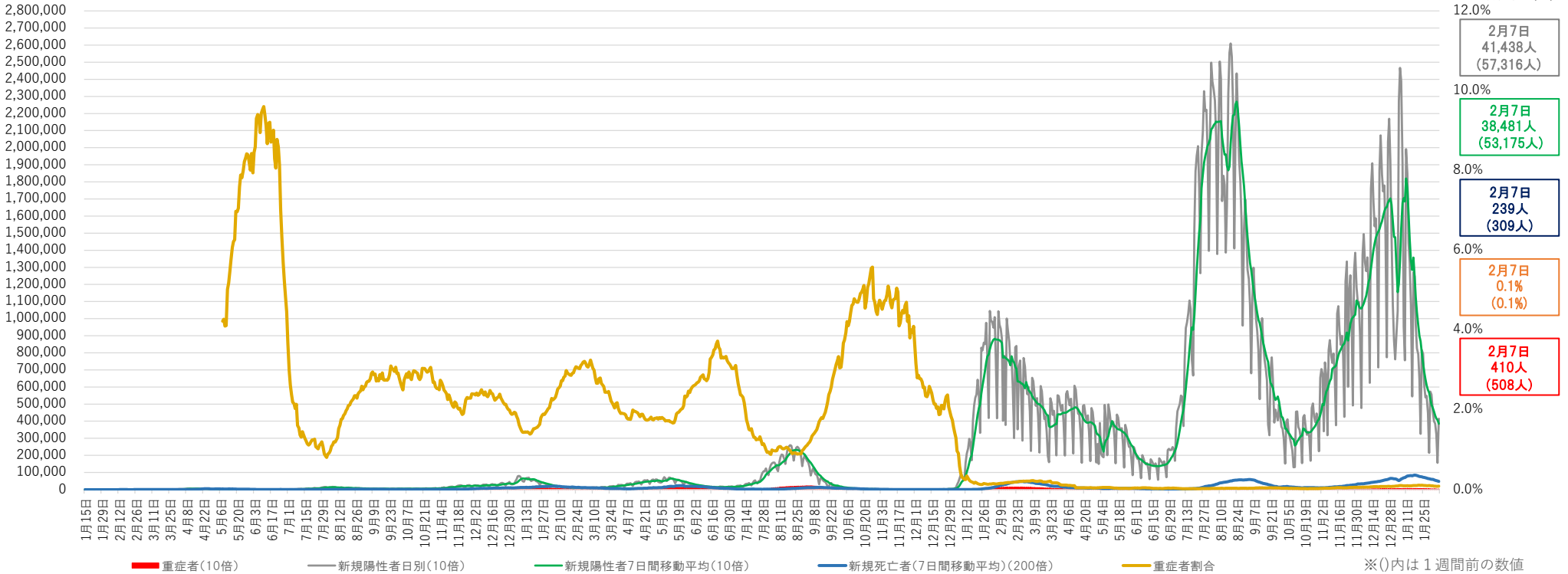
注：陽性者数はHER-SYS報告値、重症者数と死亡者数は自治体公表値（令和5年2月6日24時時点）

広島県においては、HER-SYS入力時間が他の都道府県と異なることから、陽性者数について厚生労働省の集計値と広島県の発表値とで1日ずれが生じていることに留意

- ※1 国内事例については、令和2年5月8日公表分から（退院者及び死亡者については令和2年4月21日公表分から）、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。また、全数届出見直しを受け、令和4年9月27日公表分から、HER-SYSにおいて報告された総数を積み上げたものに変更した。
- ※2 国内事例には、空港・海港検疫にて陽性が確認された事例を国内事例としても公表している自治体の当該事例数は含まれていなかったが、令和4年9月27日公表分からは、空港・海港検疫にて陽性が確認された事例は国内事例の内数となる。
- ※3 一部の都道府県における重症者数については、都府県独自の基準に則って発表された数値を集計

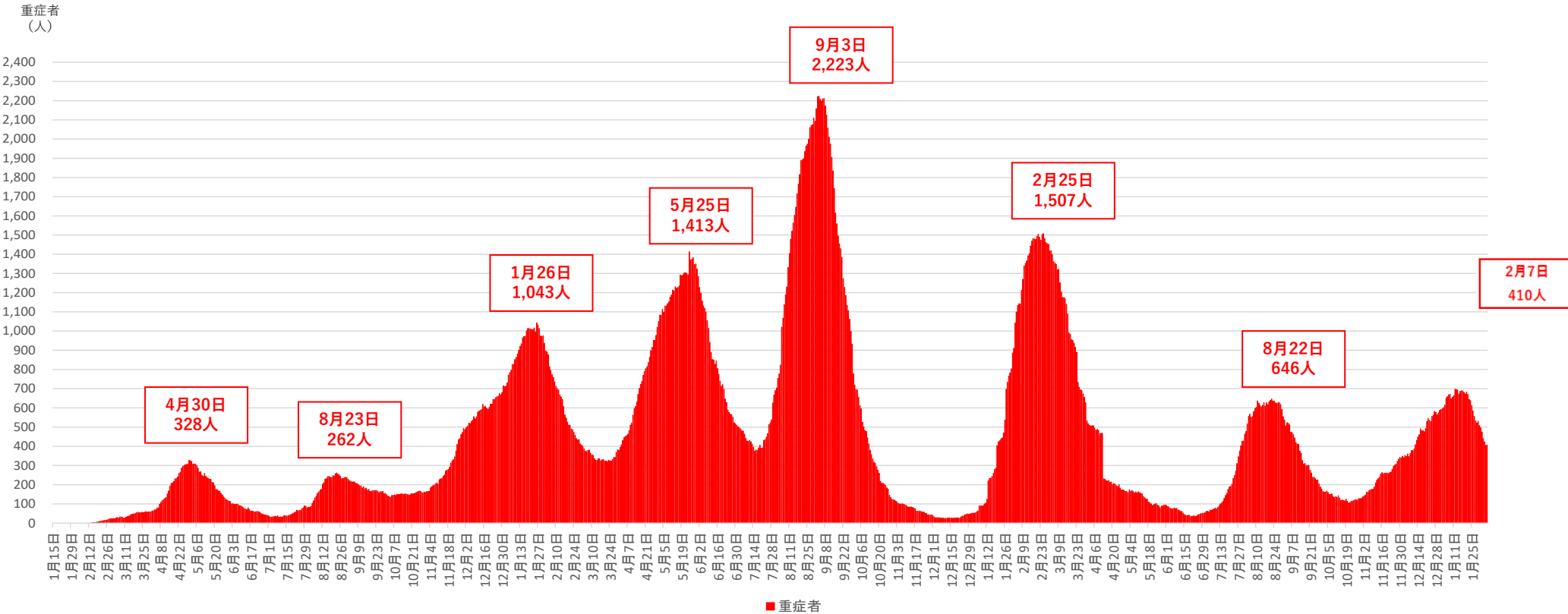
重症者・新規陽性者数等の推移

療養を要する者・重症者・新規陽性者・新規死亡者（人）



- ※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。また、全数届出見直しを受け、令和4年9月27日公表分から、HER-SYSにおいて報告された総数を積み上げたものに変更した。なお、広島県においては、HER-SYS入力時間が他の都道府県と異なることから、厚生労働省の集計値と広島県の発表値とで1日ずれが生じていることに留意。
- ※2 重症者割合は、集計方法を変更した令和2年5月8日から算出している。重症者割合は「療養を要する者」に占める重症者の割合。
- ※3 重症者と新規陽性者及び新規死亡者は表示上のスケールが異なるので（新規陽性者及び重症者数は10倍、新規死亡者は200倍に拡大して表示）、比較の場合には留意が必要。
- ※4 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を集計。
- ※5 集計方法の主な見直し：令和3年5月19日公表分から沖縄県について、令和3年5月26日公表分から大阪府・京都府について、重症者の定義を従来の自治体独自の基準から国の基準に変更し集計を行った（大阪府は令和4年4月14日公表分から独自基準へと変更）。

重症者の推移



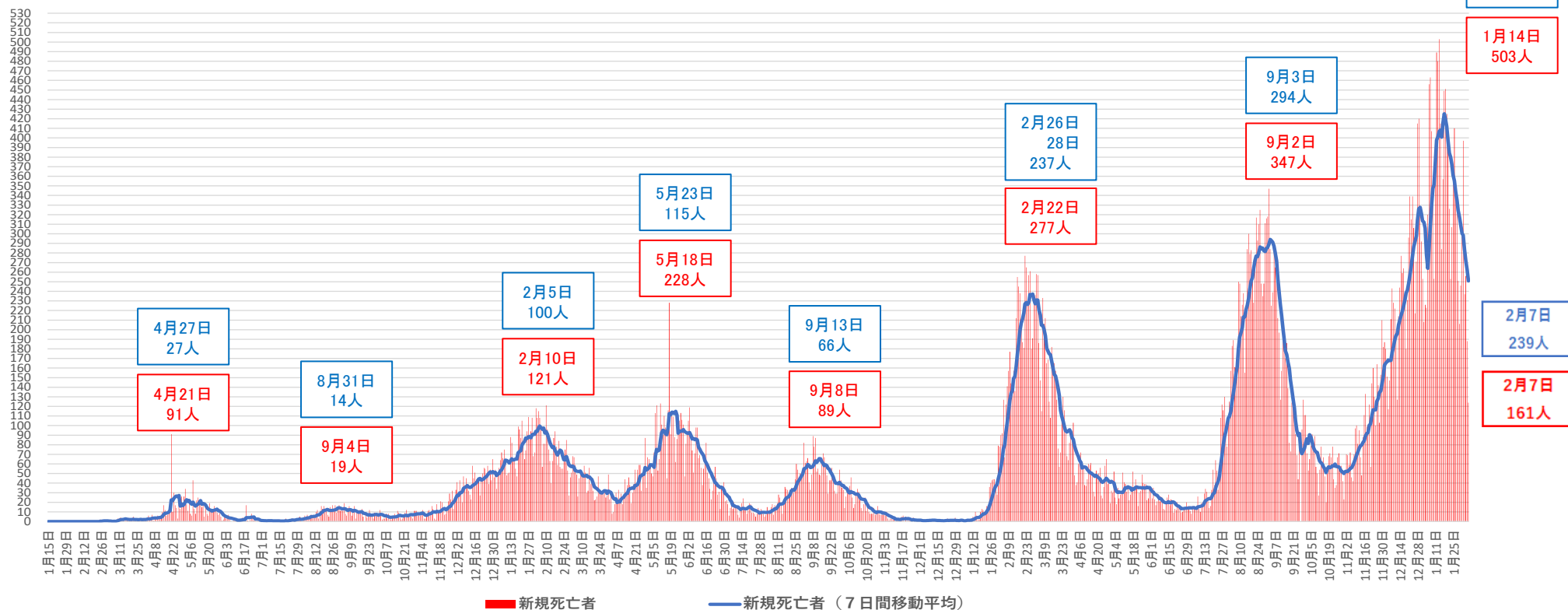
※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

※2 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を集計。

※3 集計方法の主な見直し：令和3年5月19日公表分から沖縄県について、令和3年5月26日公表分から大阪府・京都府について、重症者の定義を従来の自治体独自の基準から国の基準に変更し集計を行った（大阪府は令和4年4月14日公表分から独自基準へと変更）。

新規死亡者の推移

新規死亡者（人）



※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年4月21日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

※2 一部自治体において死亡者数の遡及改定があった場合は死亡日ベースで計上している。

※3 令和4年9月26日以前は、情報更新日の前日に自治体が公表等した情報を元に更新していた。令和4年9月28日以降は、システムの関係上、情報更新日が厚生労働省が公表した日付となっている。

都道府県別新規陽性者数

報告日	1月25日 水	1月26日 木	1月27日 金	1月28日 土	1月29日 日	1月30日 月	1月31日 火	2月1日 水	2月2日 木	2月3日 金	2月4日 土	2月5日 日	2月6日 月	2月7日 火	直近2週間の合計	直近1週間の合計		増減率	直近1週間合計 (人口10万対)	
																1月25日から 1月31日まで	2月1日から 2月7日まで			
全 国	79,421	60,620	53,904	54,824	44,693	21,445	57,316	55,546	45,794	39,951	38,611	32,411	15,616	41,438	641,590	372,223	269,367	0.72	213.54	全 国
北 海 道	1853	1683	1367	1390	1001	482	1802	1434	1367	1058	1145	784	365	1464	17,195	9,578	7,617	0.80	145.79	北 海 道
青 森	480	371	351	356	227	96	439	283	218	241	192	137	82	236	3,709	2,320	1,389	0.60	112.20	青 森
岩 手	520	400	379	462	286	161	578	434	347	352	325	255	97	458	5,054	2,786	2,268	0.81	187.36	岩 手
宮 城	1262	972	942	949	816	416	891	937	778	601	669	511	336	671	10,751	6,248	4,503	0.72	195.61	宮 城
秋 田	441	264	312	288	214	90	415	240	202	218	230	157	68	312	3,451	2,024	1,427	0.71	148.72	秋 田
山 形	444	342	280	318	202	107	413	310	254	250	263	197	87	361	3,828	2,106	1,722	0.82	161.23	山 形
福 島	1019	826	798	828	616	344	931	795	623	637	578	424	237	724	9,380	5,362	4,018	0.75	219.19	福 島
茨 城	2397	2089	1559	1667	1639	1040	486	1536	1308	1083	924	981	734	310	17,753	10,877	6,876	0.63	239.83	茨 城
栃 木	1369	1011	903	1004	777	398	1140	1043	903	670	713	537	294	952	11,714	6,602	5,112	0.77	264.44	栃 木
群 馬	1168	1023	790	853	616	237	1029	751	666	578	598	506	203	744	9,762	5,716	4,046	0.71	208.65	群 馬
埼 玉	3511	2614	2356	2359	1981	822	2714	2646	2033	1733	1617	1387	696	1924	28,393	16,357	12,036	0.74	163.87	埼 玉
千 葉	3458	2832	2564	2505	2000	894	2743	2316	1825	1631	1657	1322	630	1793	28,170	16,996	11,174	0.66	177.80	千 葉
東 京	5934	5061	4297	4515	3427	1818	4862	4012	3502	2941	2992	2287	1105	3131	49,884	29,914	19,970	0.67	142.16	東 京
神 奈 川	4278	3729	3246	3206	2463	1543	3044	2863	2592	2368	2286	1812	1054	2324	36,808	21,509	15,299	0.71	165.62	神 奈 川
新 潟	1047	721	748	710	537	258	899	707	671	627	567	443	269	827	9,031	4,920	4,111	0.84	186.76	新 潟
富 山	623	542	489	533	360	121	694	450	374	342	404	256	88	582	5,858	3,362	2,496	0.74	241.20	富 山
石 川	726	433	512	496	354	148	690	453	392	363	360	263	125	476	5,791	3,359	2,432	0.72	214.74	石 川
福 井	658	474	344	425	368	137	391	425	303	291	242	195	71	232	4,556	2,797	1,759	0.63	229.38	福 井
山 梨	680	573	513	475	294	185	474	428	369	296	292	272	135	307	5,293	3,194	2,099	0.66	259.14	山 梨
長 野	1814	1183	974	975	1054	480	707	1274	988	809	662	788	291	559	12,558	7,187	5,371	0.75	262.25	長 野
岐 阜	1472	1269	1125	1087	846	433	1480	1035	924	877	855	672	322	1185	13,582	7,712	5,870	0.76	296.65	岐 阜
静 岡	3956	2747	2333	2253	1966	1220	1565	2601	1999	1759	1652	1558	944	1077	27,630	16,040	11,590	0.72	319.00	静 岡
愛 知	5123	3947	3529	3486	2713	806	4552	3586	2877	2473	2578	2014	590	3150	41,424	24,156	17,268	0.71	228.95	愛 知
三 重	2250	1597	963	1208	1239	815	399	1436	1103	874	750	871	577	324	14,406	8,471	5,935	0.70	335.26	三 重
滋 賀	1004	746	695	828	526	235	988	1027	603	517	531	406	150	751	9,007	5,022	3,985	0.79	281.90	滋 賀
京 都	1432	1002	968	966	853	256	1113	1079	836	774	654	593	260	884	11,670	6,590	5,080	0.77	197.05	京 都
大 阪	5587	4012	3583	3686	2903	1247	4289	3490	3175	2863	2584	2143	930	3051	43,543	25,307	18,236	0.72	206.34	大 阪
兵 庫	4202	2816	2571	2423	2614	940	2037	3310	2184	1910	1794	1808	743	1513	30,865	17,603	13,262	0.75	242.67	兵 庫
奈 良	859	780	640	665	589	139	747	633	483	477	400	419	103	463	7,397	4,419	2,978	0.67	224.84	奈 良
和 歌 山	894	554	436	515	462	292	355	615	423	382	398	315	231	316	6,188	3,508	2,680	0.76	290.49	和 歌 山
鳥 取	567	393	311	373	340	117	271	375	255	235	235	235	133	254	4,094	2,372	1,722	0.73	311.16	鳥 取
島 根	595	349	452	384	265	129	508	380	332	316	289	203	109	391	4,702	2,682	2,020	0.75	300.99	島 根
岡 山	1719	1133	1141	990	904	493	1004	1075	979	853	778	699	393	834	12,995	7,384	5,611	0.76	297.12	岡 山
広 島	2799	2193	1706	1608	1701	1265	664	1988	1485	1212	1115	1108	794	432	20,070	11,936	8,134	0.68	290.53	広 島
山 口	1003	769	723	794	584	386	1056	728	759	640	652	493	268	826	9,681	5,315	4,366	0.82	325.32	山 口
徳 島	552	417	447	417	357	101	572	420	361	307	368	349	69	433	5,170	2,863	2,307	0.81	320.61	徳 島
香 川	811	711	570	616	505	203	945	607	556	416	450	378	135	560	7,463	4,361	3,102	0.71	326.44	香 川
愛 媛	896	802	729	773	531	240	1136	628	691	538	614	412	185	842	9,017	5,107	3,910	0.77	292.92	愛 媛
高 知	443	374	356	330	239	119	478	380	303	280	289	188	90	334	4,203	2,339	1,864	0.80	269.55	高 知
福 岡	3608	2494	2623	2774	2099	699	2674	2644	2171	1939	1714	1660	445	1841	29,385	16,971	12,414	0.73	241.74	福 岡
佐 賀	563	428	424	436	352	132	531	352	332	299	289	237	91	356	4,822	2,866	1,956	0.68	241.05	佐 賀
長 崎	800	536	647	600	490	189	727	603	453	433	481	329	125	556	6,969	3,989	2,980	0.75	227.08	長 崎
熊 本	1178	887	852	890	602	280	1243	855	769	663	684	446	228	824	10,401	5,932	4,469	0.75	257.09	熊 本
大 分	857	644	575	605	506	281	597	657	516	435	427	328	203	436	7,067	4,065	3,002	0.74	267.12	大 分
宮 崎	723	643	535	548	374	201	773	516	425	406	411	256	119	448	6,378	3,797	2,581	0.68	241.31	宮 崎
鹿 児 島	1232	827	808	902	658	297	844	805	754	668	614	530	248	670	9,857	5,568	4,289	0.77	270.04	鹿 児 島
沖 縄	614	407	438	353	243	153	426	384	331	316	289	247	164	300	4,665	2,634	2,031	0.77	138.40	沖 縄

※1 9/26までは自治体公表値、9/27以降は前日24時時点のHER-SYS報告値を示している

なお、9/27分から、広島県においては、HER-SYS入力時間が他の都道府県と異なることから、厚生労働省の集計値と広島県の発表値とで1日ずれが生じていることに留意

※2 空港・海港検疫にて陽性が確認された事例を国内事例としても公表している自治体の当該事例数は含まれていなかったが、令和4年9月27日公表分からは、空港・海港検疫にて陽性が確認された事例は国内事例の内数となる。

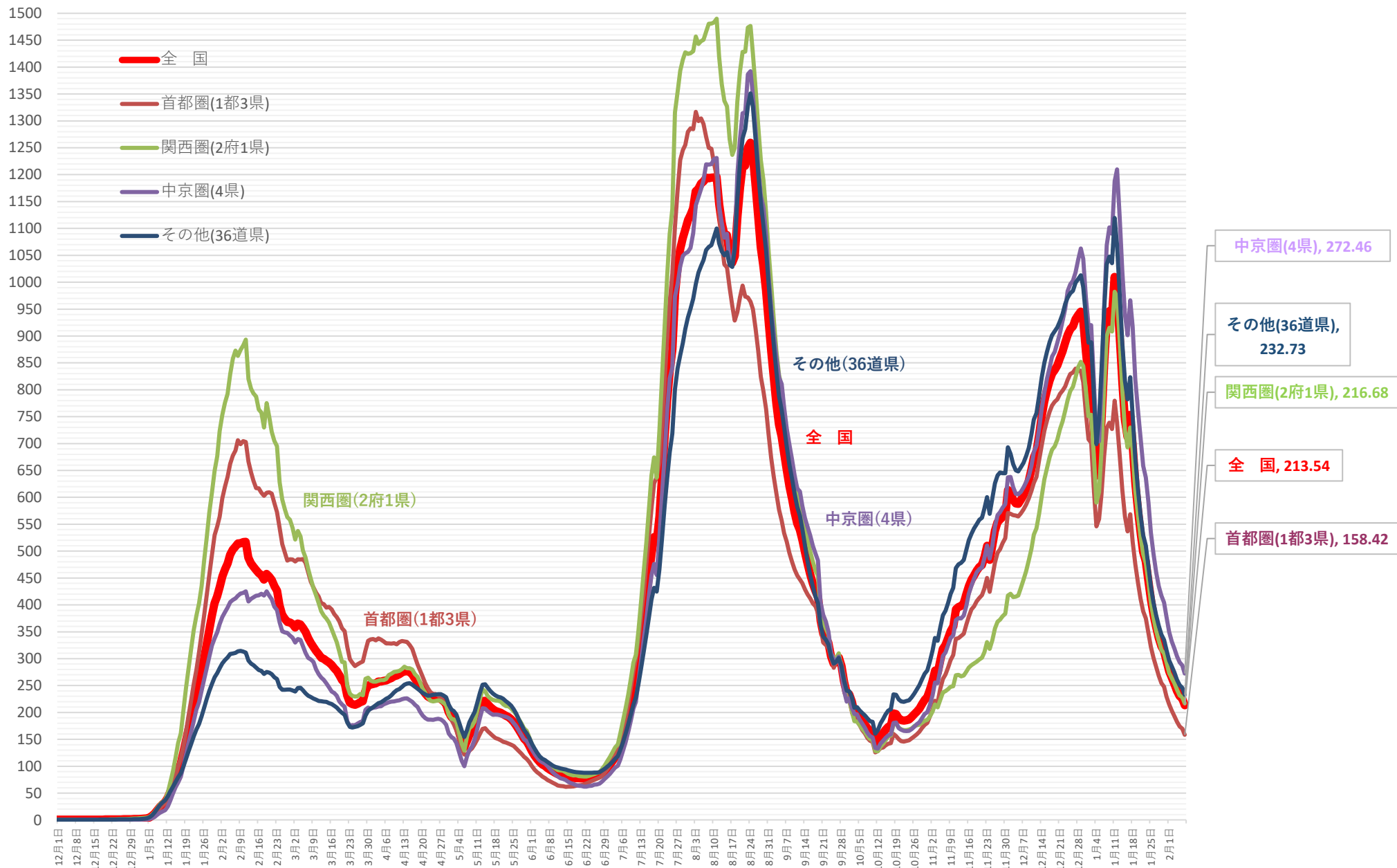
※3 人口10万対の人数は、「令和2年国勢調査」（総務省）により算出している

増減率が1より大きく、直近1週間合計が1以上の都道府県数	直近1週間の新規陽性者数ゼロの都道府県数
0	0

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [圏域ごと]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

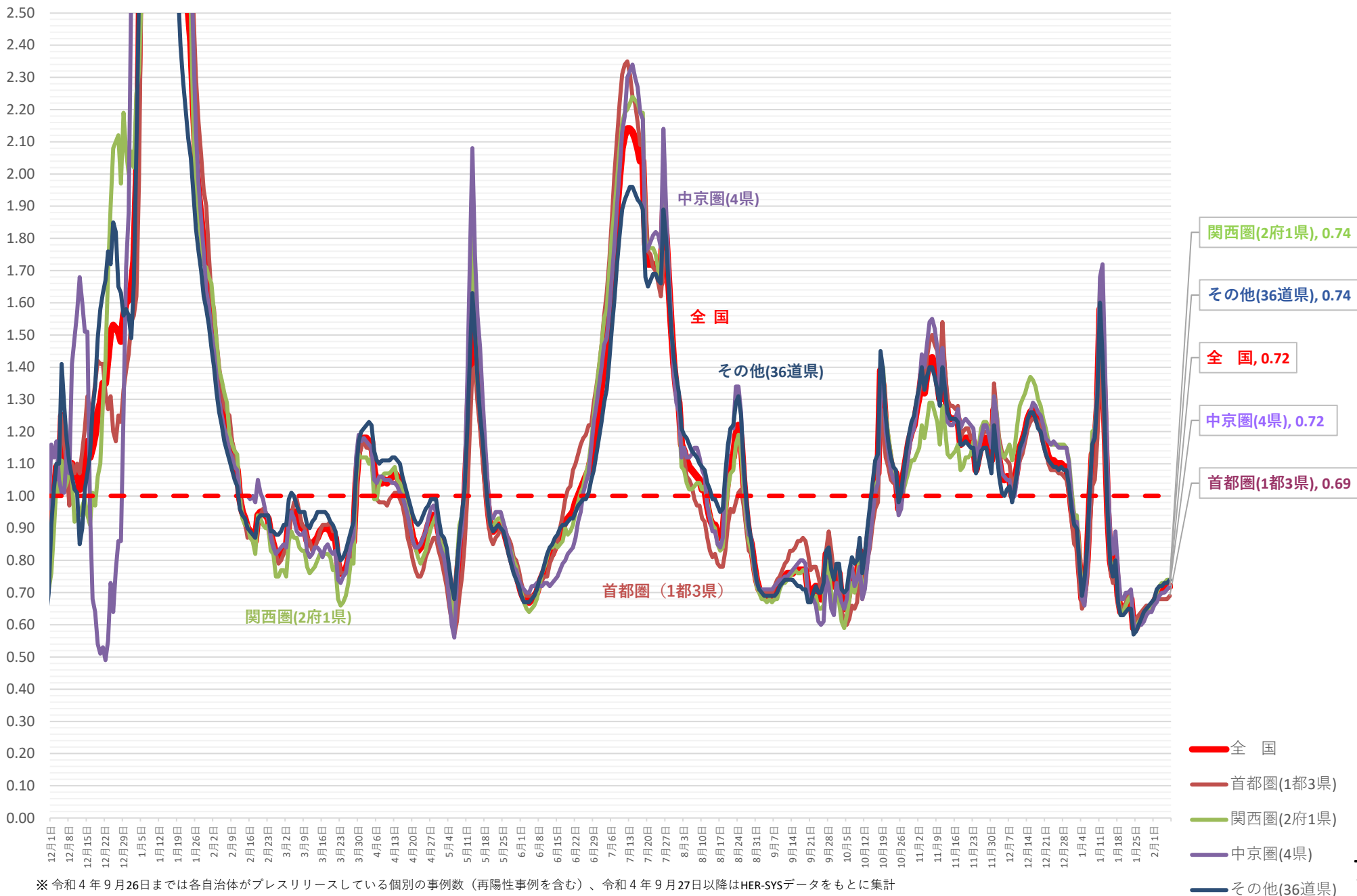


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比〔圏域ごと〕

2021/12/1 ~ 2023/2/7

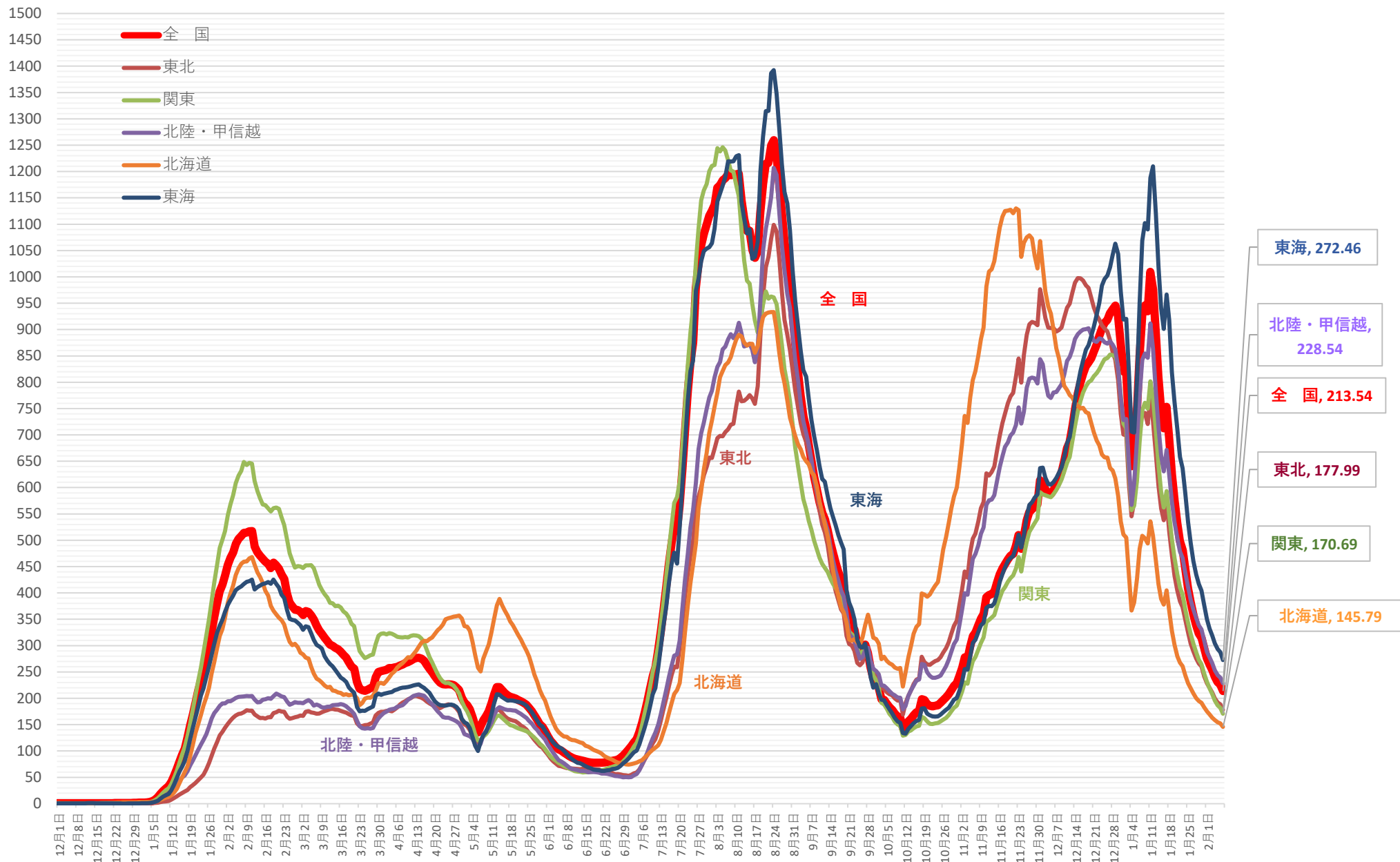


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [地方ごと①]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

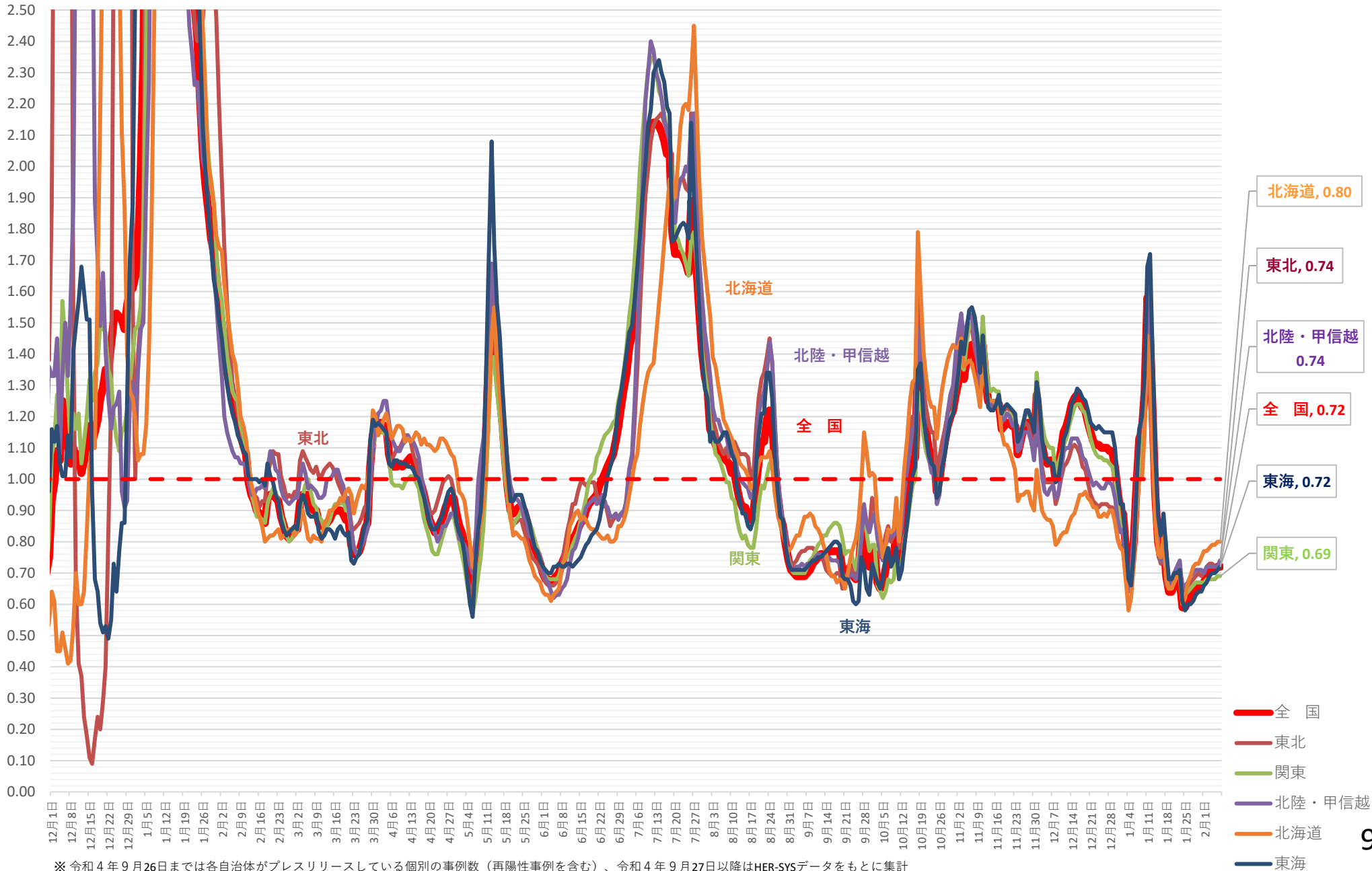


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [地方ごと①]

2021/12/1 ~ 2023/2/7

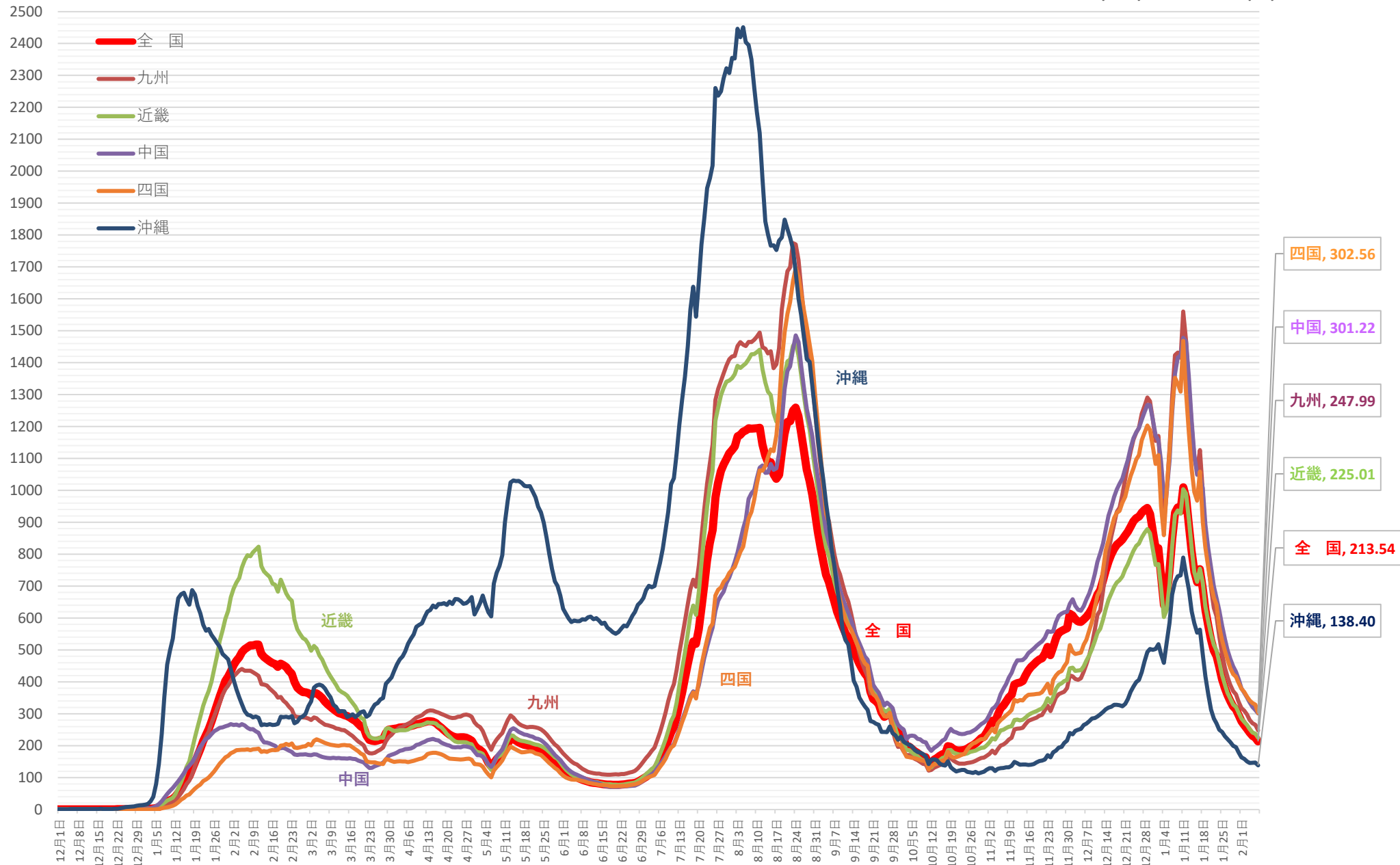


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [地方ごと②]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

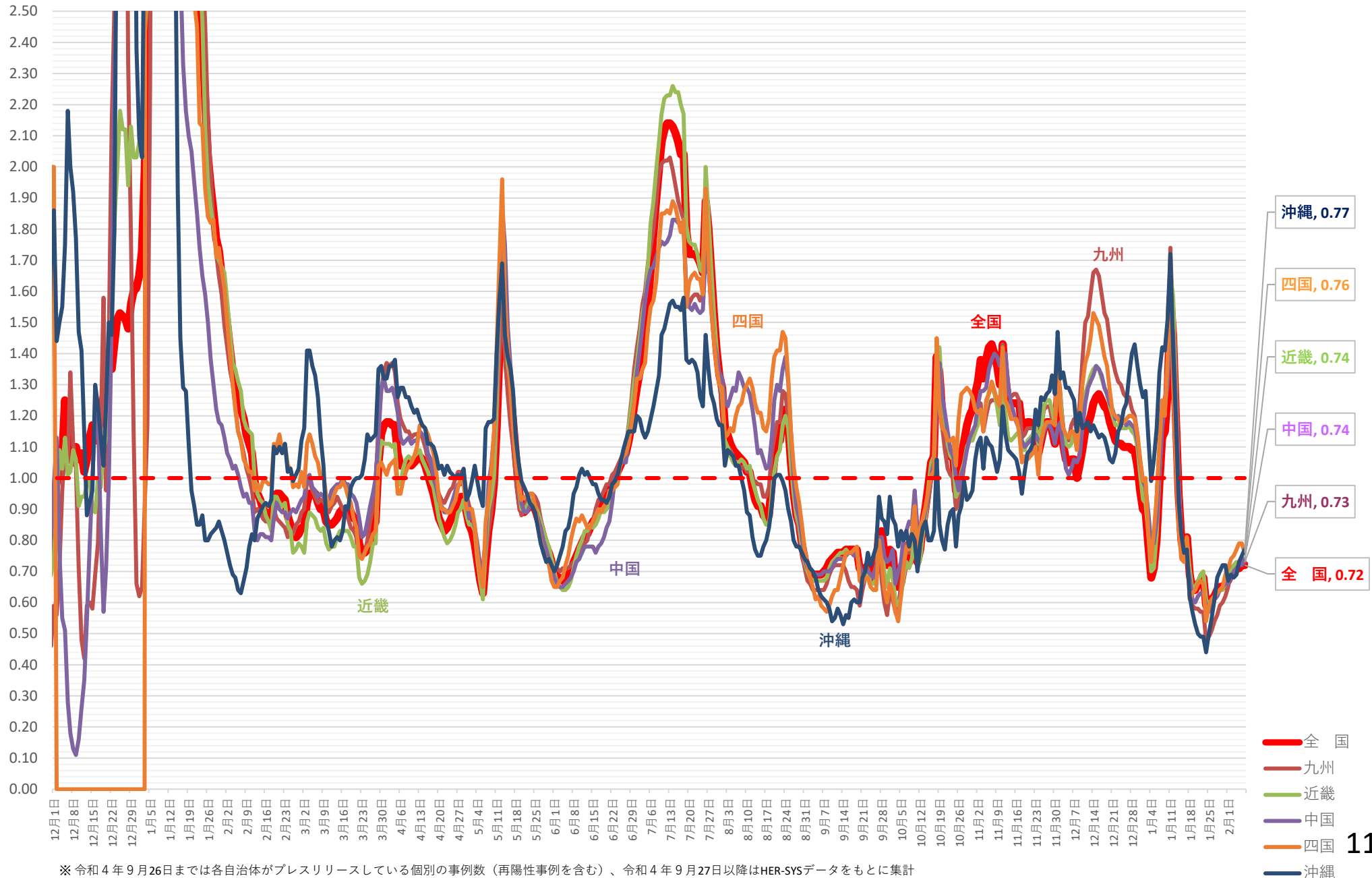


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

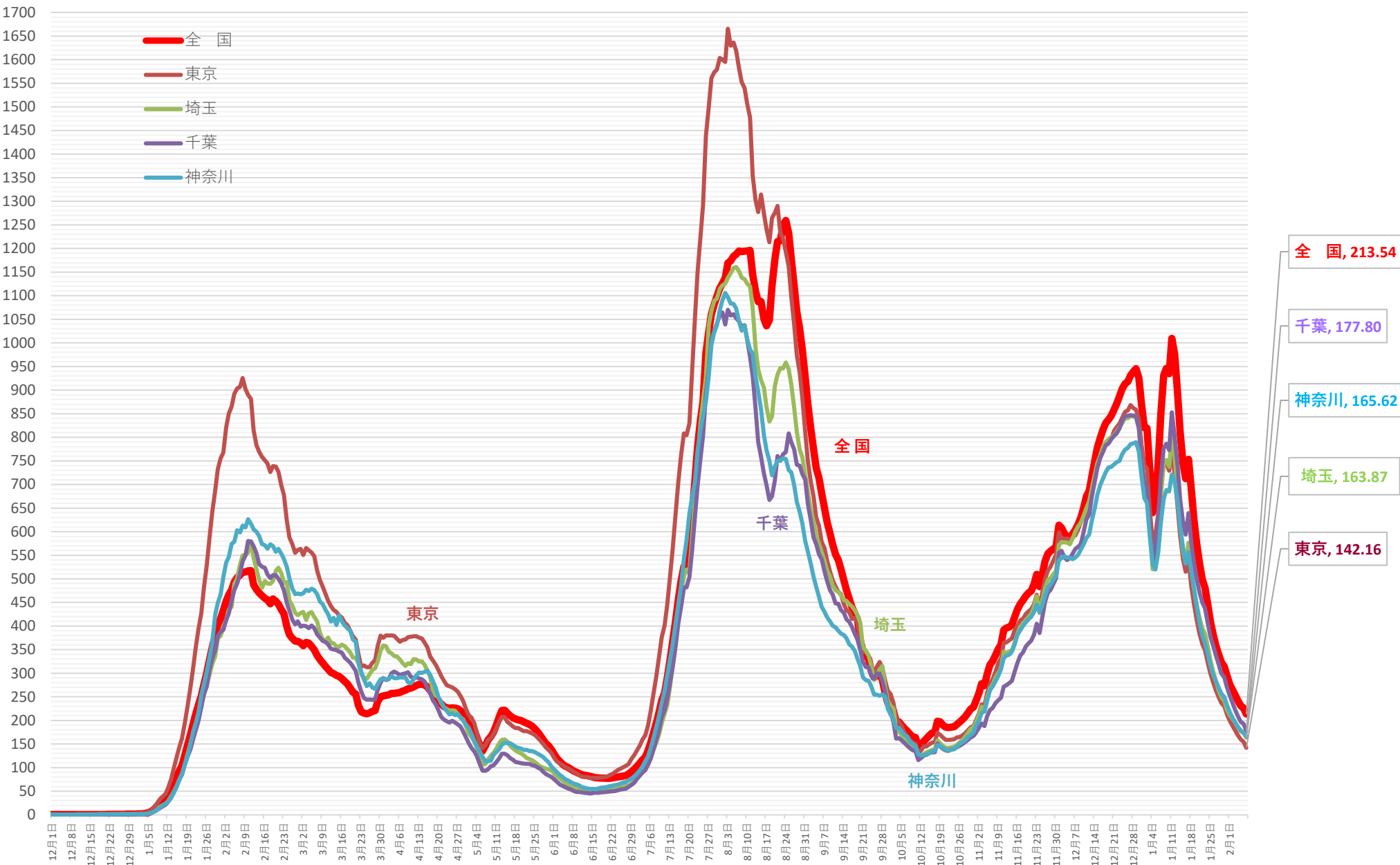
新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [地方ごと②]

2021/12/1 ~ 2023/2/7



※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [首都圏]（対人口10万人） 2021/12/1 ~ 2023/2/7

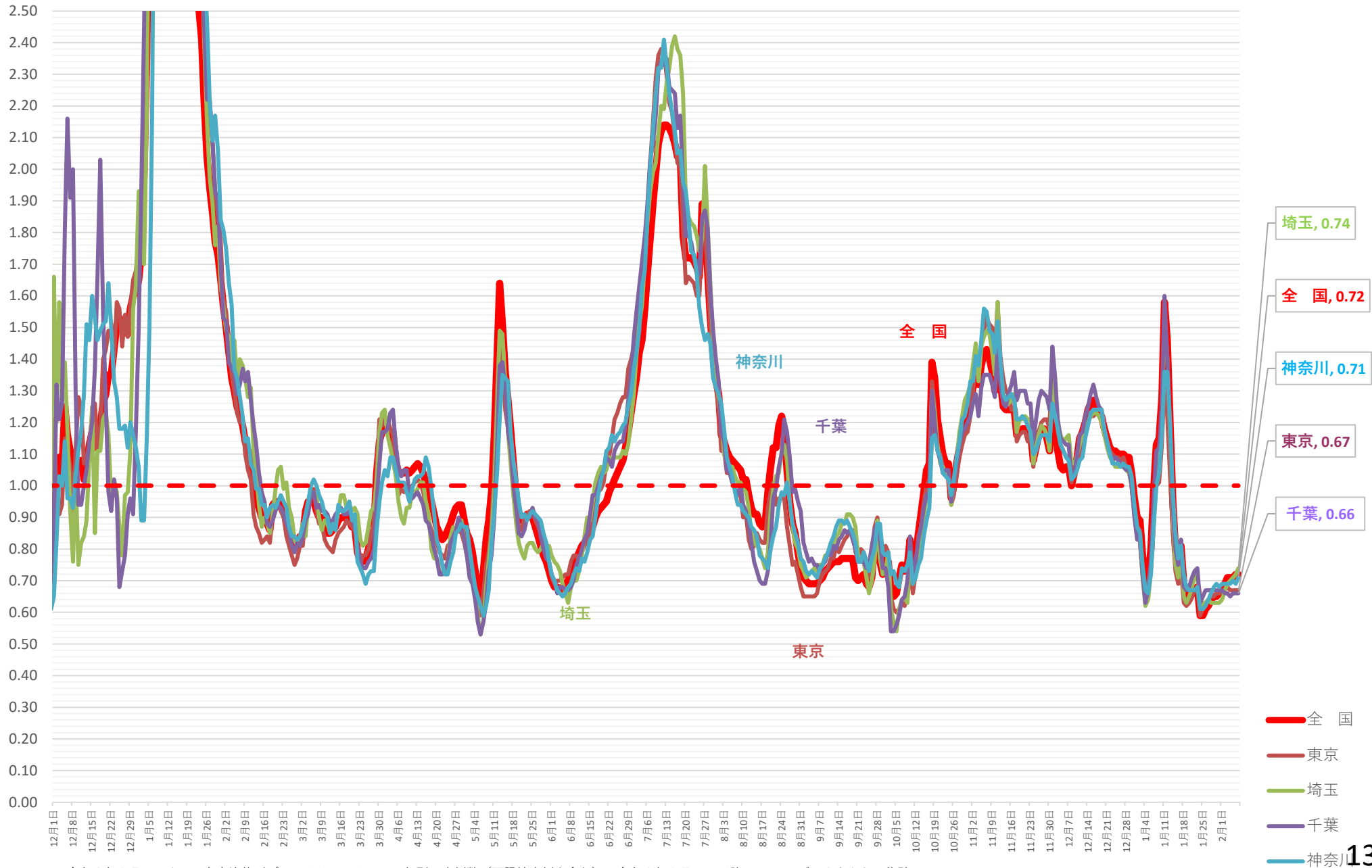


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比〔首都圏〕

2021/12/1 ~ 2023/2/7

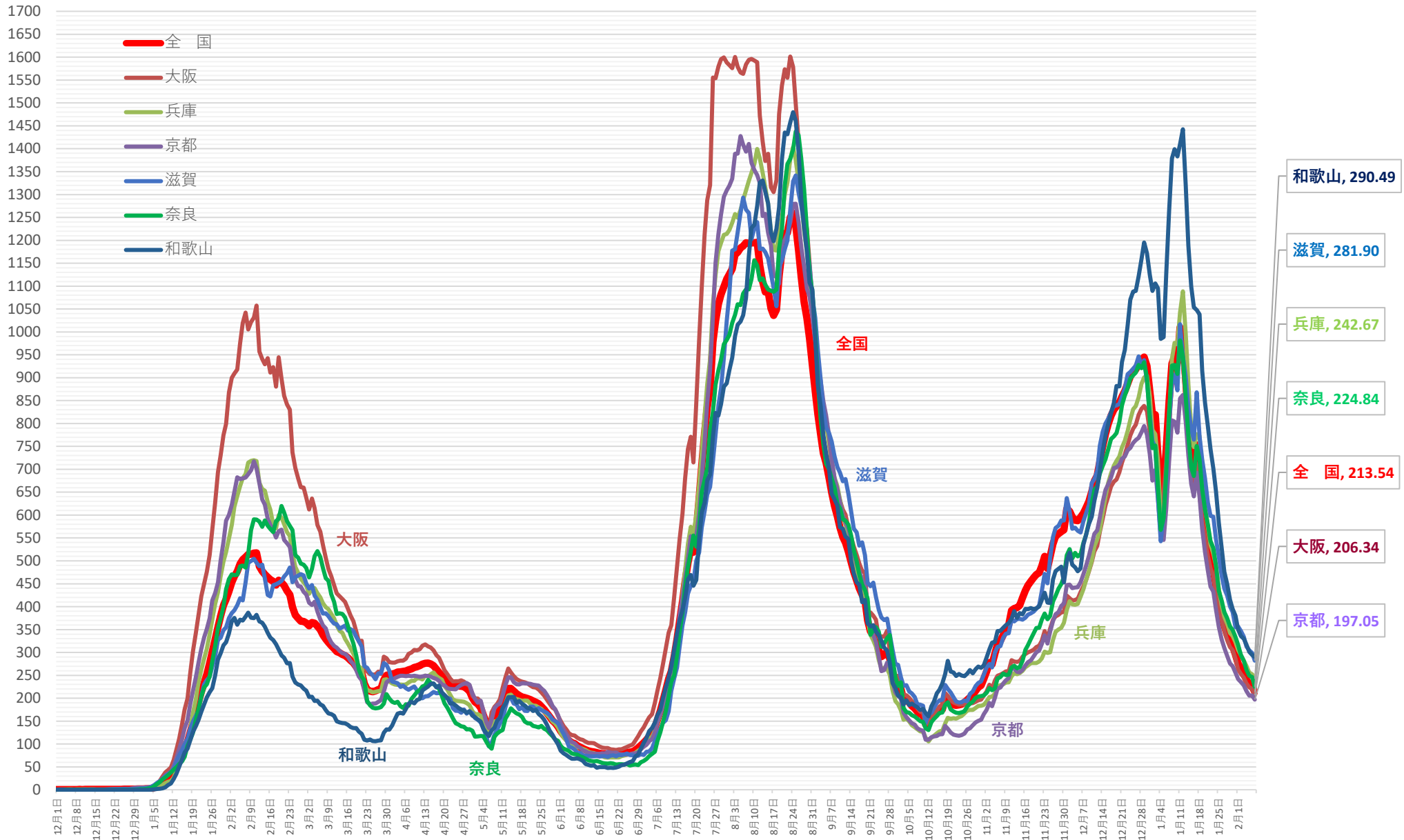


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [関西圏]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

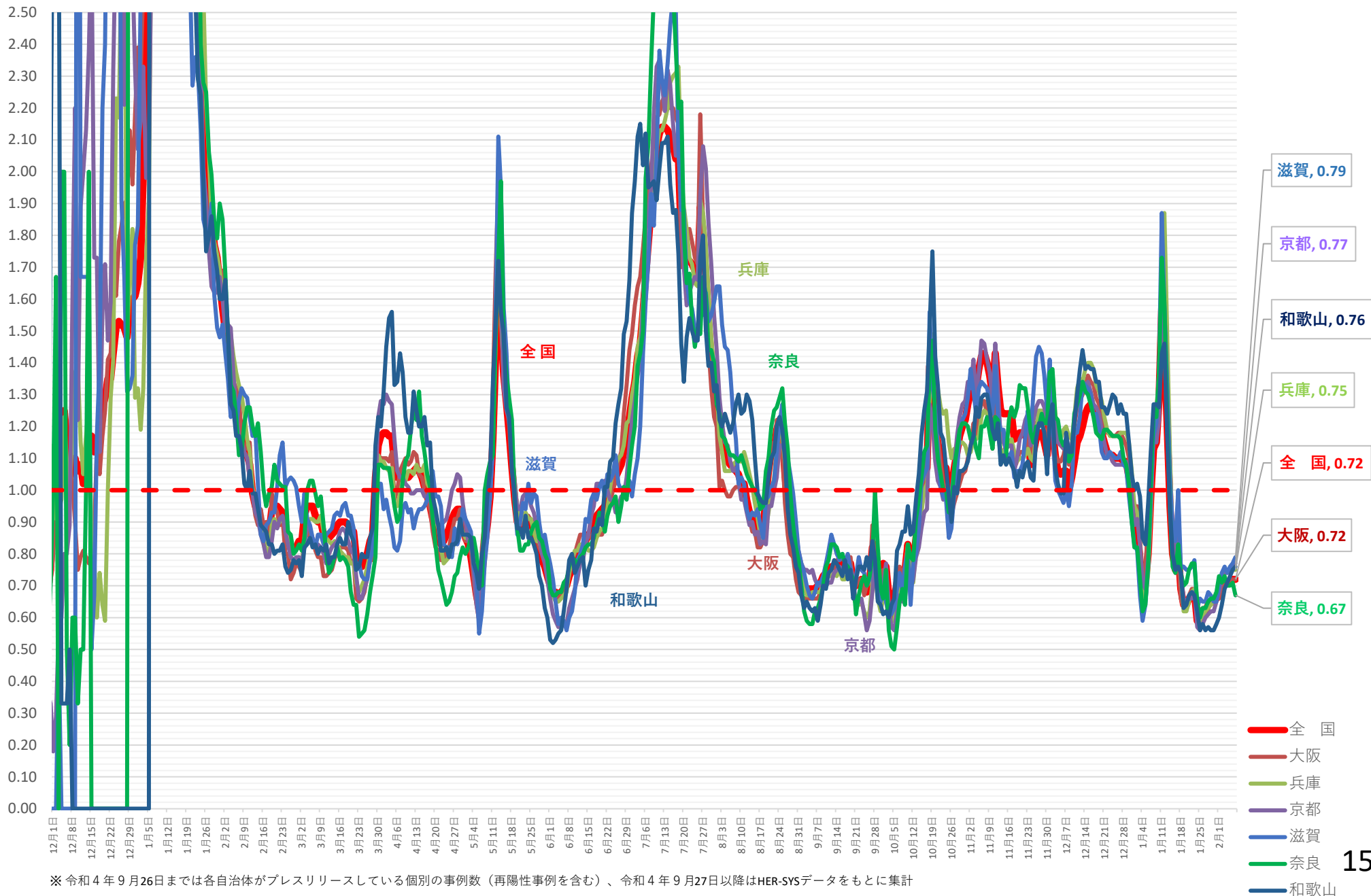


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [関西圏]

2021/12/1 ~ 2023/2/7

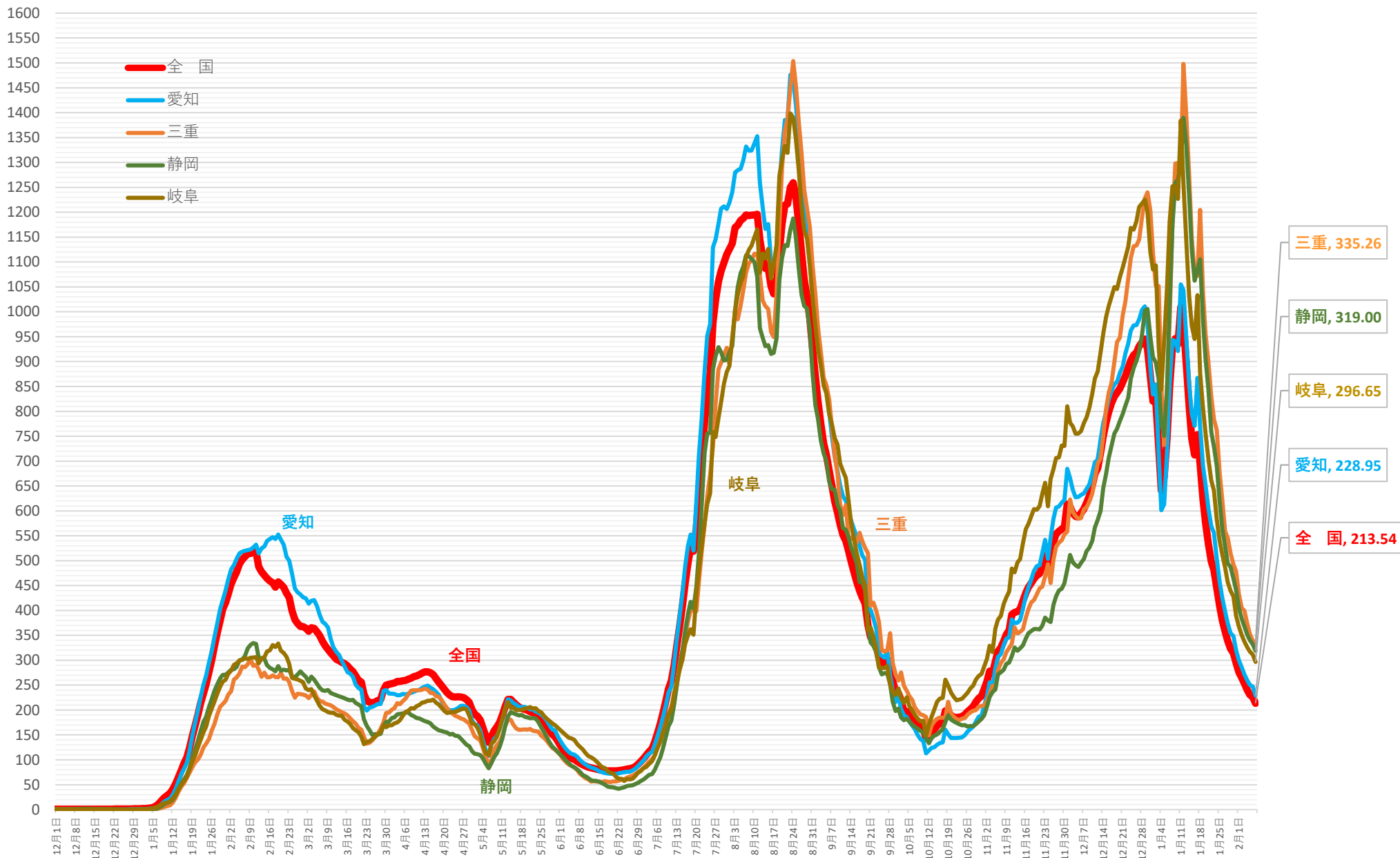


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [中京]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

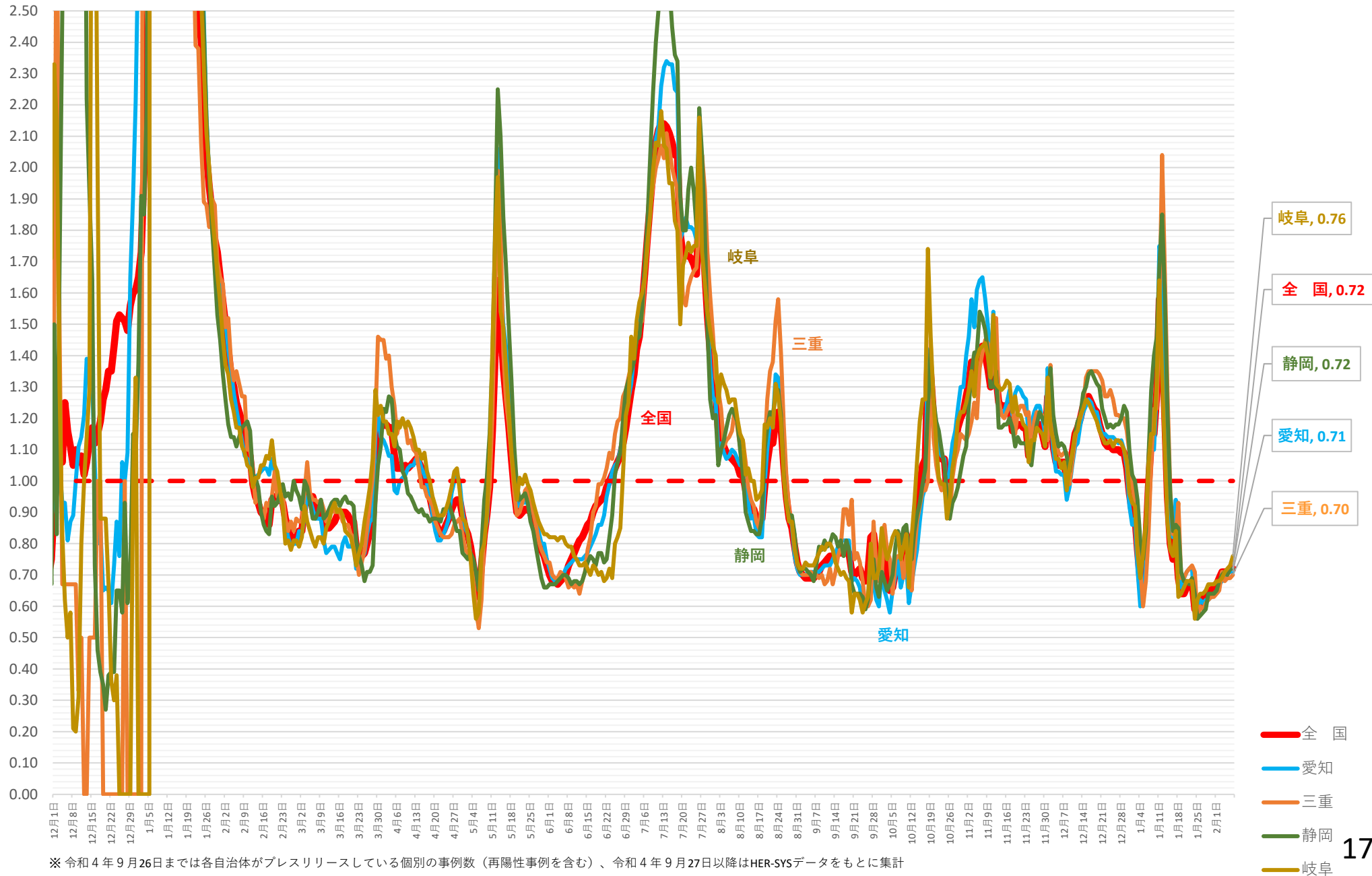


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [中京]

2021/12/1 ~ 2023/2/7

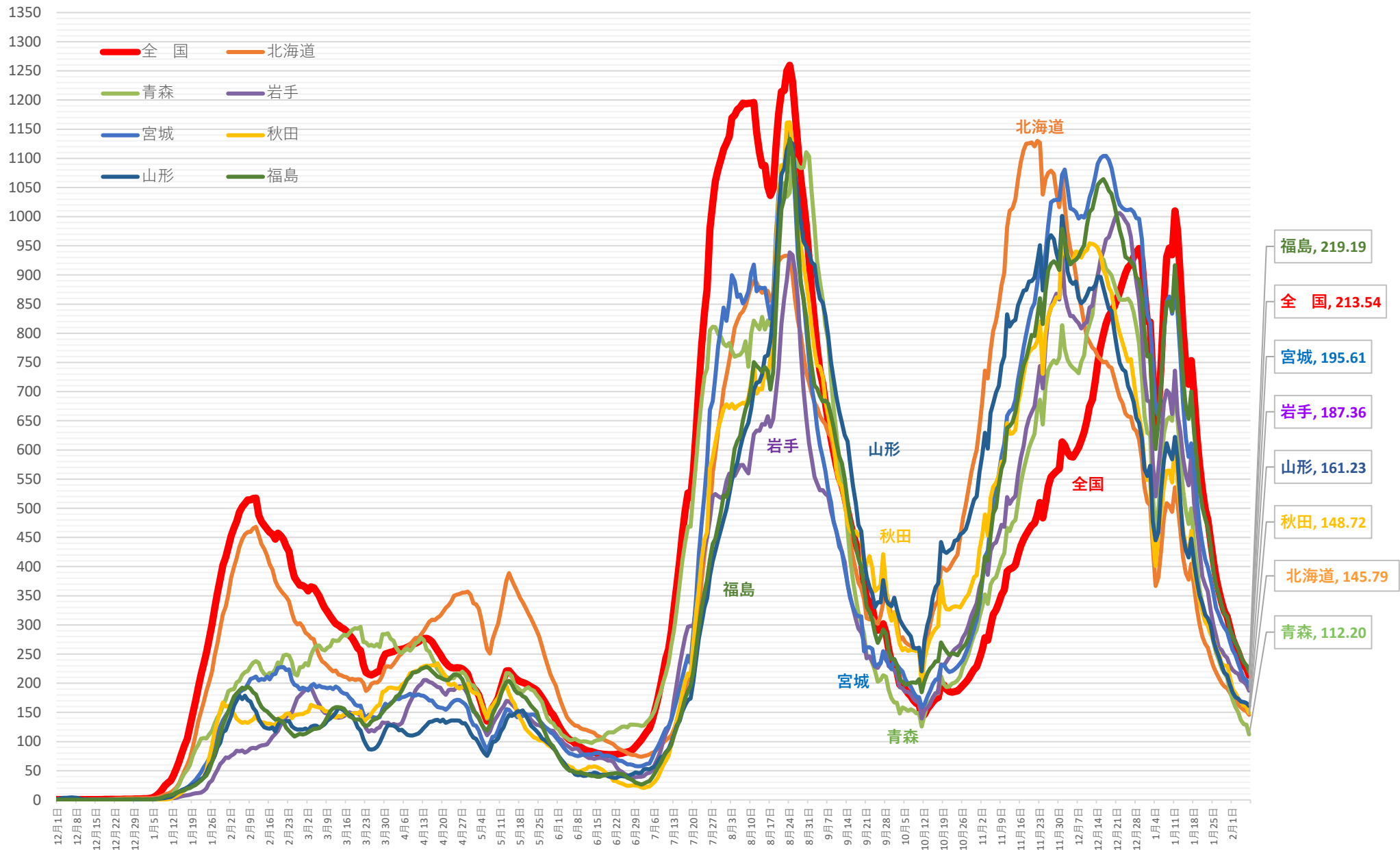


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [北海道・東北]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

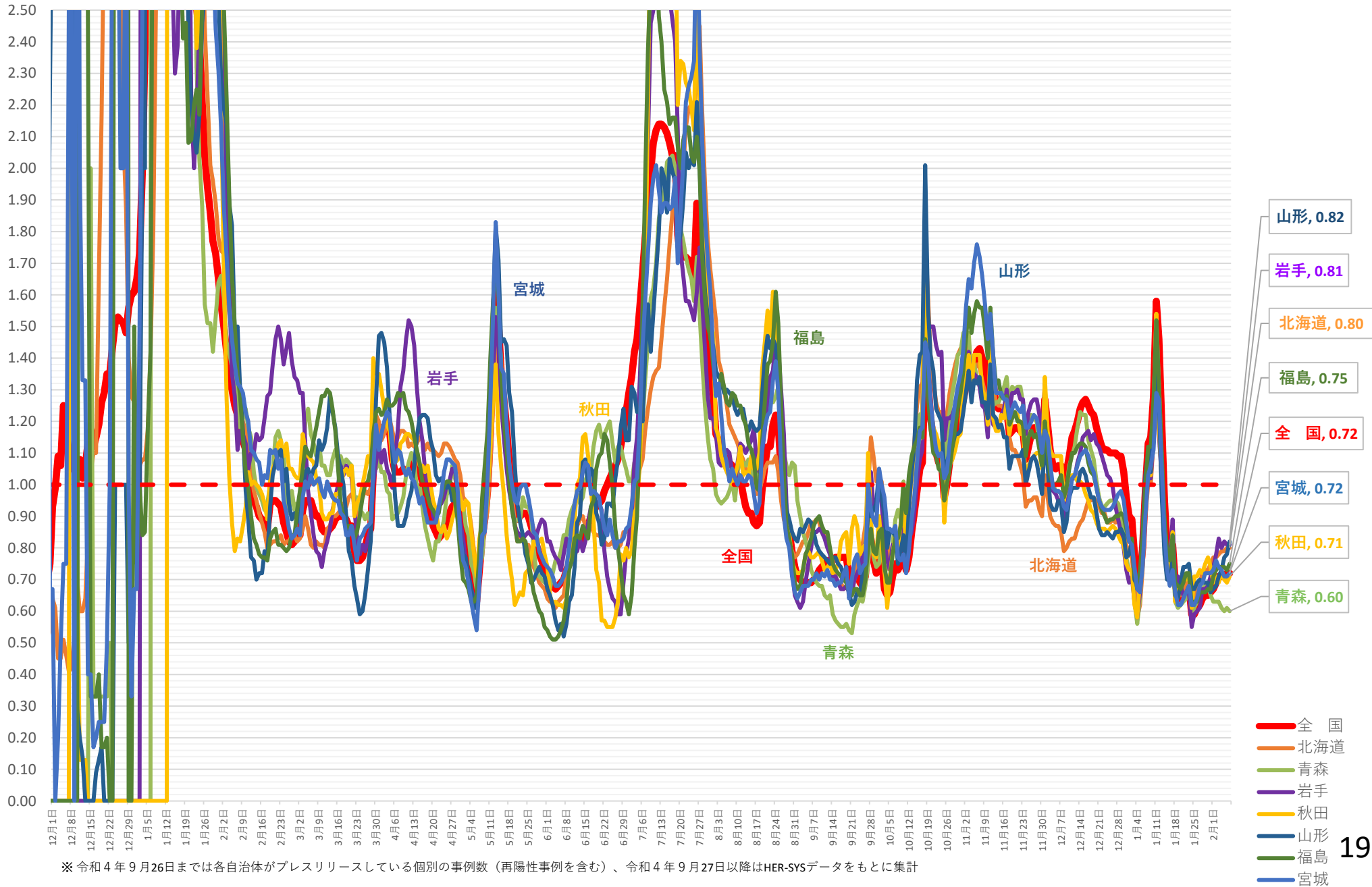


※人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは令和2年国勢調査の数値により算出している

※令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [北海道・東北]

2021/12/1 ~ 2023/2/7

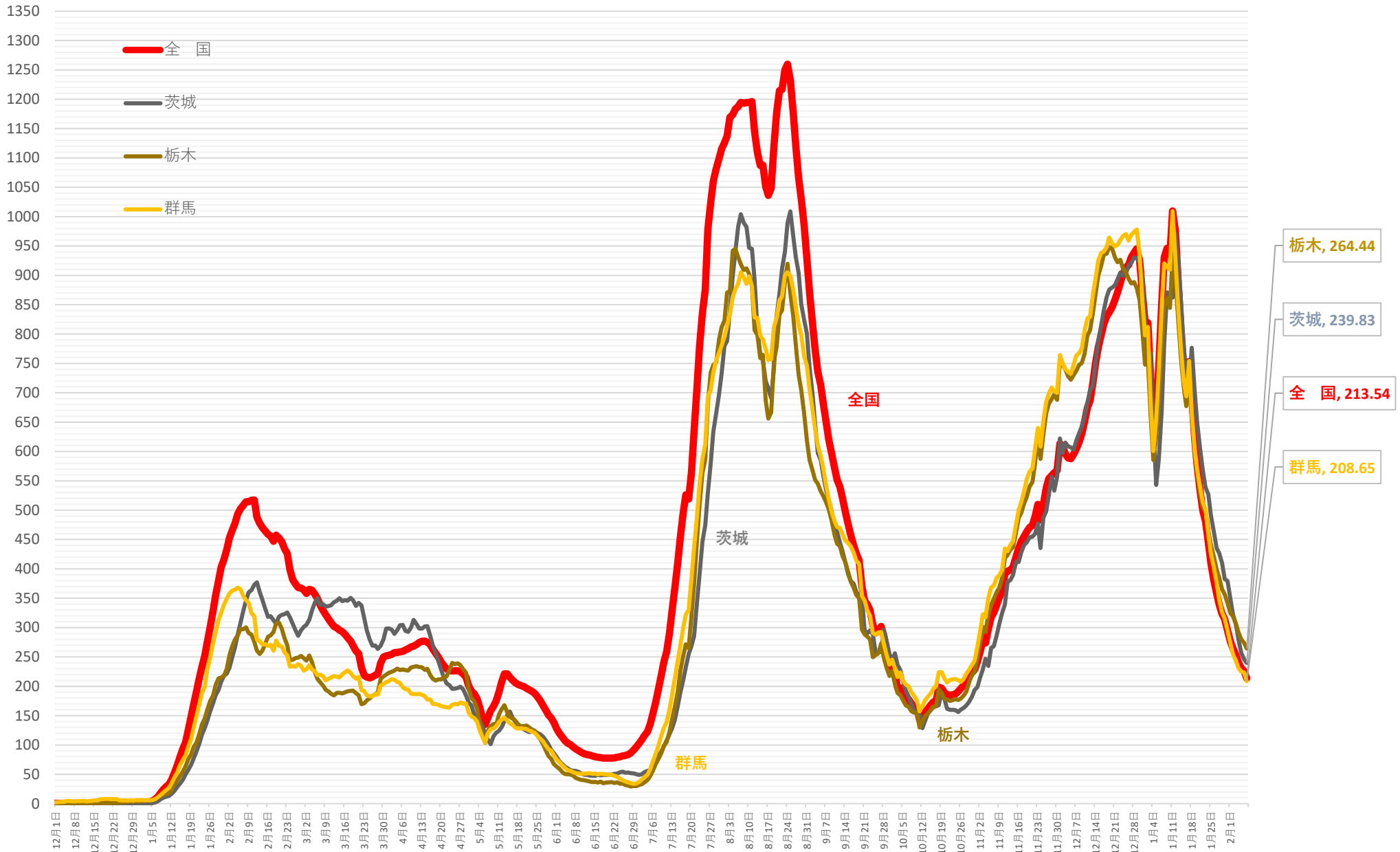


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [北関東]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

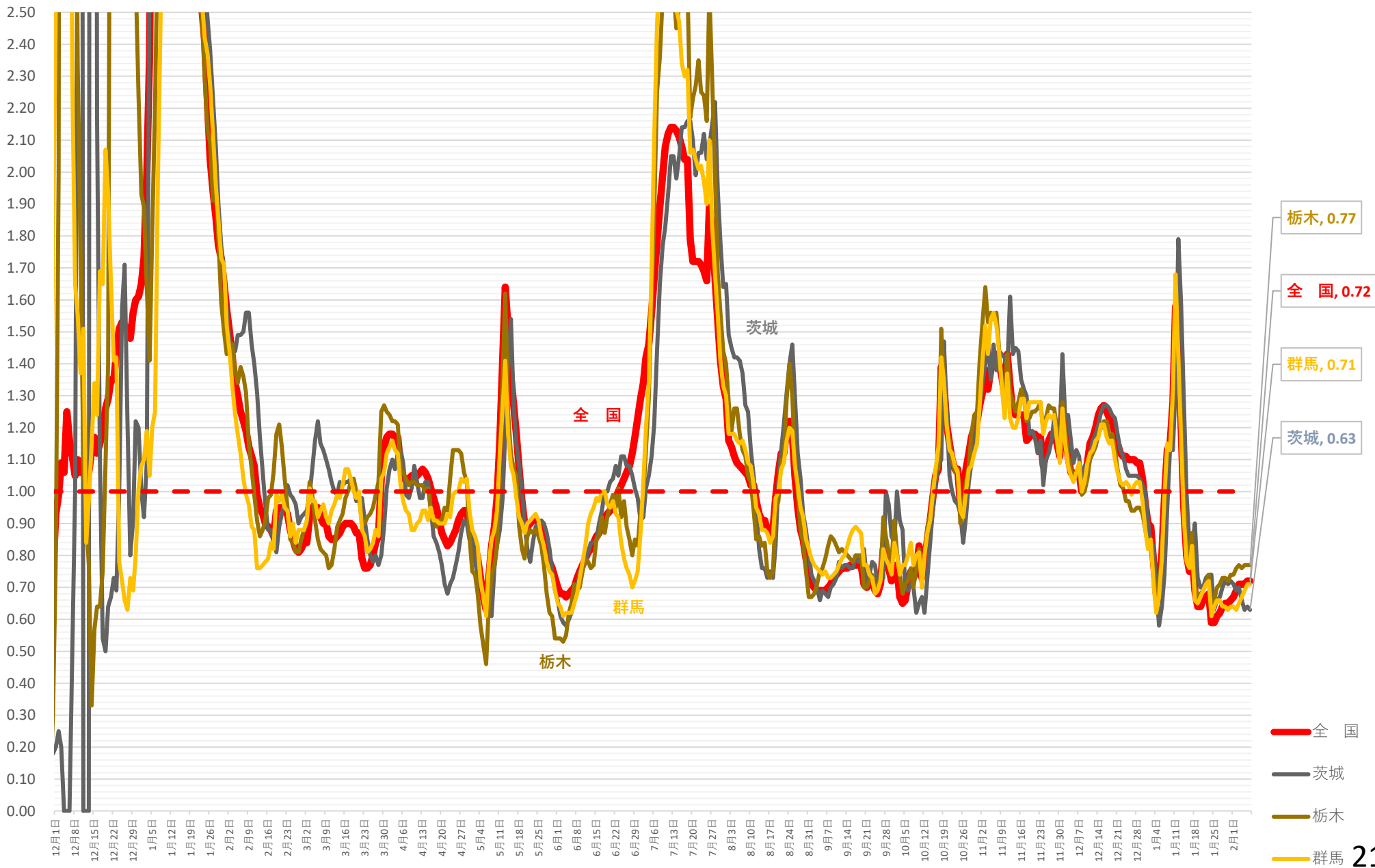


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [北関東]

2021/12/1 ~ 2023/2/7

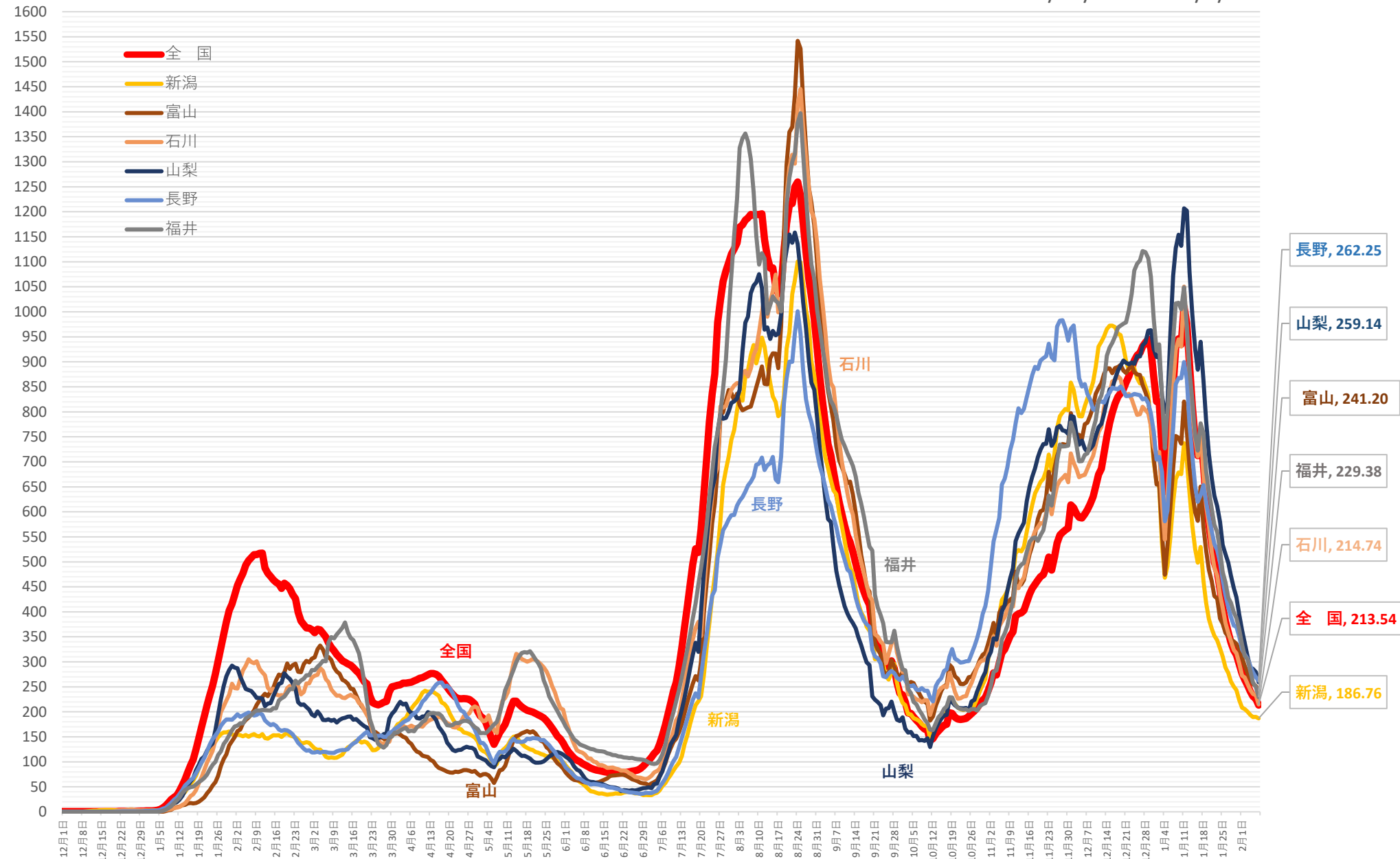


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [中部]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

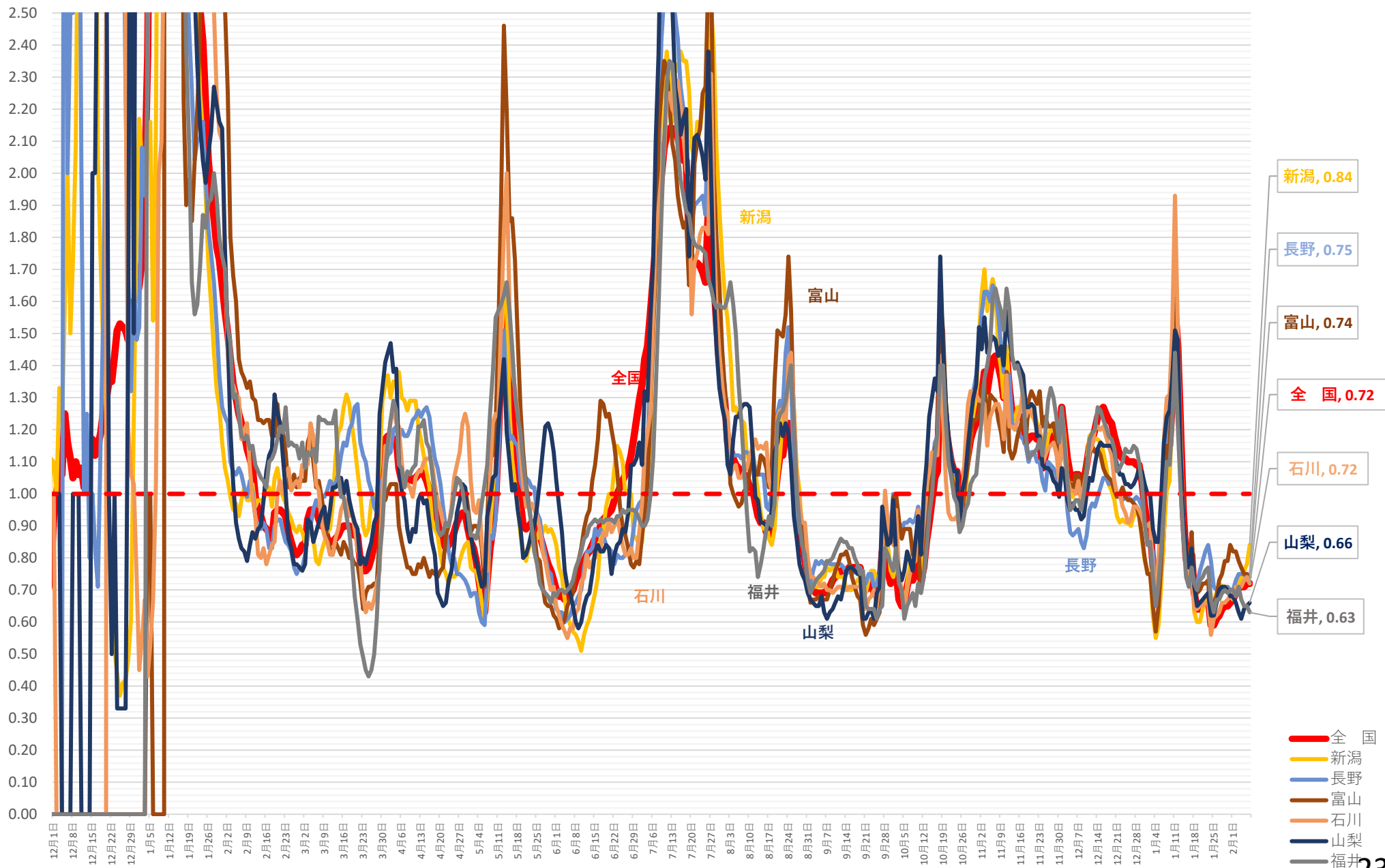


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [中部]

2021/12/1 ~ 2023/2/7

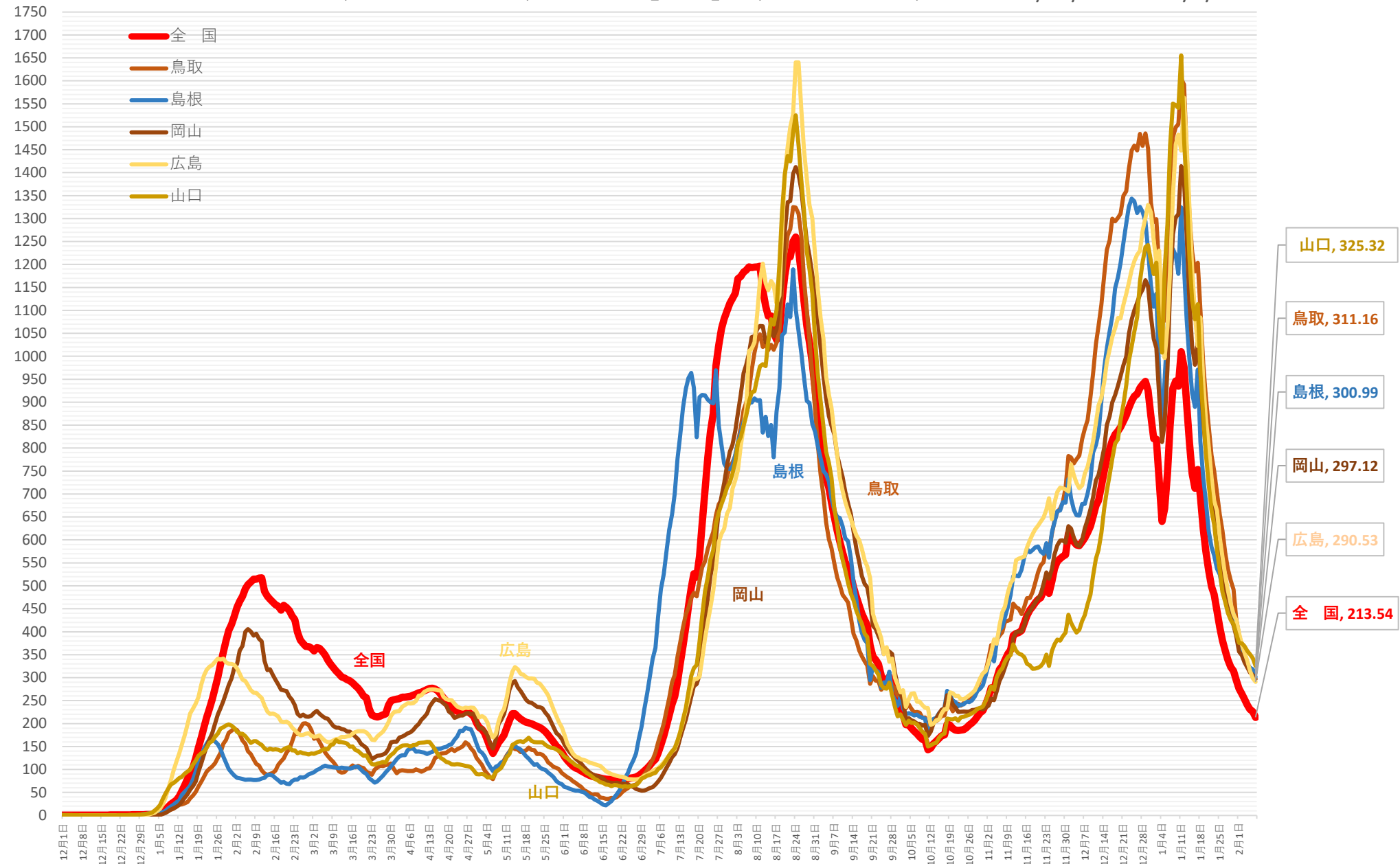


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [中国]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

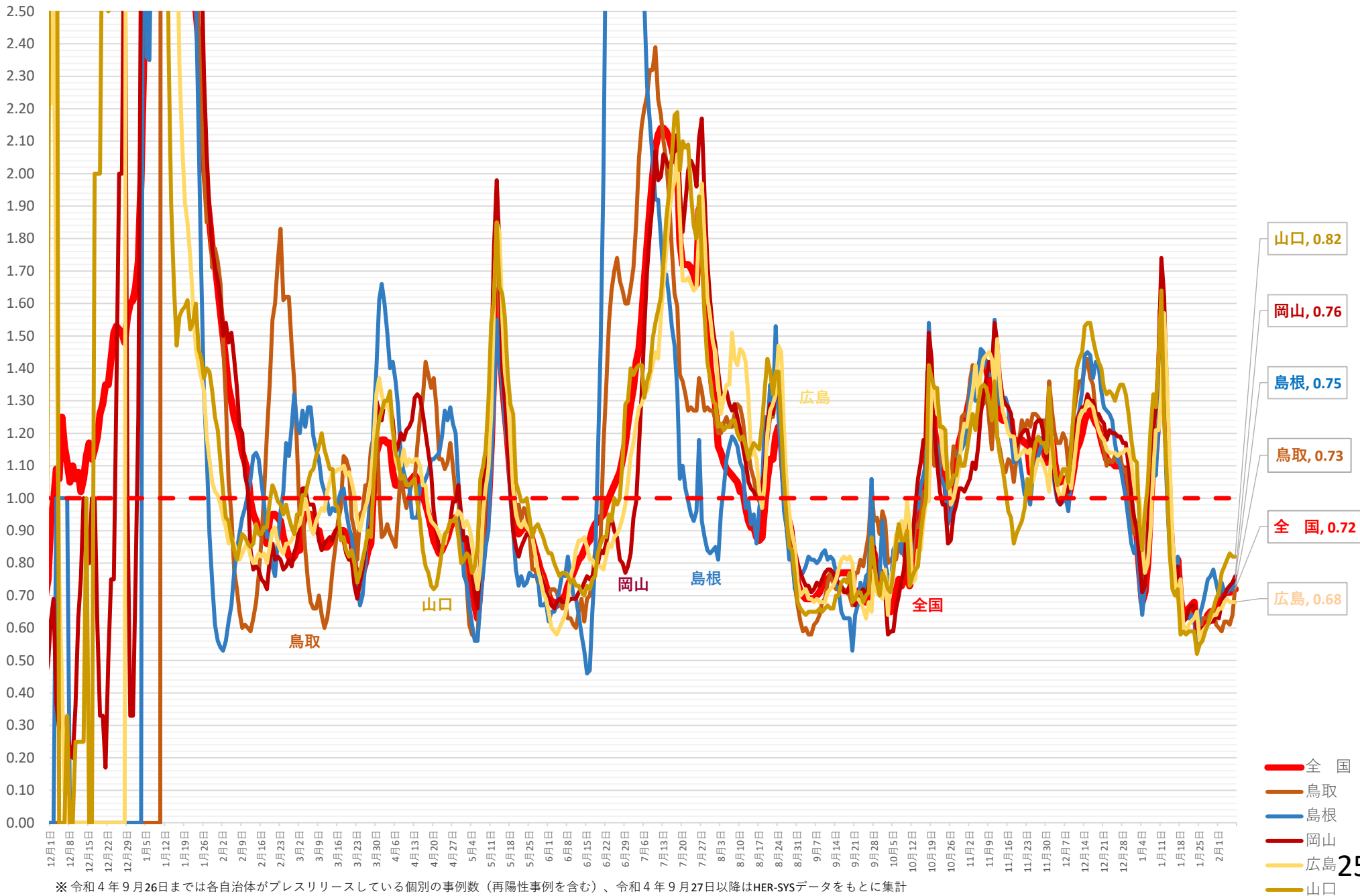


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [中国]

2021/12/1 ~ 2023/2/7

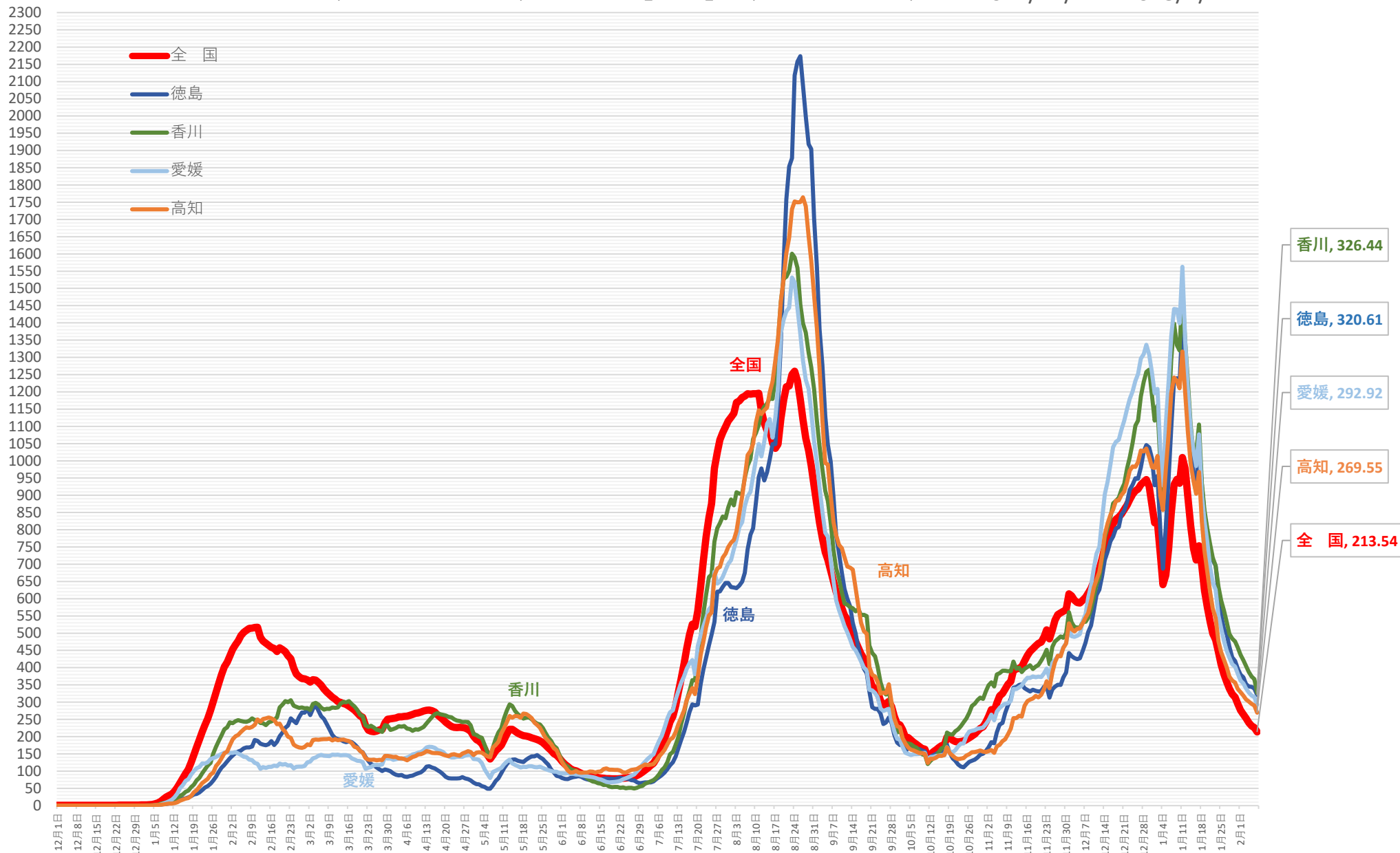


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [四国]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

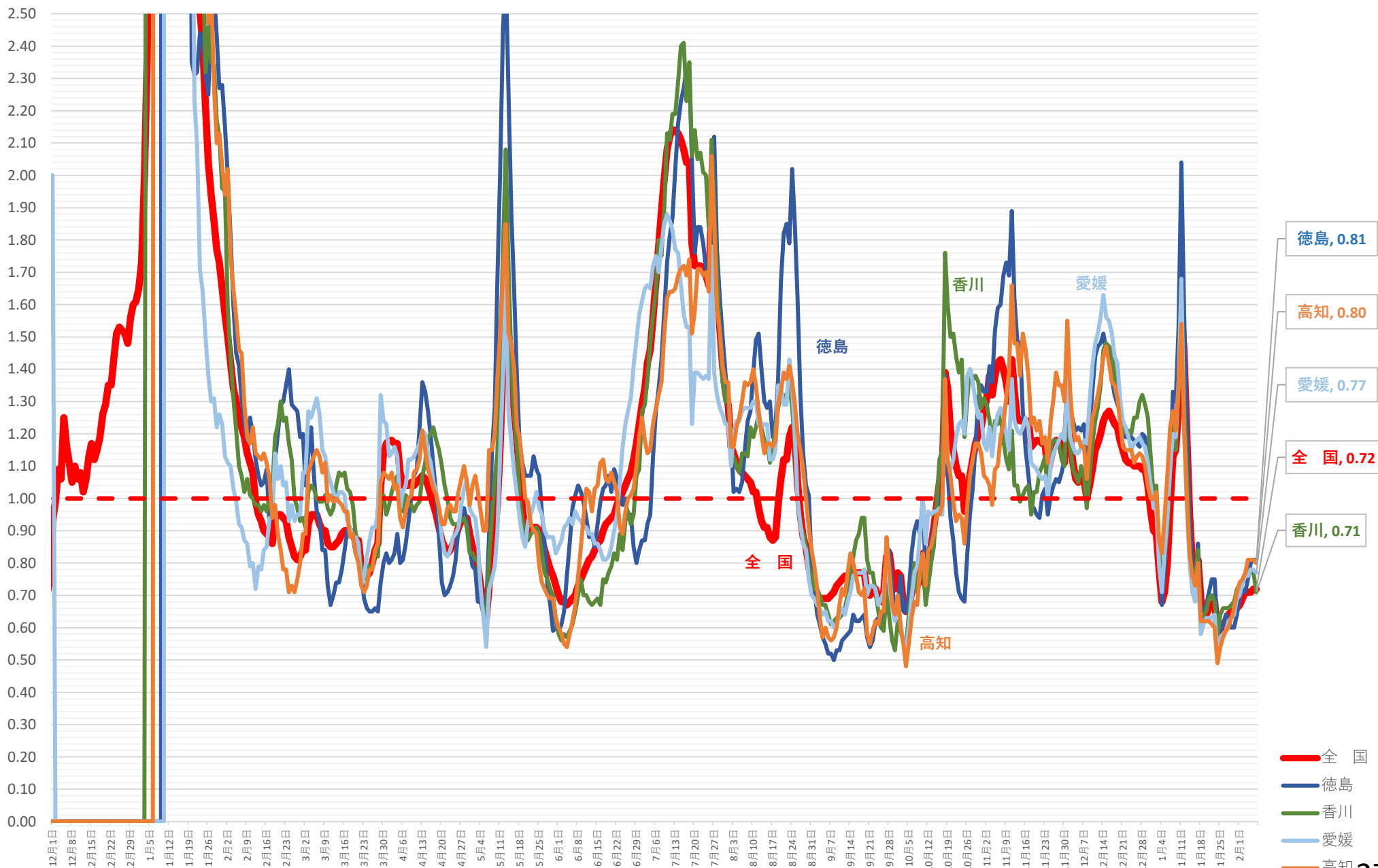


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [四国]

2021/12/1 ~ 2023/2/7

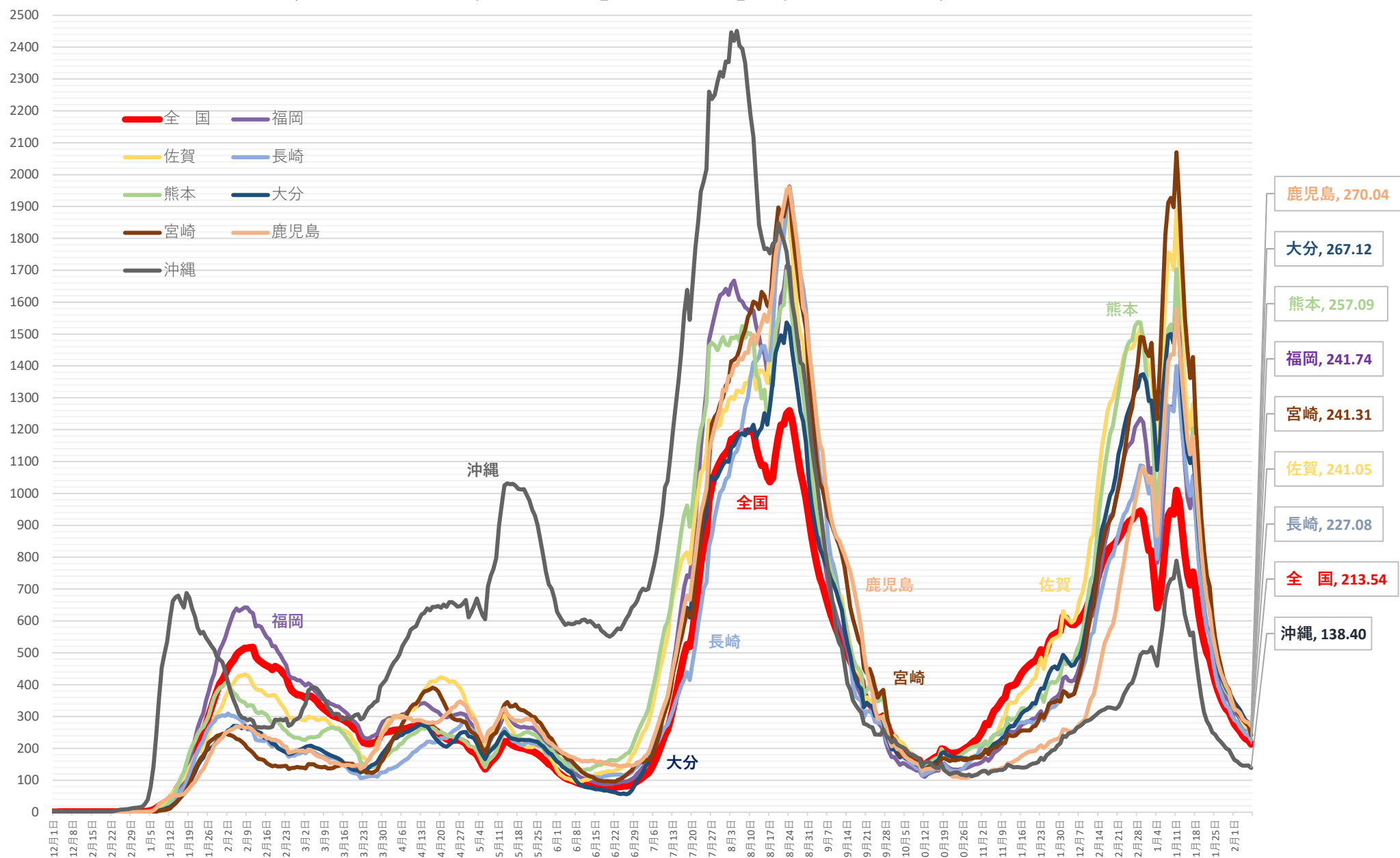


※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

(人)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [九州・沖縄]（対人口10万人）

2021/12/1 ~ 2023/2/7

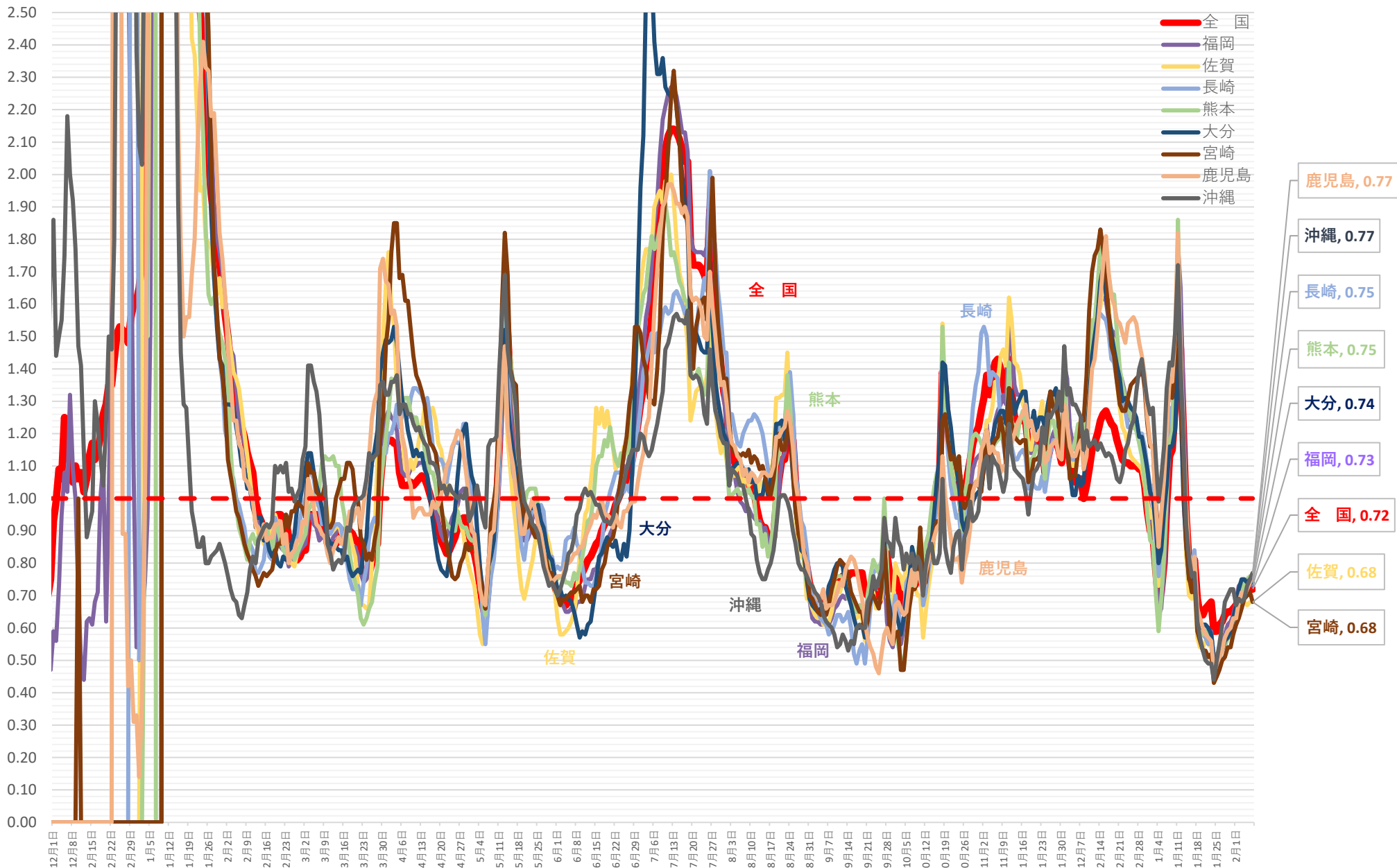


※ 人口10万対の人数は、令和3年12月4日までは総務省統計局における各年10月1日時点の人口推計の数値、令和3年12月5日からは 令和2年国勢調査の数値により算出している

※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [九州・沖縄]

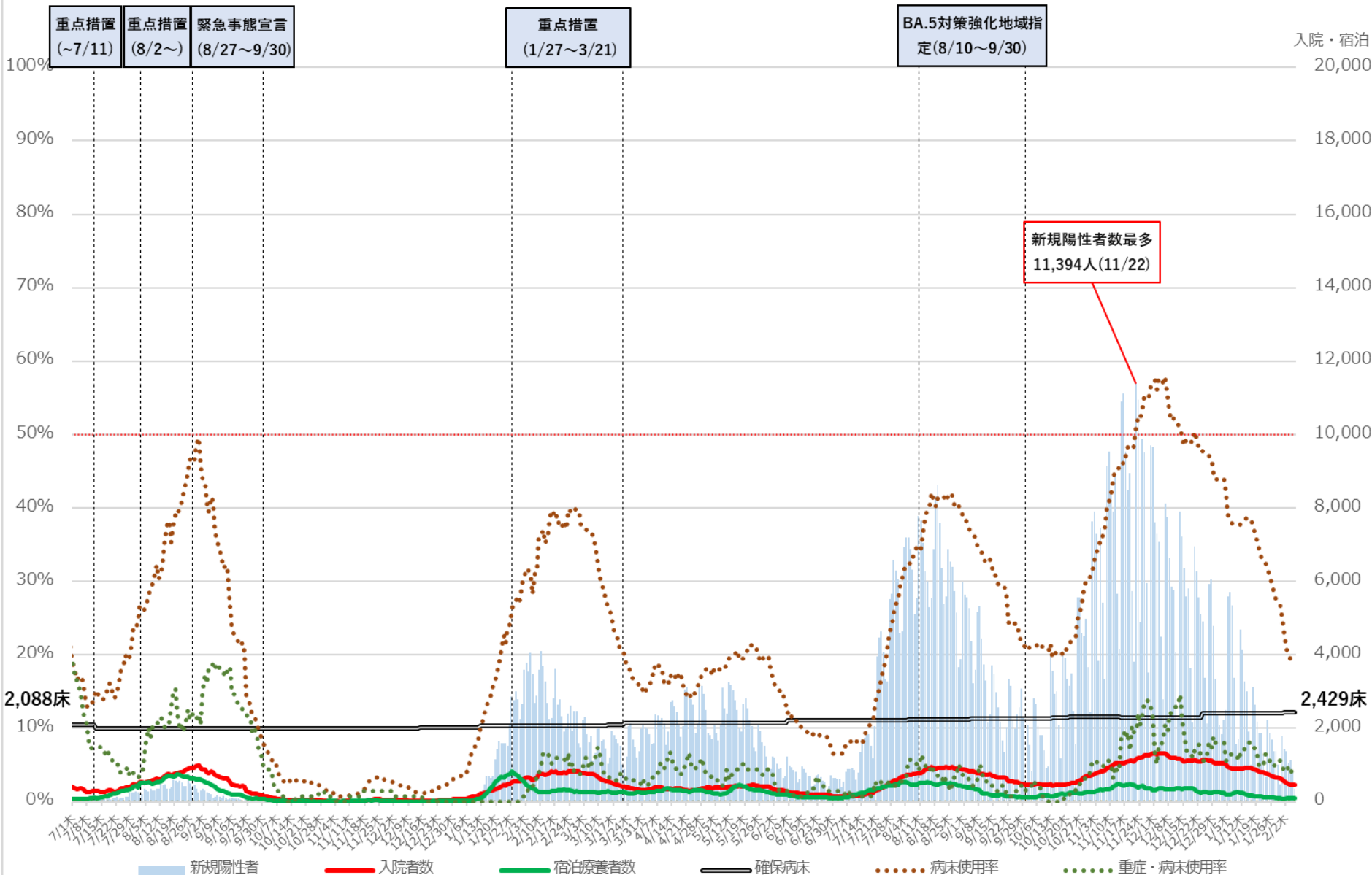
2021/12/1 ~ 2023/2/7



※ 令和4年9月26日までは各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性事例を含む）、令和4年9月27日以降はHER-SYSデータをもとに集計

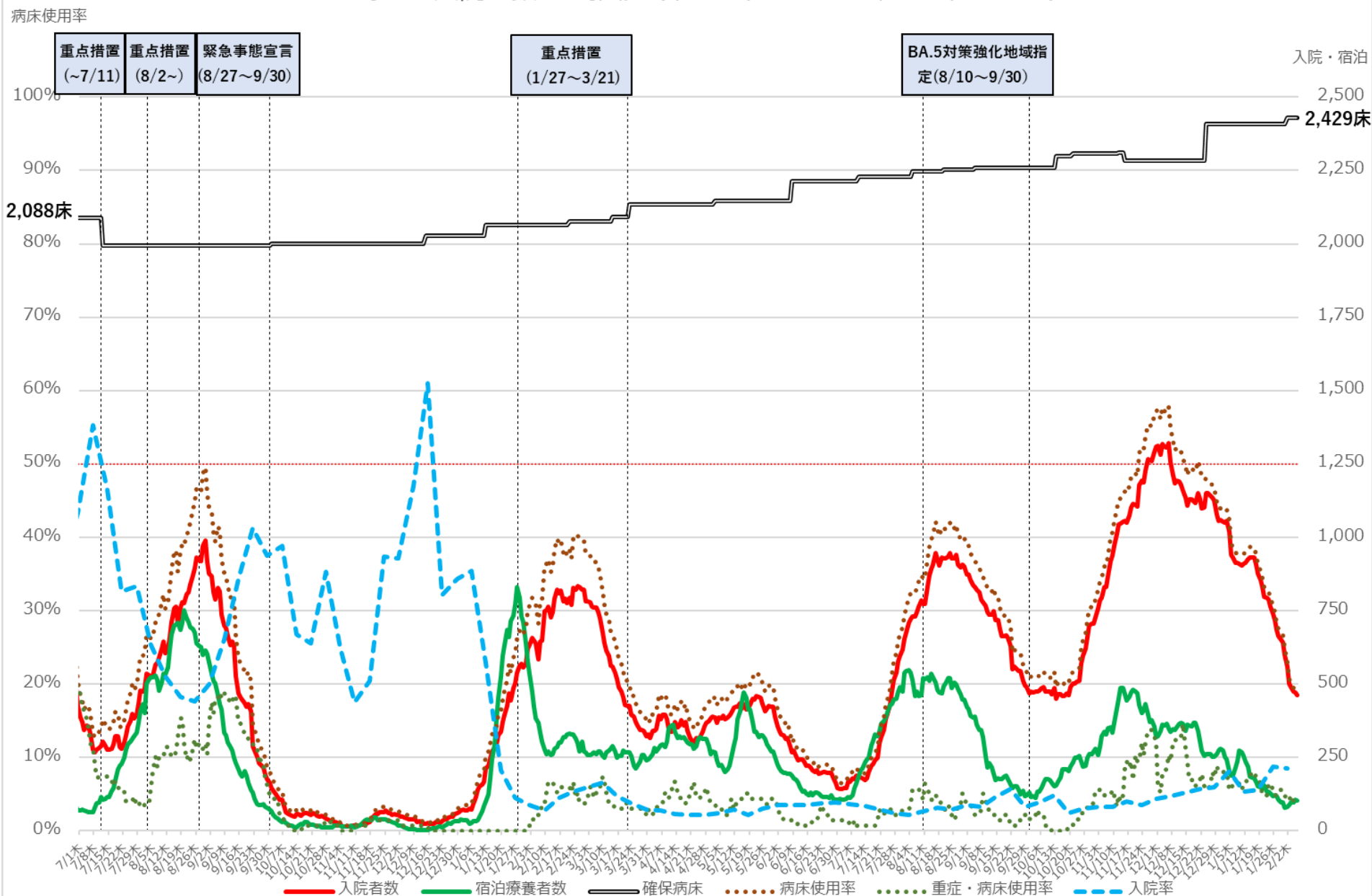
病床使用率

北海道 新規陽性者・入院者数等の推移（令和3年7月1日～令和5年2月6日）



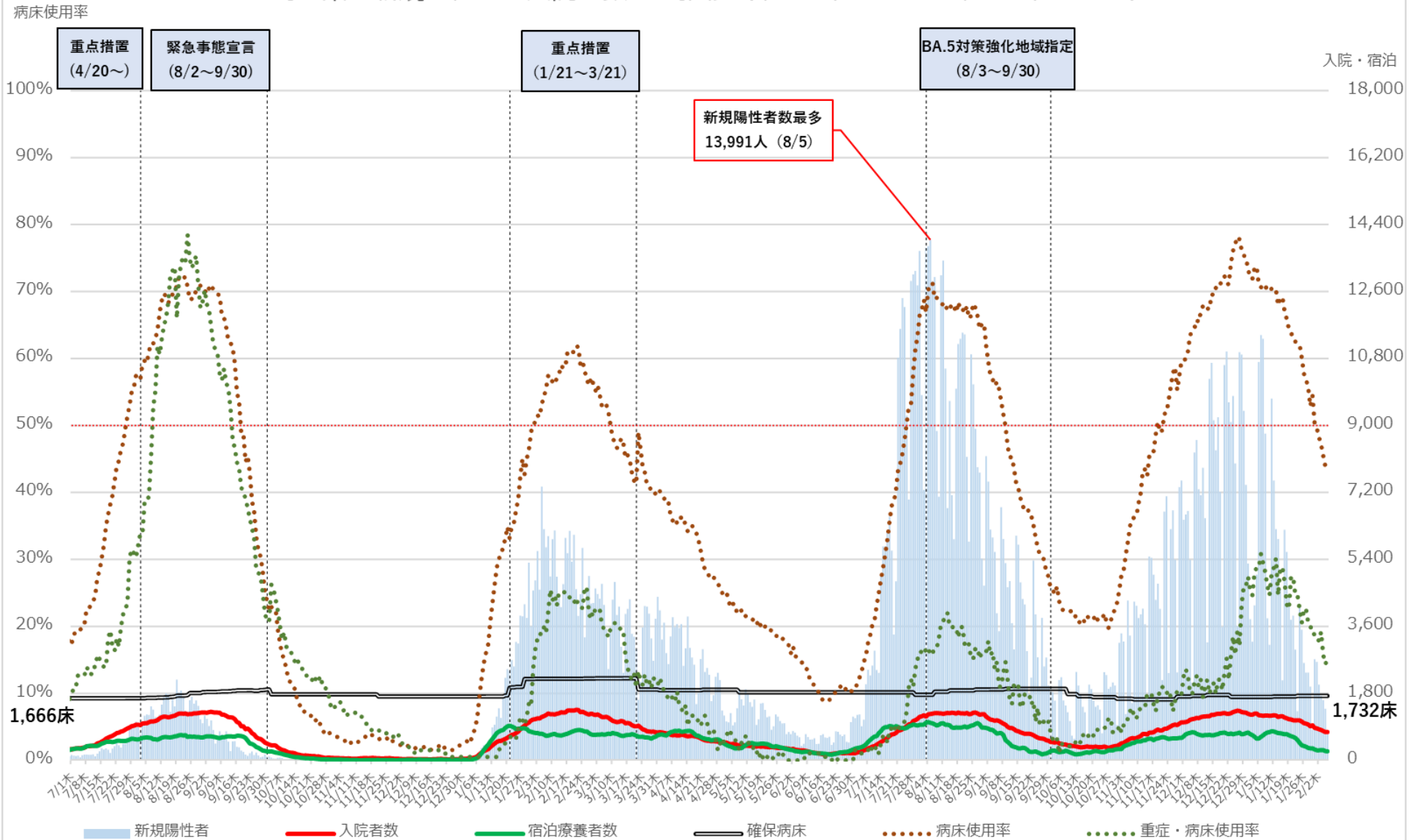
※病床使用率は現フェーズ最大の確保病床で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す

北海道 入院者数等の推移 (令和3年7月1日～令和5年2月6日)



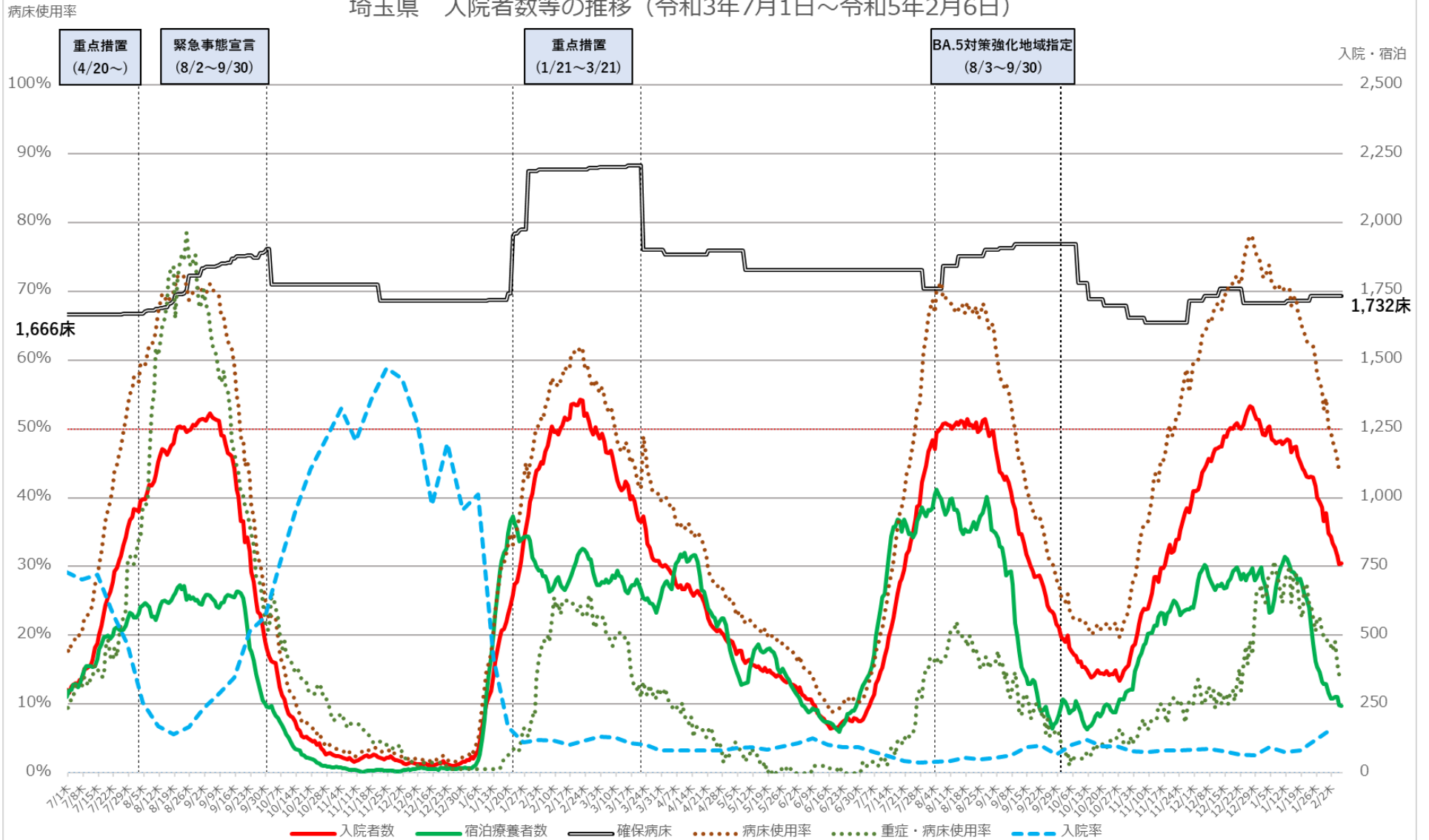
※病床使用率は現フェーズ最大の確保病床で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す

埼玉県 新規陽性者・入院者数等の推移（令和3年7月1日～令和5年2月6日）

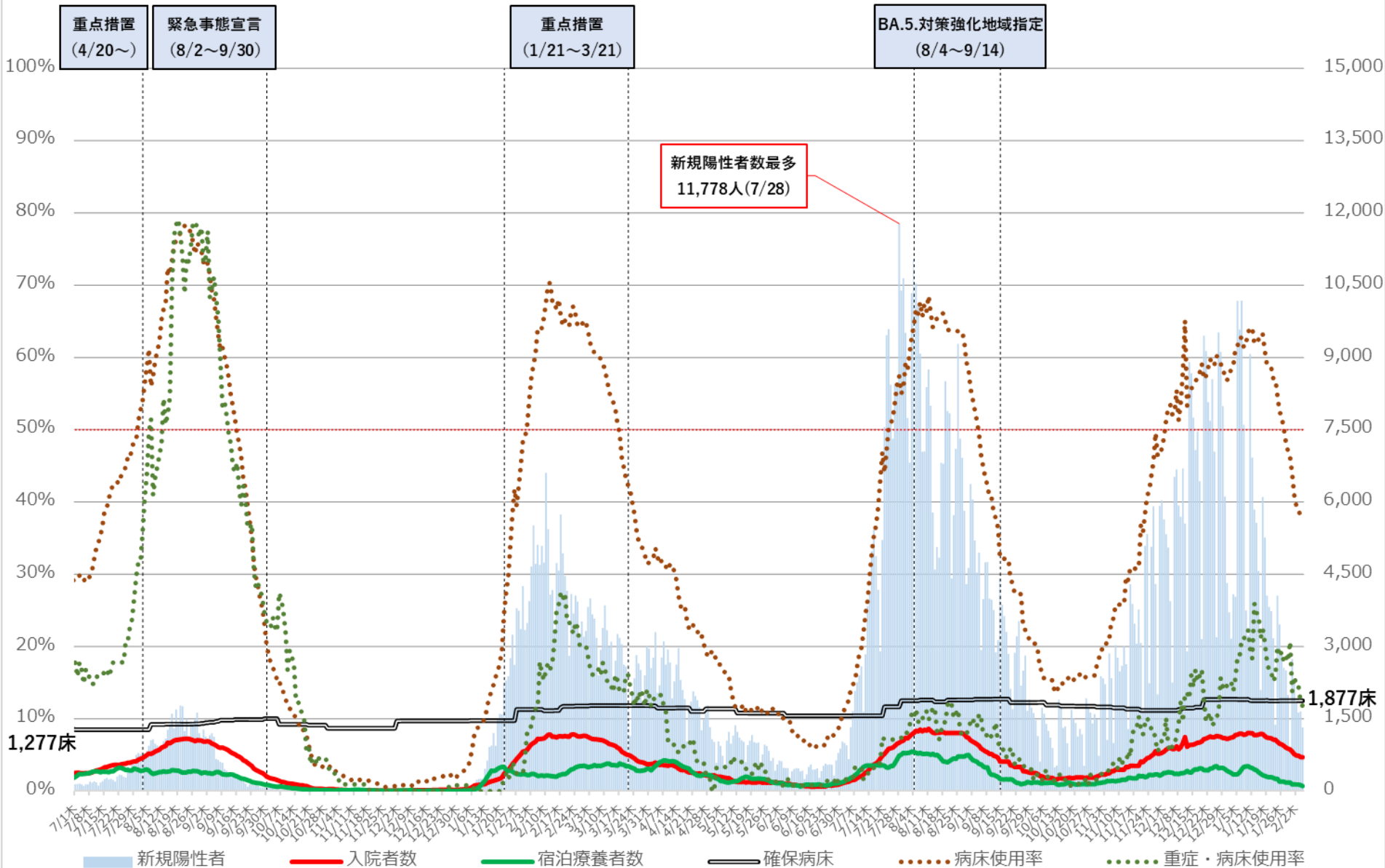


※病床使用率は最終フェーズ(最終の最大確保計画数)の確保病床で確保病床の入院者数を割った数値を指す

埼玉県 入院者数等の推移 (令和3年7月1日～令和5年2月6日)

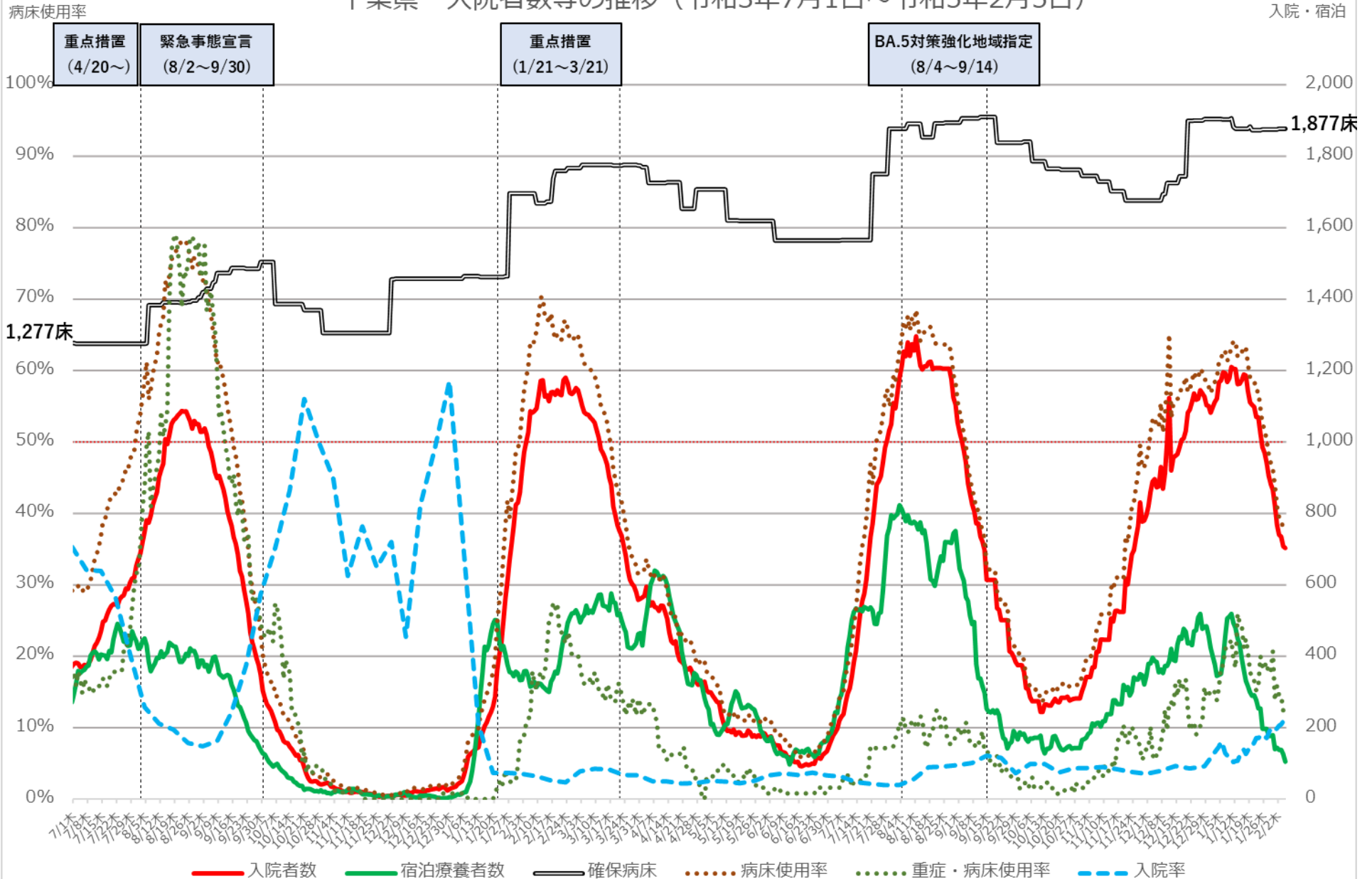


※病床使用率は最終フェーズ(最終の最大確保計画数)の確保病床で確保病床の入院者数を割った数値を指す



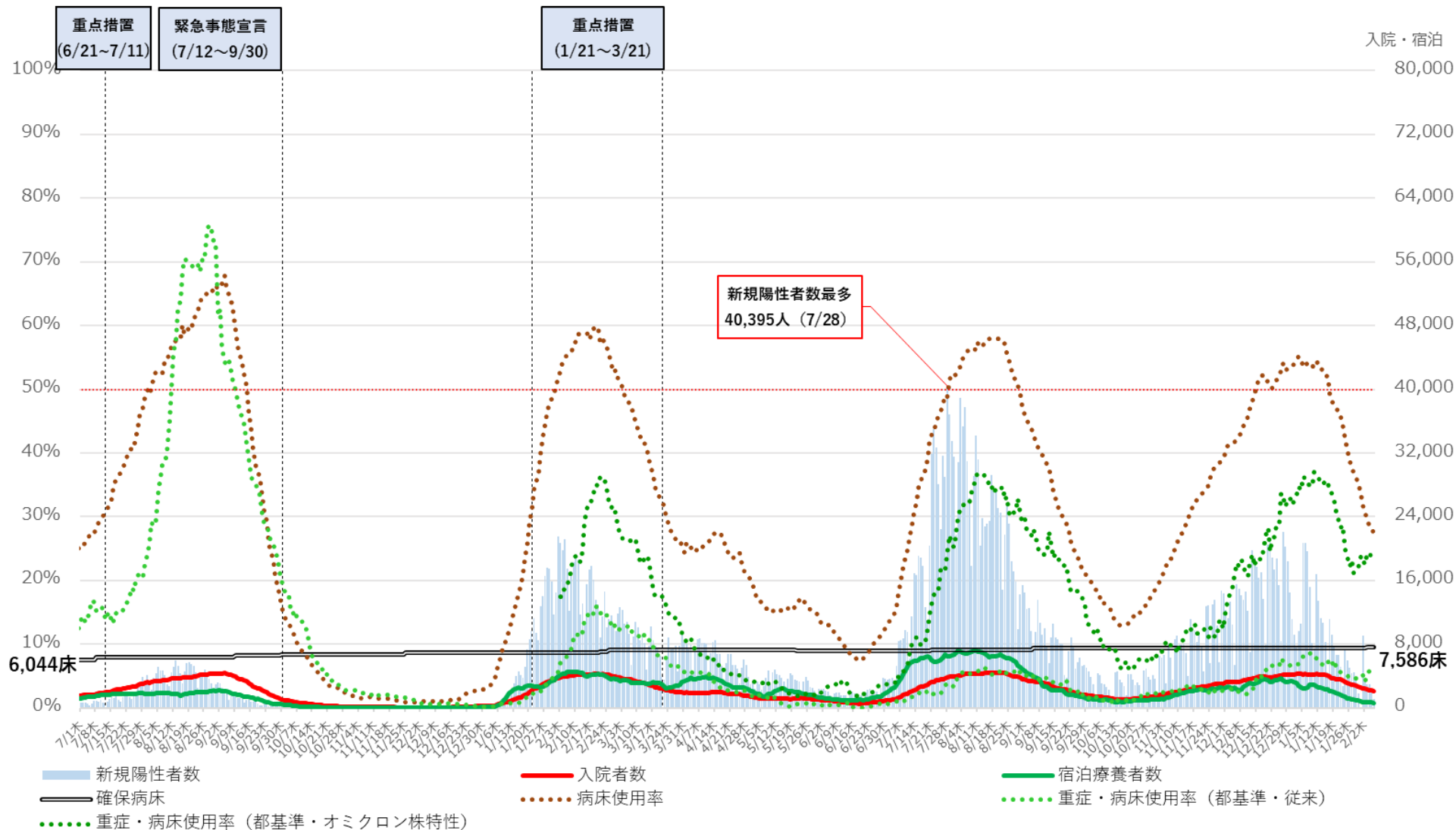
※ 病床使用率は現在の確保病床で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す

千葉県 入院者数等の推移 (令和3年7月1日～令和5年2月5日)



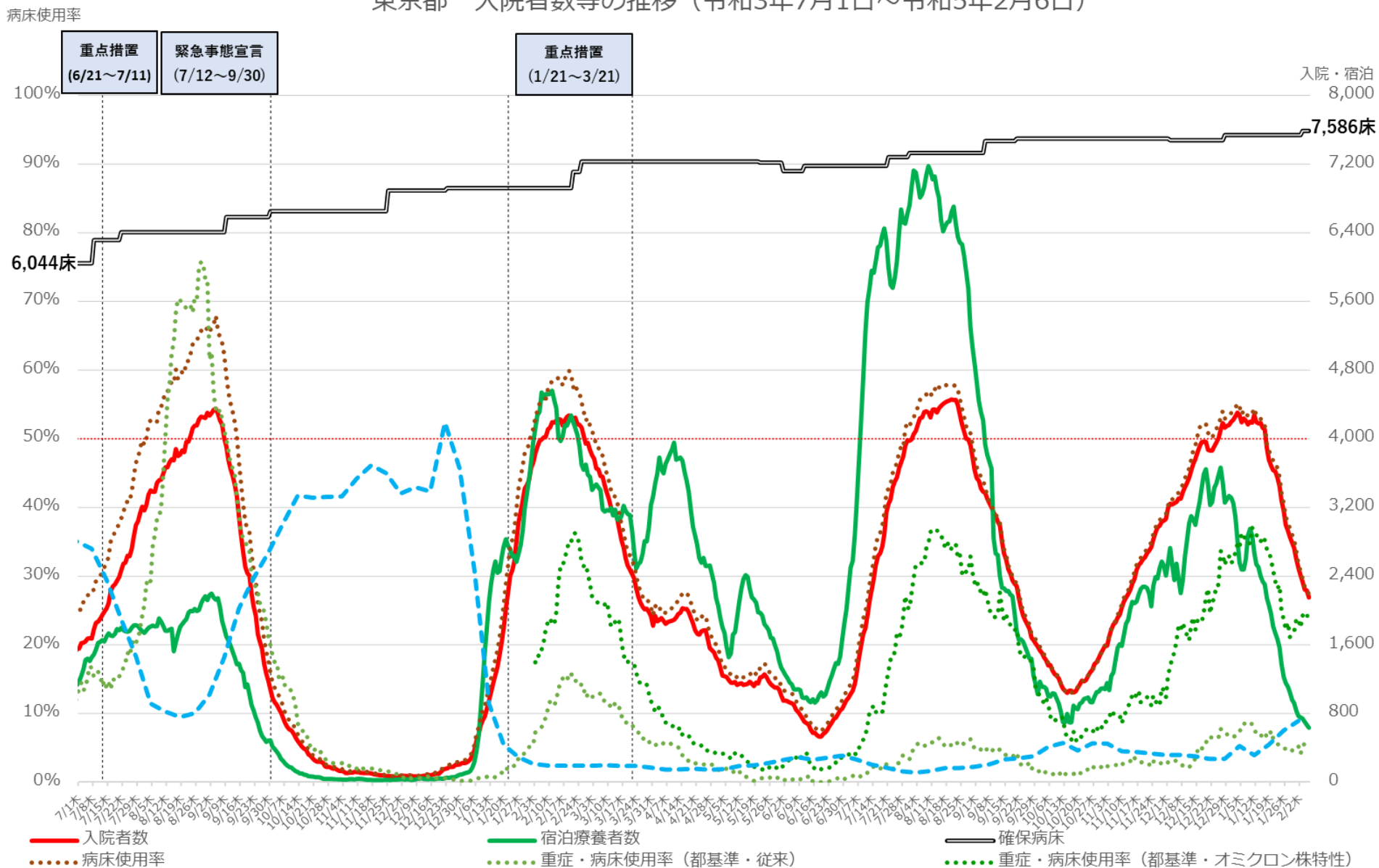
※ 病床利用率は現在の確保病床で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す

東京都 新規陽性者・入院者数等の推移（令和3年7月1日～令和5年2月6日）



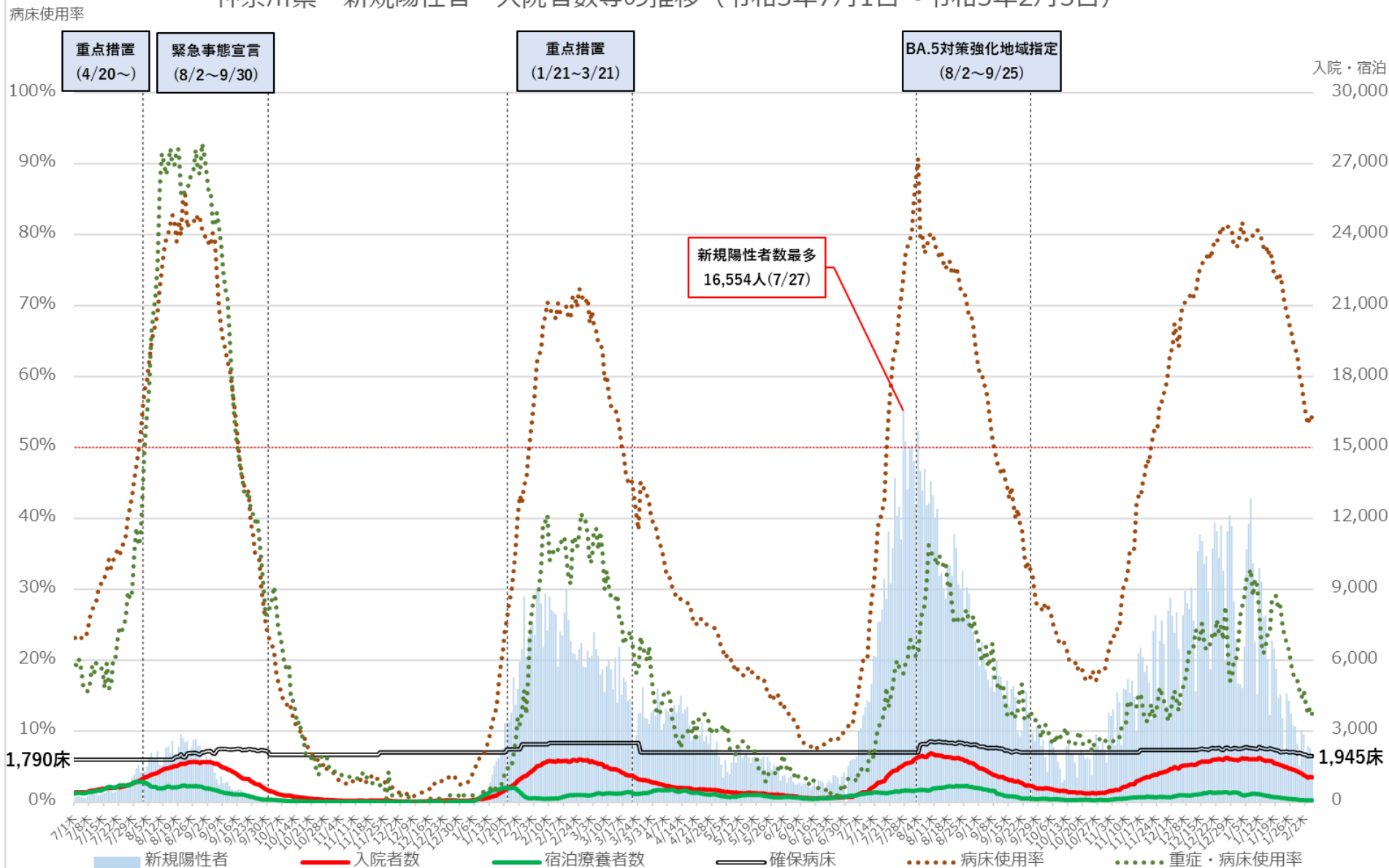
※病床利用率は、最終フェーズの確保病床で確保病床の入院者数を割った数値を指す
 ※重症・病床利用率は、東京都独自の基準に則って発表された数値を用いて計算している

東京都 入院者数等の推移（令和3年7月1日～令和5年2月6日）

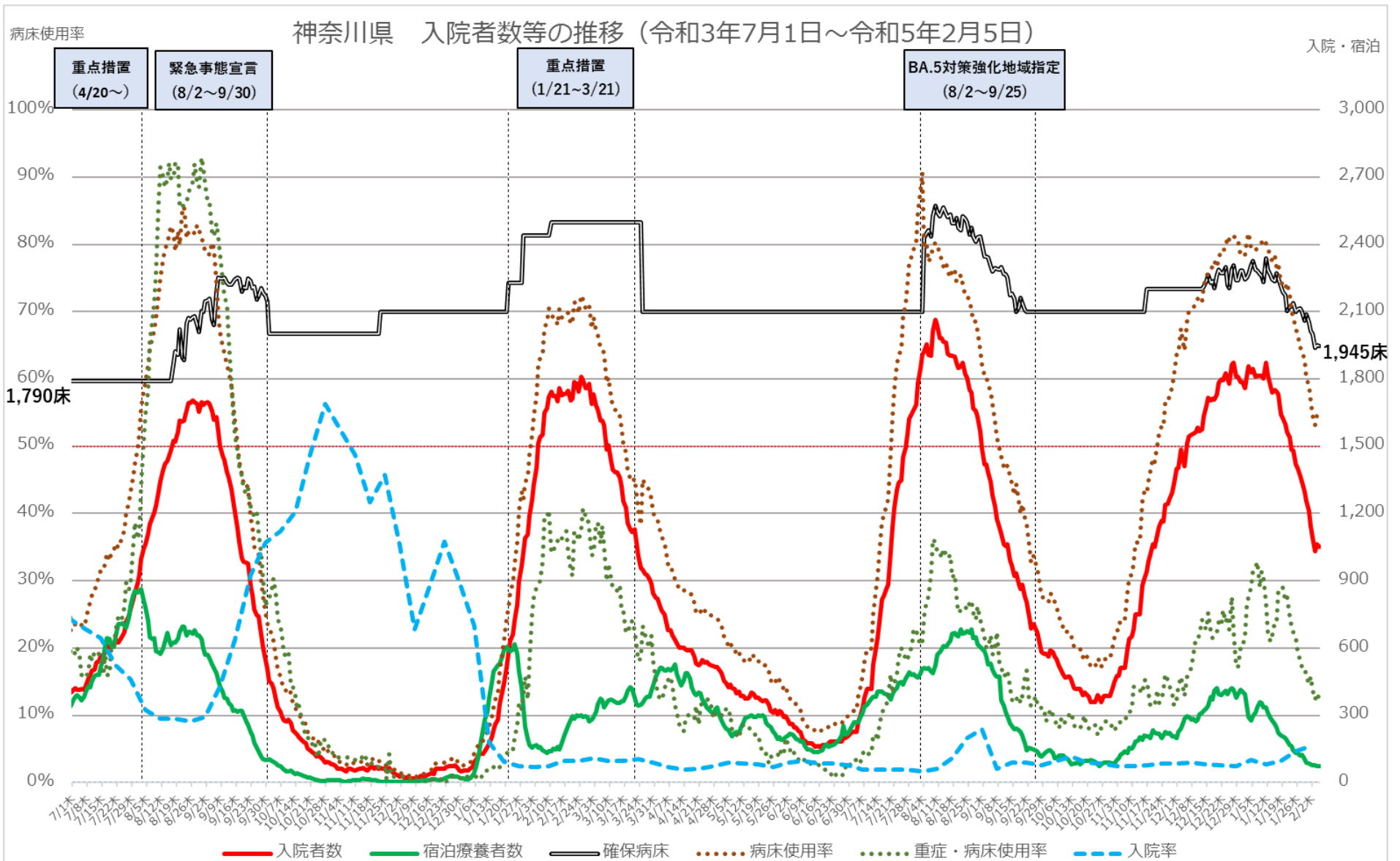


※病床使用率は、最終フェーズの確保病床で確保病床の入院者数を割った数値を指す
 ※重症・病床使用率は、東京都独自の基準に則って発表された数値を用いて計算している

神奈川県 新規陽性者・入院者数等の推移（令和3年7月1日～令和5年2月5日）

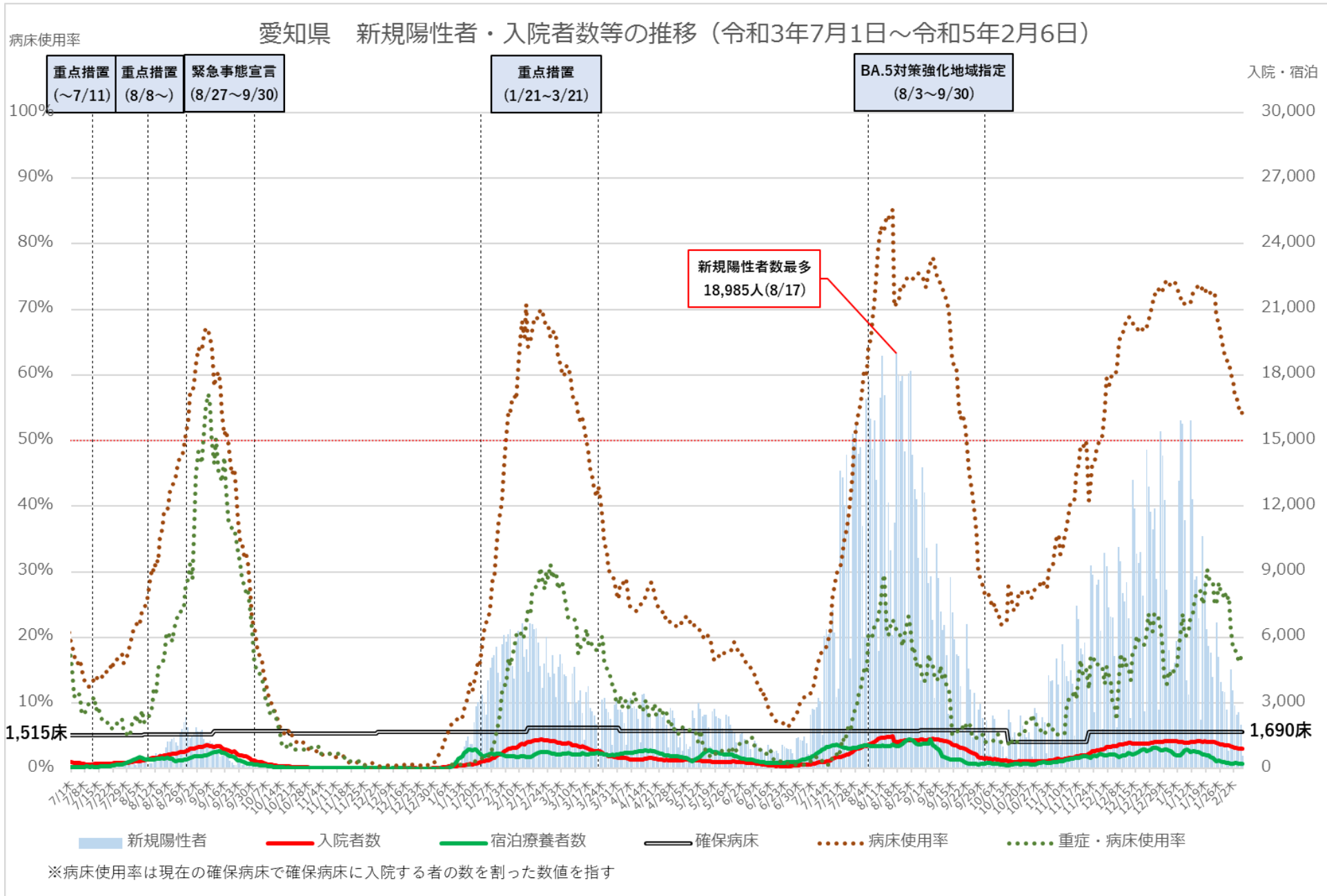


※病床使用率は、現在の確保病床で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す
 ※確保病床数は県で運用の即応病床数（現在のフェーズにおいて受入れ要請があれば受入れを行うことについて調整済の病床数）

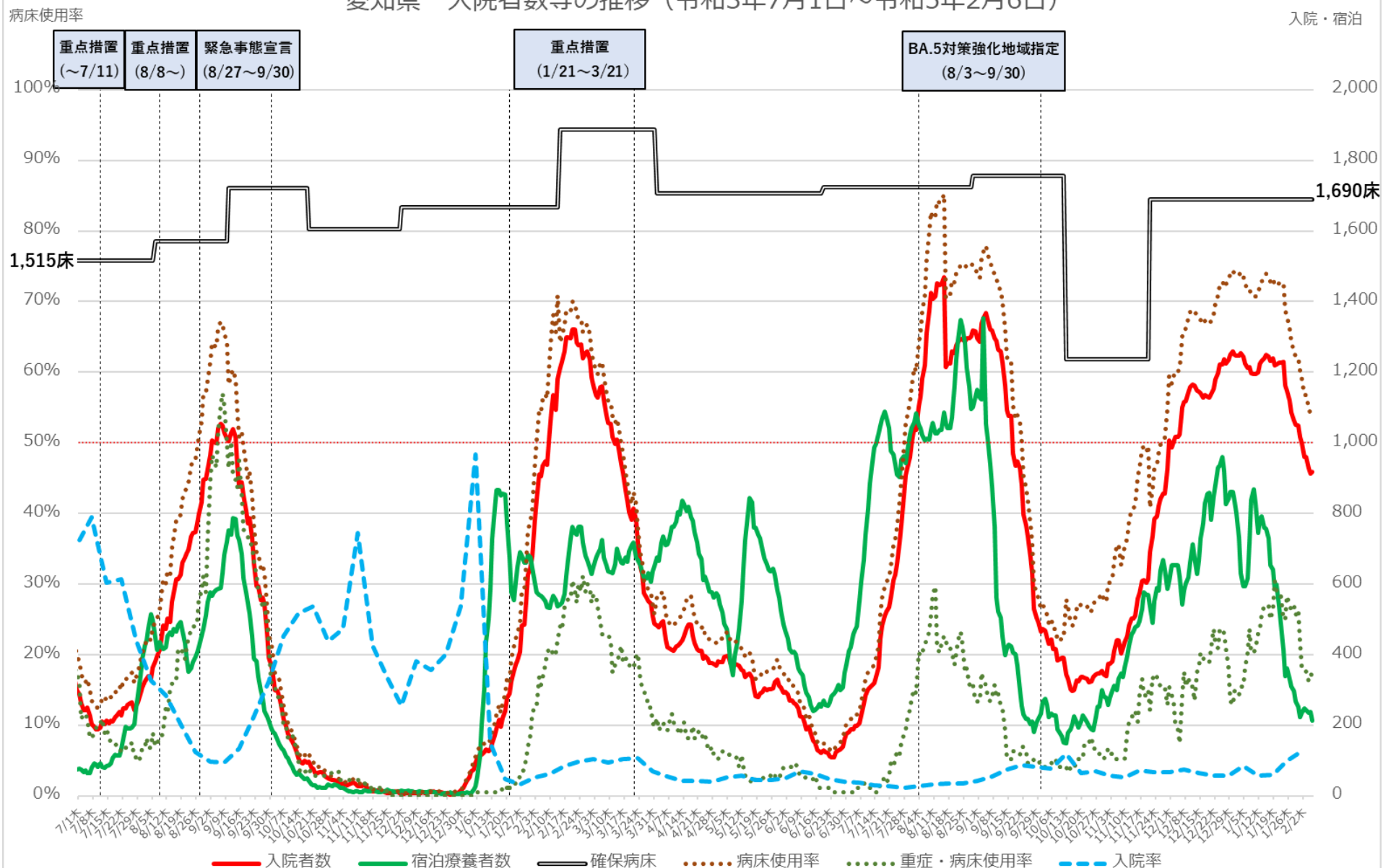


※ 病床使用率は、現在の確保病床で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す

※ 確保病床数は県で運用の即応病床数 (現在のフェーズにおいて受入れ要請があれば受入れを行うことについて調整済の病床数)

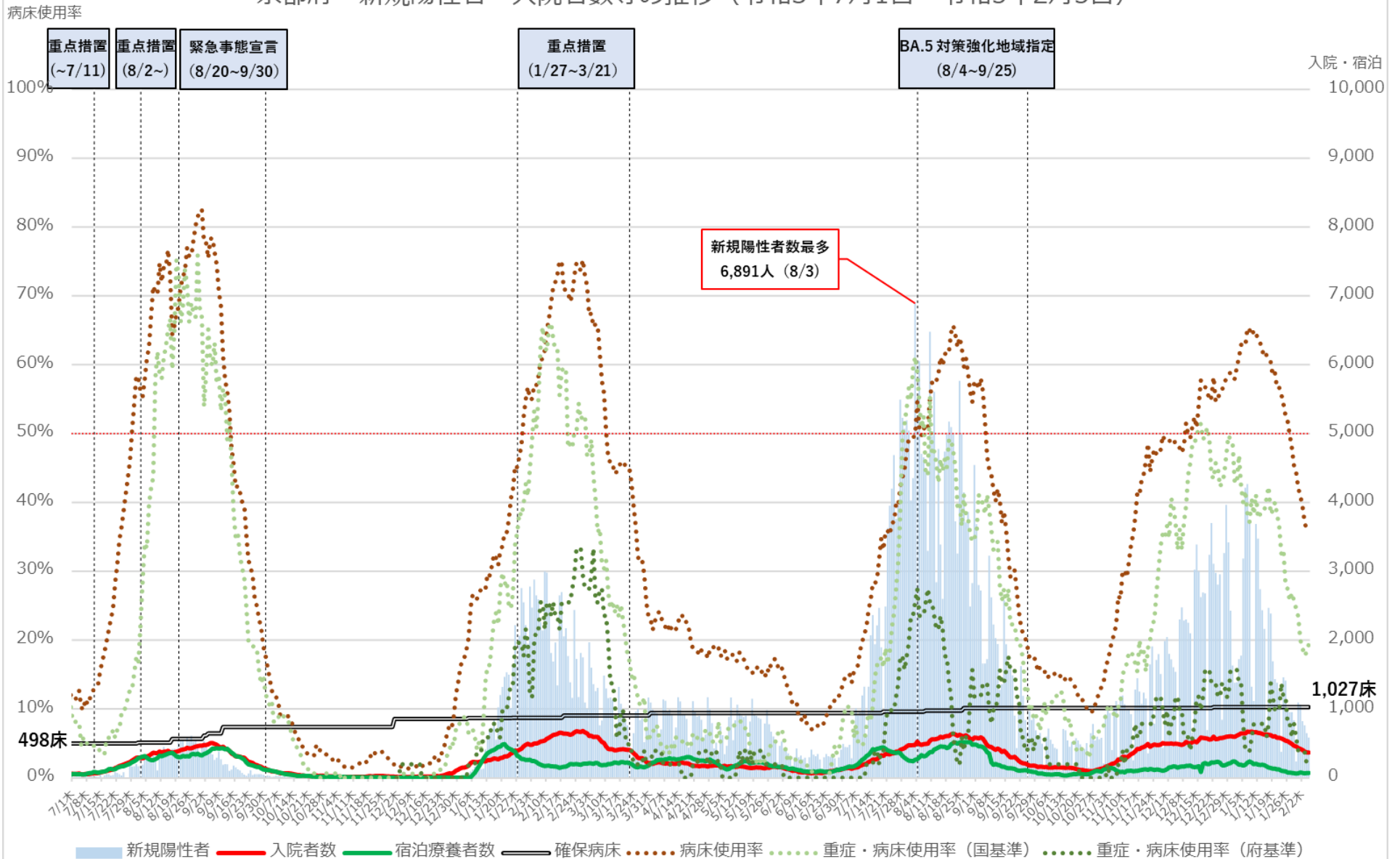


愛知県 入院者数等の推移 (令和3年7月1日～令和5年2月6日)



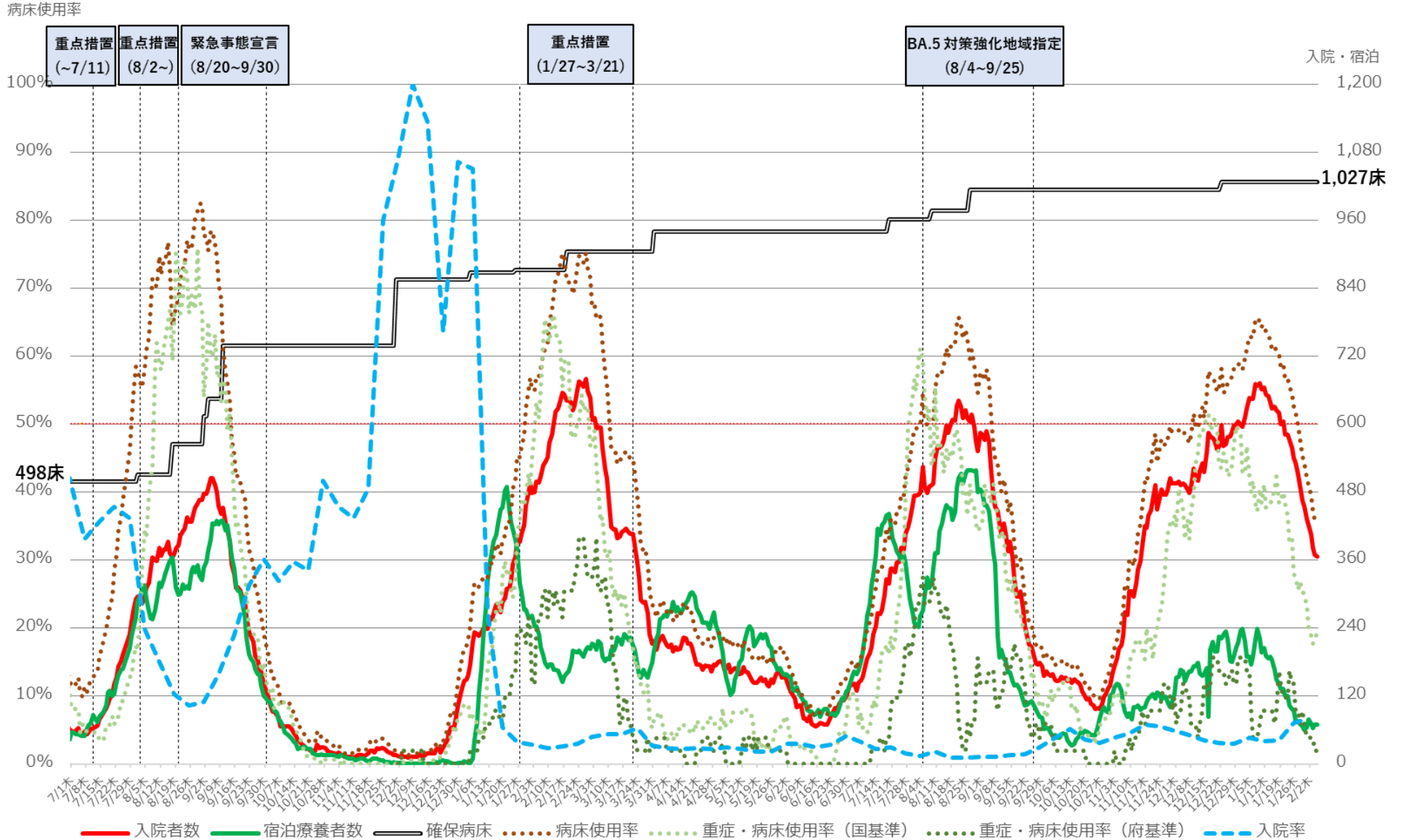
※病床使用率は現在の確保病床で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す

京都府 新規陽性者・入院者数等の推移（令和3年7月1日～令和5年2月5日）



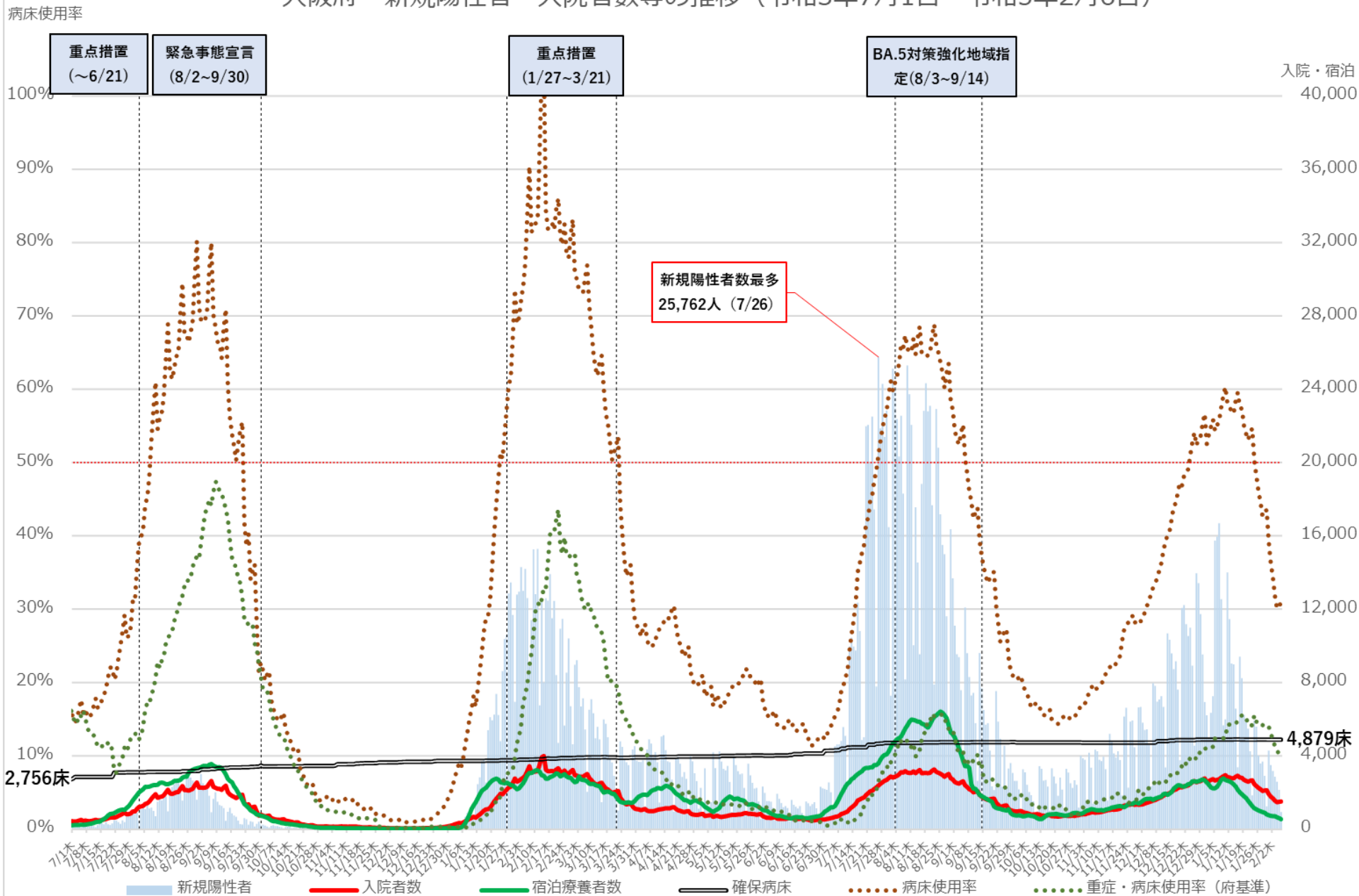
※病床使用率は現在の確保病床で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す

京都府 入院者数等の推移 (令和3年7月1日～令和5年2月5日)



※病床使用率は現在の確保病床数で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す

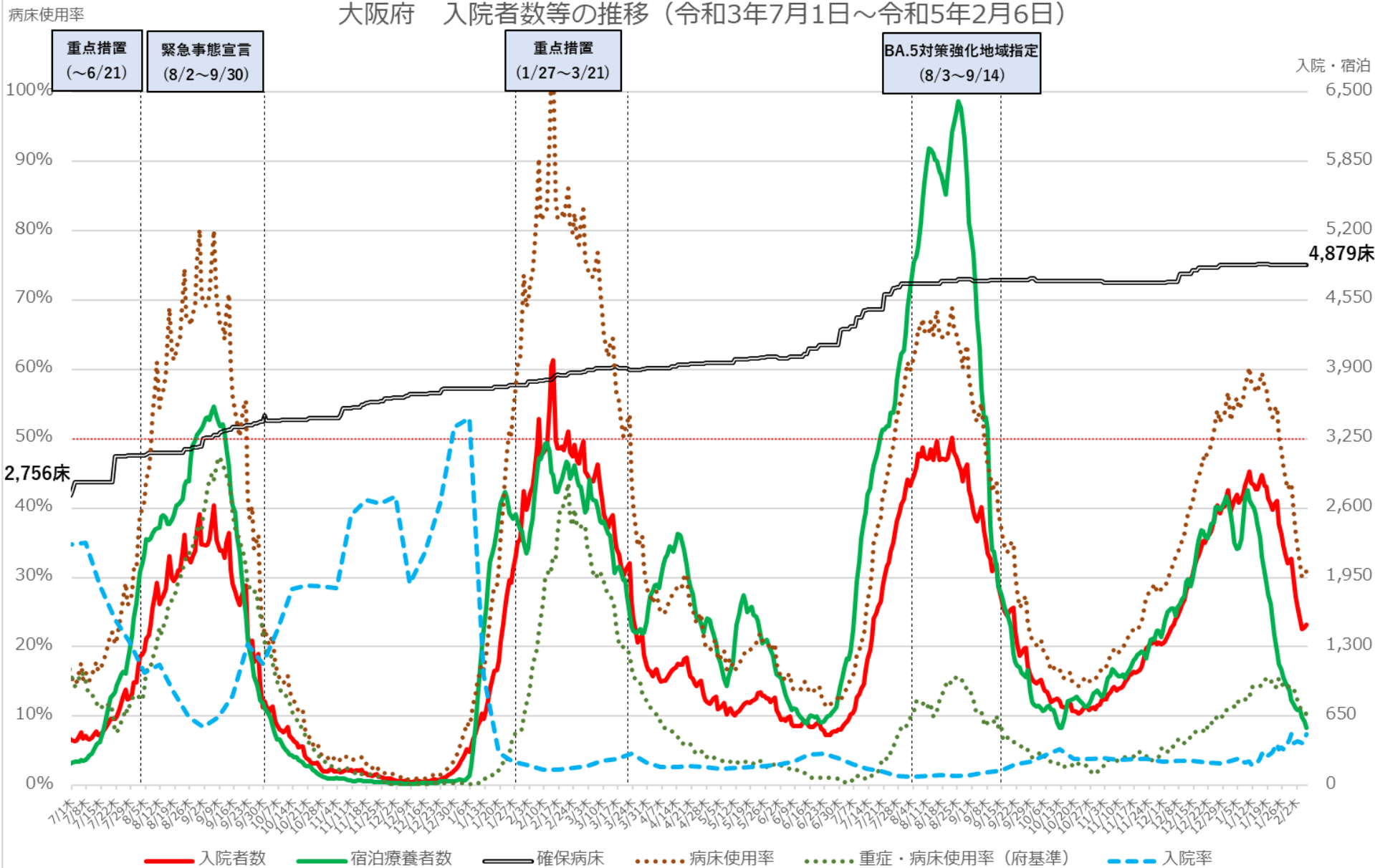
大阪府 新規陽性者・入院者数等の推移（令和3年7月1日～令和5年2月6日）



※病床使用率は現在の確保病床数で確保病床に入院する者を割った数値を指す

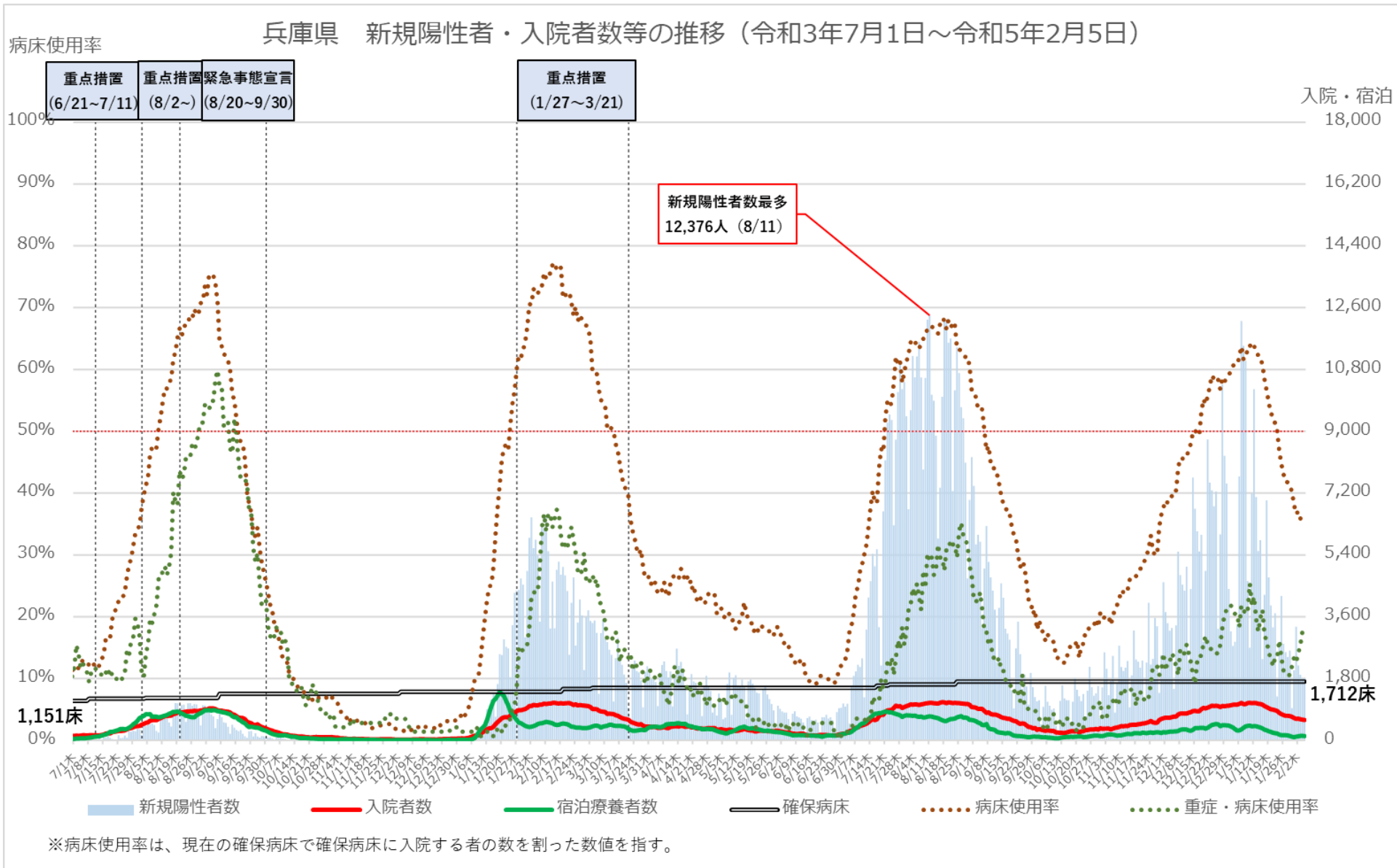
※重症・病床使用率は、大阪府独自の基準に則って発表された数値を用いて計算している

大阪府 入院者数等の推移 (令和3年7月1日~令和5年2月6日)



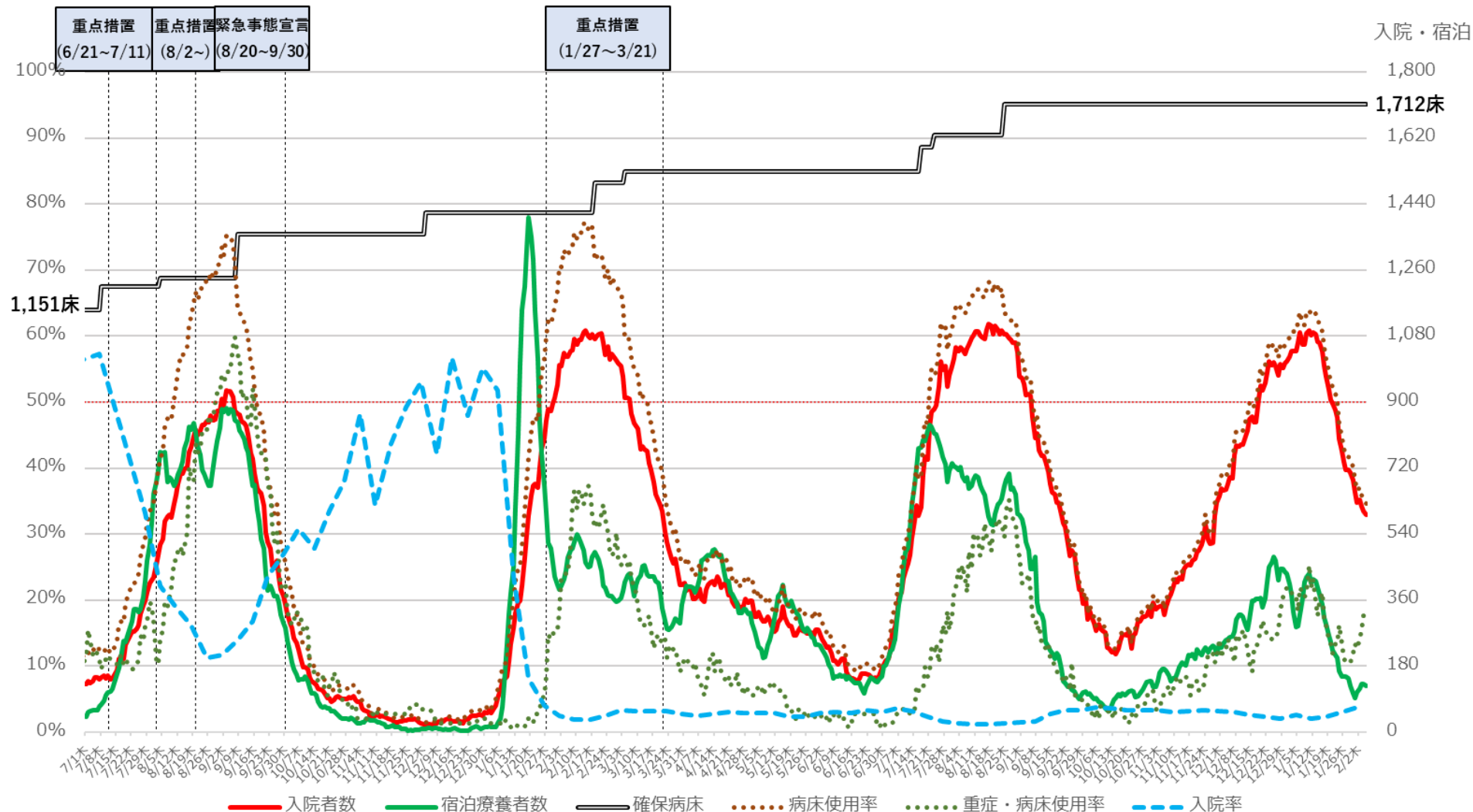
※病床使用率は現在の確保病床数で確保病床に入院する者を割った数値を指す

※重症・病床使用率は、大阪府独自の基準に則って発表された数値を用いて計算している



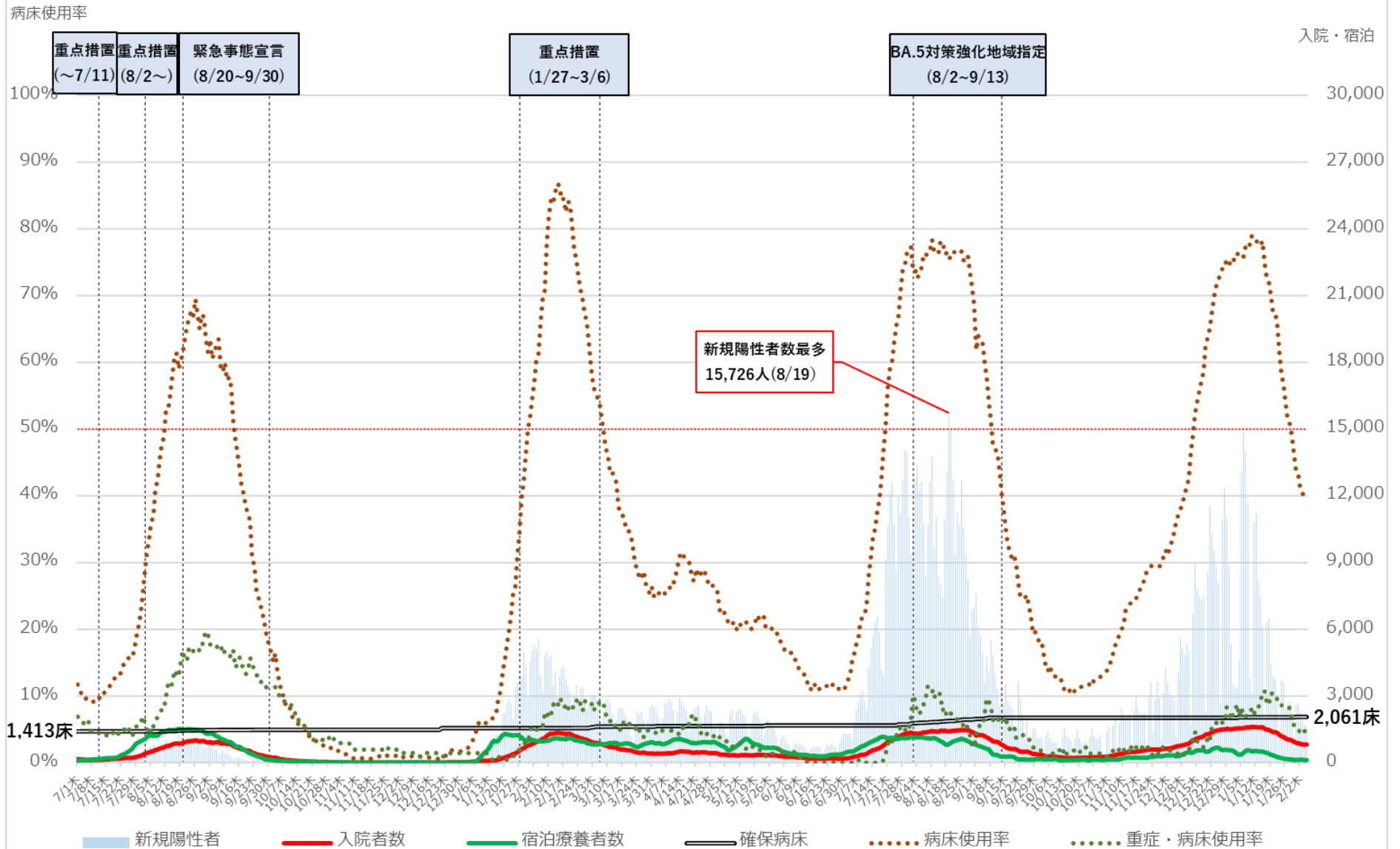
病床使用率

兵庫県 入院者数等の推移 (令和3年7月1日～令和5年2月5日)



※病床使用率は、現在の確保病床数で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す。

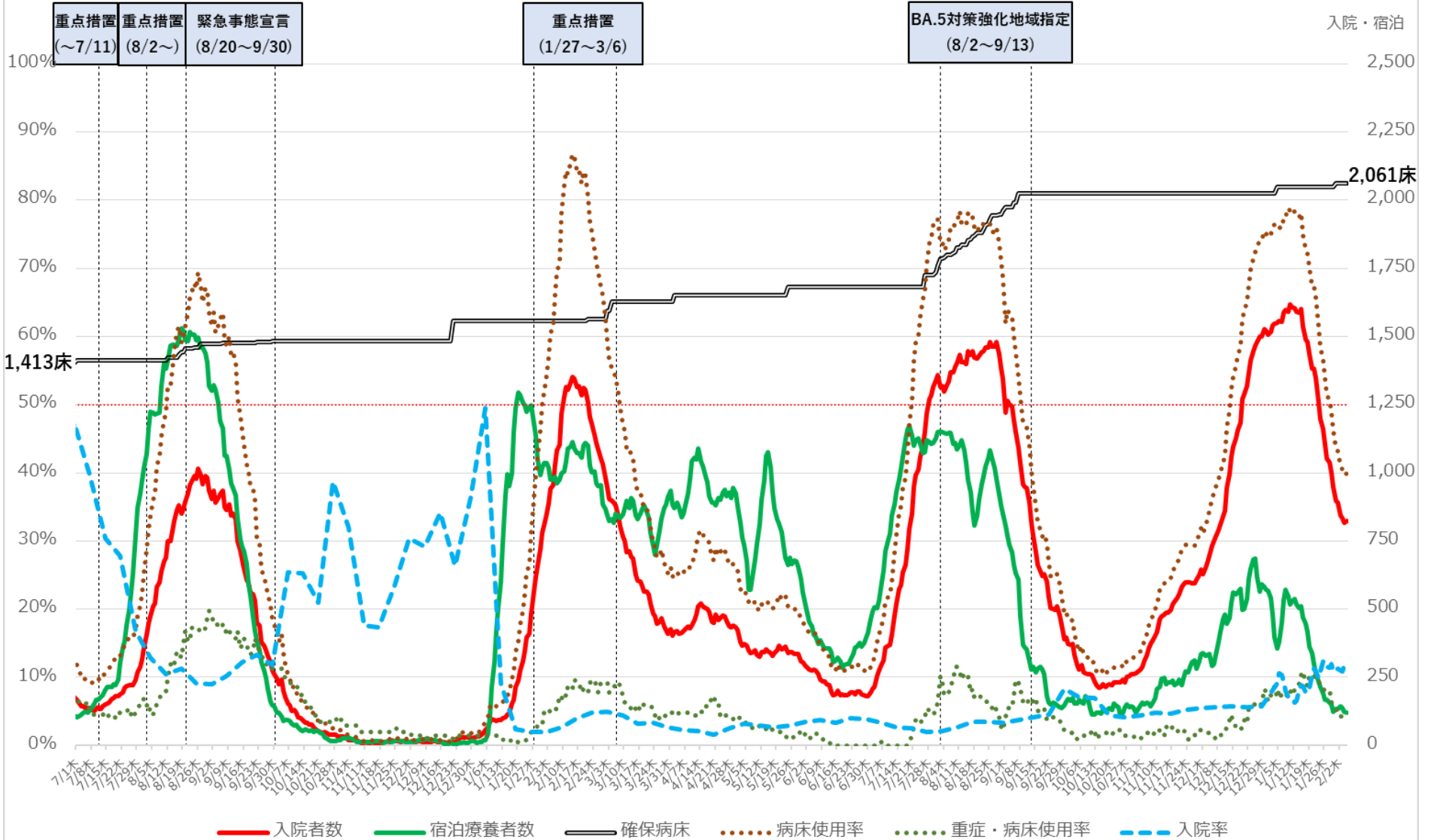
福岡県 新規陽性者・入院者数等の推移（令和3年7月1日～令和5年2月5日）



※病床使用率は現在の確保病床数で確保病床に入院している者の数を割った数値を指す

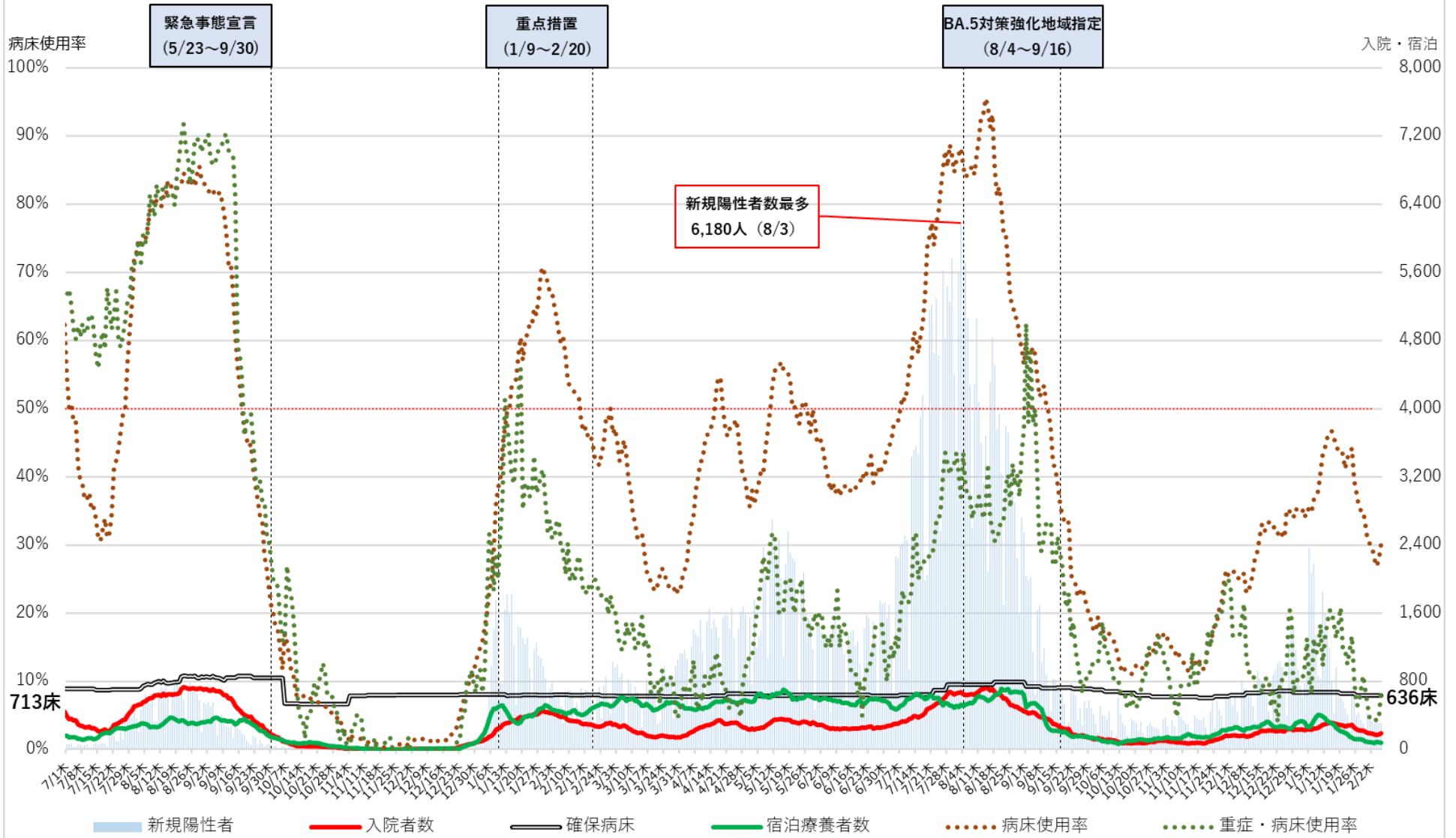
福岡県 入院者数等の推移 (令和3年7月1日～令和5年2月5日)

病床使用率



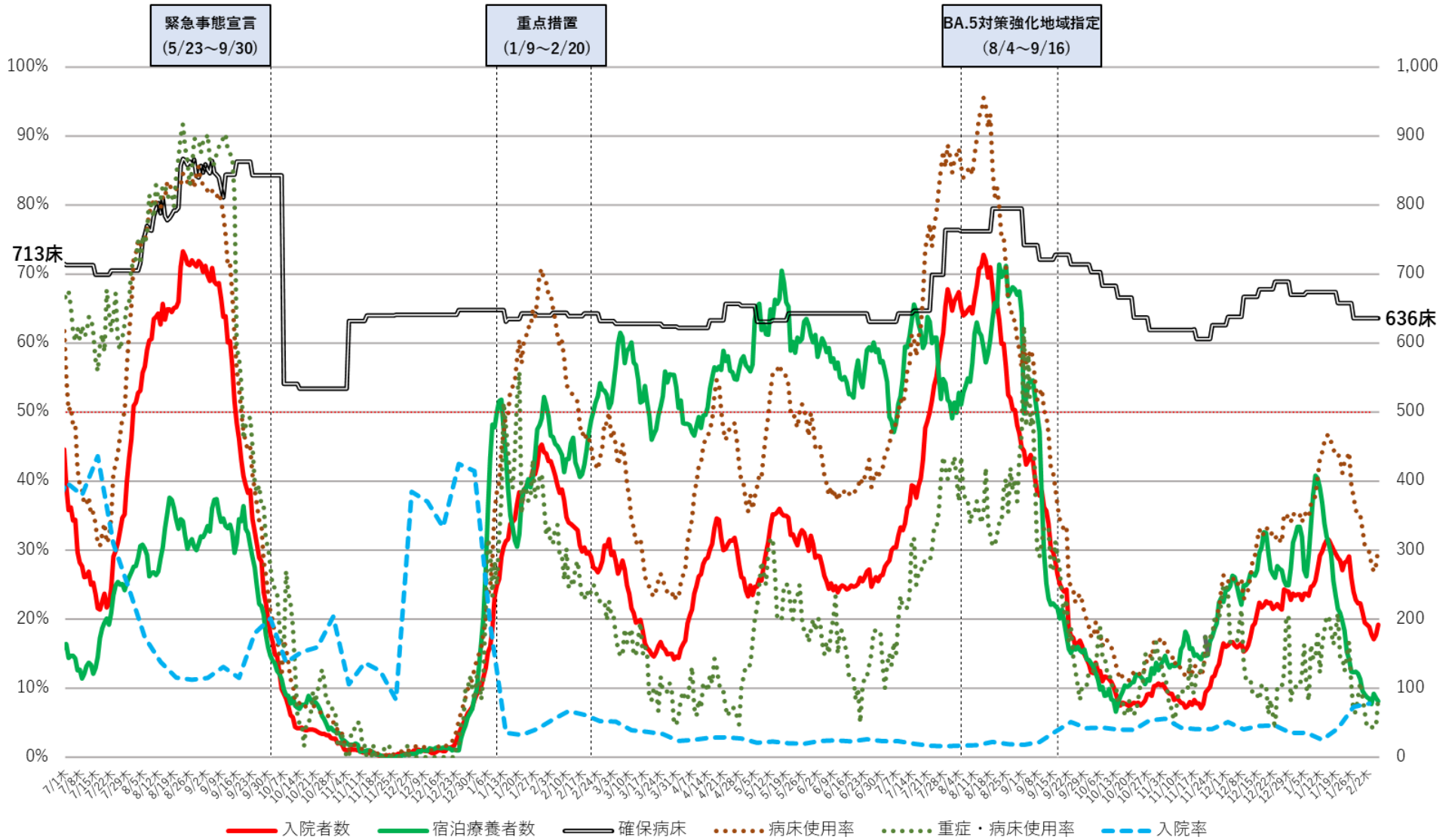
※病床使用率は現在の確保病床数で確保病床に入院している者の数を割った数値を指す

沖縄県 新規陽性者・入院者数等の推移 (令和3年7月1日～令和5年2月6日)



※病床使用率は、現在の確保病床で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す

沖縄県 入院者数等の推移（令和3年7月1日～令和5年2月6日）



※病床使用率は、現在の確保病床で確保病床に入院する者の数を割った数値を指す

直近の医療提供体制

令和5年2月7日作成

	確保病床使用率	重症者用確保病床使用率	重症者数 (人)	中等症者数 (人)
北海道	19.1%	4.1%	5 ↘	176 ↘
青森	23.5%	0.0%	0 ↘	39 ↘
岩手	14.0%	0.0%	0 ↘	—
宮城	28.8%	14.5%	8 ↘	—
秋田	19.8%	18.8%	3 ↗	—
山形	13.8%	0.0%	0 →	—
福島	22.0%	0.0%	0 ↘	—
茨城	35.1%	20.8%	15 ↘	240 ↘
栃木	43.2%	19.0%	8 ↘	—
群馬	33.2%	18.9%	7 ↘	62 ↘
埼玉	43.9%	15.1%	22 ↘	413 ↘
千葉	37.5%	11.7%	17 ↘	—
東京	27.3%	24.0%	93 ↘	—
神奈川	50.9%	15.7%	33 ↘	697 ↘
新潟	18.2%	0.9%	1 ↗	16 ↘
富山	28.6%	11.1%	4 ↘	—
石川	23.3%	0.0%	0 ↘	—
福井	26.0%	4.2%	1 →	3 ↗
山梨	25.1%	4.2%	1 ↗	—
長野	25.3%	2.3%	1 ↘	48 ↘
岐阜	29.6%	6.8%	4 ↘	—
静岡	36.9%	5.8%	3 ↘	—
愛知	54.3%	17.6%	26 ↘	—
三重	27.2%	10.0%	5 ↗	—

	確保病床使用率	重症者用確保病床使用率	重症者数 (人)	中等症者数 (人)
滋賀	40.3%	1.9%	1 ↘	40 ↘
京都	35.7%	19.4%	34 ↘	—
大阪	30.9%	10.4%	61 ↘	—
兵庫	34.6%	17.6%	25 ↗	—
奈良	30.0%	25.0%	9 ↘	—
和歌山	26.3%	7.7%	6 ↘	—
鳥取	23.9%	2.1%	0 →	—
島根	16.5%	3.6%	1 ↗	55 ↗
岡山	42.9%	6.0%	4 ↘	—
広島	29.8%	11.5%	6 ↘	59 ↘
山口	33.3%	0.0%	0 ↘	87 ↘
徳島	26.7%	4.0%	1 ↘	—
香川	37.0%	13.8%	4 ↗	—
愛媛	36.7%	21.1%	4 ↗	—
高知	32.7%	16.7%	4 ↘	24 ↘
福岡	39.9%	5.2%	12 ↘	211 ↘
佐賀	25.3%	2.1%	1 ↘	68 ↘
長崎	29.2%	6.7%	2 ↘	—
熊本	25.6%	22.7%	12 ↘	125 ↘
大分	29.8%	2.3%	1 ↘	—
宮崎	24.2%	11.8%	3 ↘	—
鹿児島	40.3%	15.6%	5 →	62 ↘
沖縄	30.2%	8.7%	4 ↘	106 ↘

※1 「確保病床使用率」及び「重症者用確保病床使用率」は、内閣官房ホームページまたは各自治体ホームページ(いずれも小数点第2位以下四捨五入)、「重症者数」及び「中等症者数」は、厚生労働省調べをもとに、一部最新の時点等に更新。一部の都道府県においては、重症者数について、自治体独自の基準に則って発表された数値。

※2 各数値の横の矢印は、前回資料の数値と比較して、上昇していれば「↗」、低下していれば「↘」を記載。

※3 「中等症者数」は、厚生労働省において中等症者数を把握している都道府県について記載し、それ以外の都道府県については「—」を記載。

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況

時点	人口	確保病床使用率	確保病床使用率 (重症患者)	新規陽性者数 (最近1週間)	直近1週間 とその前1週間の比	陽性者数・検査件数比 (最近1週間)	療養者数	入院率	重症者数	自宅療養者数及び療養等調整中の数の 合計値	新規死亡者数 (最近1週間)
2020.10	2/1	2/1	2/1	~2/7(1W)	~2/7(1W)	~1/29(1W)	2/1	2/1	2/1	2/1	~2/7(1W)
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	(前週差)	% (前週差)	対人口10万人(前週差)	% (前週差)	人(前週差)	対人口10万人(前週差)	人(前週差)
北海道	5,225	24.7% (▲7.0)	4.9% (▲1.5)	145.79 (▲37.5)	0.80 (+0.0)	30.9% (▲7.3)	183.3 (▲60.4)	8.5% (▲0.3)	6 (▲2)	166.2 (▲53.6)	6.1 (▲3.0)
青森県	1,238	29.0% (▲11.8)	3.2% (▲6.5)	112.20 (▲75.2)	0.60 (▲0.0)	40.9% (▲9.9)	171.6 (▲100.6)	9.3% (+0.6)	1 (▲2)	154.2 (▲92.3)	1.3 (▲1.9)
岩手県	1,211	16.4% (▲5.4)	0.0% (▲2.9)	187.36 (▲42.8)	0.81 (+0.1)	35.8% (▲7.4)	222.9 (▲76.7)	5.9% (+1.4)	0 (▲1)	207.6 (▲76.1)	2.3 (▲1.3)
宮城県	2,302	30.9% (▲10.6)	18.2% (+7.3)	195.61 (▲75.8)	0.72 (+0.0)	37.0% (▲9.5)	269.2 (▲108.1)	4.2% (+0.8)	10 (+4)	247.8 (▲103.2)	2.9 (▲1.3)
秋田県	960	21.1% (▲7.7)	6.3% (+6.3)	148.72 (▲62.2)	0.71 (▲0.0)	39.0% (▲5.3)	210.8 (▲71.7)	12.6% (+2.0)	1 (+1)	182.3 (▲66.1)	2.0 (▲0.6)
山形県	1,068	16.6% (▲11.7)	0.0% (+0.0)	161.23 (▲36.0)	0.82 (+0.2)	32.6% (▲5.1)	184.6 (▲89.0)	5.2% (▲1.3)	0 (+0)	174.2 (▲79.9)	1.0 (+0.4)
福島県	1,833	23.4% (▲10.3)	2.2% (▲2.2)	219.19 (▲73.3)	0.75 (+0.1)	30.3% (▲7.0)	280.3 (▲113.5)	4.9% (▲0.7)	1 (▲1)	260.8 (▲101.8)	22.7 (+21.0)
茨城県	2,867	46.0% (▲10.3)	25.0% (▲2.8)	239.83 (▲139.6)	0.63 (▲0.1)	41.4% (▲5.4)	379.4 (▲147.5)	4.7% (+0.6)	18 (▲2)	350.7 (▲138.2)	5.6 (▲1.1)
栃木県	1,933	44.0% (▲9.0)	19.0% (▲7.1)	264.44 (▲77.1)	0.77 (+0.0)	50.0% (▲7.7)	341.5 (▲120.8)	4.9% (+0.5)	8 (▲3)	322.2 (▲115.7)	3.4 (▲0.9)
群馬県	1,939	38.3% (▲7.7)	27.0% (+0.0)	208.65 (▲86.1)	0.71 (+0.1)	39.0% (▲7.6)	273.3 (▲151.8)	8.9% (+1.4)	10 (+0)	244.9 (▲142.0)	3.7 (▲0.9)
埼玉県	7,345	50.3% (▲11.8)	18.5% (▲4.1)	163.87 (▲58.8)	0.74 (+0.1)	34.8% (▲8.8)	222.7 (▲133.1)	6.3% (+1.6)	27 (▲6)	204.5 (▲127.8)	12.6 (▲9.6)
千葉県	6,284	43.8% (▲10.8)	13.8% (▲6.2)	177.80 (▲92.6)	0.66 (▲0.0)	38.9% (▲12.3)	270.4 (▲135.0)	9.7% (+0.9)	20 (▲9)	241.6 (▲124.1)	15.6 (▲3.0)
東京都	14,048	32.2% (▲8.4)	28.9% (▲6.7)	142.16 (▲70.8)	0.67 (+0.0)	31.2% (▲3.1)	199.3 (▲99.4)	8.9% (+1.4)	323 (▲74)	176.0 (▲91.4)	16.9 (▲6.6)
神奈川県	9,237	55.0% (▲12.3)	14.8% (▲7.6)	165.62 (▲67.2)	0.71 (+0.0)	44.7% (▲16.1)	238.4 (▲107.8)	5.5% (+0.9)	31 (▲16)	224.4 (▲104.2)	11.0 (+0.9)
新潟県	2,201	23.0% (▲11.9)	2.7% (+2.7)	186.76 (▲36.8)	0.84 (+0.2)	37.2% (▲6.6)	208.1 (▲102.6)	3.5% (▲0.1)	3 (+3)	200.2 (▲98.6)	2.3 (▲1.0)
富山県	1,035	34.2% (▲4.4)	8.3% (+0.0)	241.20 (▲83.7)	0.74 (▲0.1)	55.6% (▲11.7)	308.2 (▲67.6)	5.4% (+0.4)	3 (+0)	288.0 (▲62.6)	0.4 (▲1.4)
石川県	1,133	27.4% (▲13.8)	7.3% (+0.0)	214.74 (▲81.9)	0.72 (+0.0)	29.0% (▲10.0)	272.5 (▲135.8)	5.2% (+0.4)	3 (+0)	256.7 (▲128.2)	0.9 (▲1.1)
福井県	767	30.2% (▲5.2)	8.3% (+4.2)	229.38 (▲135.4)	0.63 (▲0.1)	31.1% (▲10.6)	232.4 (▲94.5)	8.5% (+1.4)	2 (+1)	205.6 (▲85.4)	0.6 (▲0.3)
山梨県	810	30.2% (▲4.2)	8.3% (+4.2)	259.14 (▲135.2)	0.66 (▲0.0)	22.6% (▲5.4)	394.3 (▲186.5)	4.3% (+1.0)	2 (+1)	367.9 (▲180.6)	2.9 (▲0.3)
長野県	2,048	30.2% (▲11.7)	4.7% (+0.0)	262.25 (▲88.7)	0.75 (+0.0)	38.8% (▲9.3)	324.6 (▲138.3)	4.1% (▲0.8)	2 (+0)	309.2 (▲127.1)	1.3 (▲3.9)
岐阜県	1,979	35.2% (▲8.9)	5.1% (+0.0)	296.65 (▲93.1)	0.76 (+0.1)	39.8% (▲9.6)	367.7 (▲172.2)	4.4% (+0.3)	3 (+0)	344.1 (▲164.1)	3.6 (▲0.7)
静岡県	3,633	45.0% (▲14.3)	17.3% (▲15.4)	319.00 (▲122.5)	0.72 (+0.1)	46.6% (▲14.1)	441.5 (▲248.7)	4.9% (+0.9)	9 (▲8)	418.7 (▲242.4)	5.0 (▲7.1)
愛知県	7,542	60.2% (▲8.6)	21.6% (▲3.4)	228.95 (▲91.3)	0.71 (+0.1)	44.5% (▲15.6)	320.3 (▲183.4)	6.3% (+1.4)	32 (▲5)	297.0 (▲177.4)	14.7 (+0.0)

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況

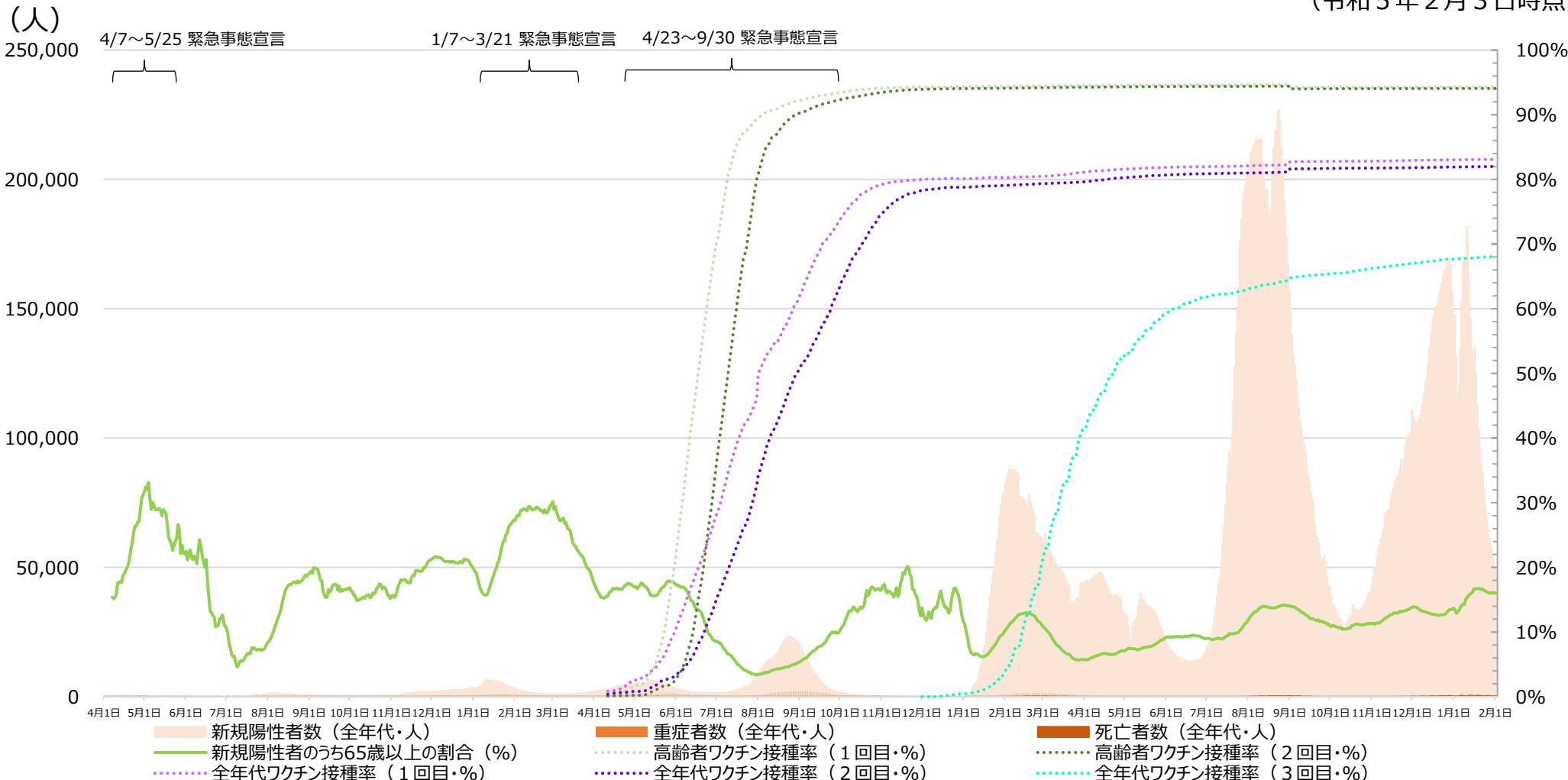
時点	人口	確保病床利用率		新規陽性者数 (最近1週間)		直近1週間 とその前1週間の比		陽性者数・検査件数比 (最近1週間)		療養者数		入院率		重症者数		自宅療養者数及び療養等調整中の数の 合計値		新規死亡者数 (最近1週間)	
		2/1	2/1	~2/7(1W)	~2/7(1W)	~1/29(1W)	2/1	2/1	2/1	2/1	2/1	2/1	2/1	2/1	2/1	2/1	~2/7(1W)		
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	(前週差)	% (前週差)	対人口10万人(前週差)	% (前週差)	対人口10万人(前週差)	% (前週差)	対人口10万人(前週差)	% (前週差)	人(前週差)	対人口10万人(前週差)	人(前週差)	対人口10万人(前週差)	人(前週差)		
三重県	1,770	35.0% (▲15.7)	12.0% (+0.0)	335.26 (▲143.3)	0.70 (+0.1)	60.2% (▲11.9)	432.3 (▲244.7)	5.9% (+0.9)	6	(+0)	405.5 (▲234.4)	5.9 (▲2.0)							
滋賀県	1,414	56.3% (▲4.8)	1.9% (▲3.8)	281.90 (▲73.4)	0.79 (+0.1)	81.1% (+13.8)	355.0 (▲192.0)	12.2% (+1.9)	1	(▲2)	308.7 (▲177.4)	1.3 (▲2.3)							
京都府	2,578	41.3% (▲12.0)	23.4% (▲9.7)	197.05 (▲58.6)	0.77 (+0.1)	36.5% (▲13.0)	251.7 (▲108.5)	6.7% (+0.6)	41	(▲17)	232.4 (▲102.4)	4.7 (▲3.3)							
大阪府	8,838	39.1% (▲10.7)	27.3% (▲8.2)	206.34 (▲80.0)	0.72 (+0.1)	20.7% (▲7.4)	353.2 (▲180.8)	6.2% (+1.0)	444	(▲125)	322.8 (▲170.5)	21.9 (▲5.0)							
兵庫県	5,465	38.1% (▲8.6)	13.4% (▲2.8)	242.67 (▲79.4)	0.75 (+0.1)	57.6% (▲17.3)	322.1 (▲167.2)	3.7% (+0.7)	19	(▲4)	308.4 (▲163.2)	8.4 (▲3.6)							
奈良県	1,324	37.6% (▲12.3)	27.8% (+0.0)	224.84 (▲108.8)	0.67 (▲0.0)	36.6% (▲9.9)	313.8 (▲120.3)	8.8% (+0.4)	10	(+0)	282.4 (▲110.2)	2.7 (▲1.0)							
和歌山県	923	26.7% (▲10.1)	7.7% (▲7.7)	290.49 (▲89.7)	0.76 (+0.2)	44.9% (▲9.8)	380.2 (▲271.3)	4.8% (+1.0)	2	(▲2)	359.8 (▲263.4)	2.0 (▲0.9)							
鳥取県	553	27.9% (▲9.1)	0.0% (+0.0)	311.16 (▲117.5)	0.73 (+0.1)	47.7% (▲13.0)	393.9 (▲260.6)	4.5% (+0.9)	0	(+0)	375.1 (▲253.5)	1.3 (+0.0)							
島根県	671	19.1% (▲10.1)	3.6% (+3.6)	300.99 (▲98.6)	0.75 (+0.0)	38.8% (▲5.0)	273.3 (▲137.5)	9.7% (+1.2)	1	(+1)	246.3 (▲128.6)	0.9 (▲0.4)							
岡山県	1,888	51.2% (▲13.0)	9.0% (▲10.4)	297.12 (▲93.9)	0.76 (+0.1)	46.3% (▲16.0)	356.9 (▲206.7)	6.5% (+0.9)	6	(▲7)	331.1 (▲197.1)	3.1 (▲1.3)							
広島県	2,800	32.2% (▲11.0)	9.6% (▲26.9)	290.53 (▲135.8)	0.68 (+0.0)	31.9% (▲13.0)	371.9 (▲191.2)	3.6% (+0.5)	5	(▲14)	353.5 (▲184.7)	4.0 (▲2.3)							
山口県	1,342	37.6% (▲7.3)	2.1% (+0.0)	325.32 (▲70.7)	0.82 (+0.1)	46.3% (▲8.9)	375.5 (▲156.8)	9.7% (+1.8)	1	(+0)	337.4 (▲149.4)	3.4 (+0.9)							
徳島県	720	29.3% (▲18.2)	16.0% (+4.0)	320.61 (▲77.3)	0.81 (+0.2)	46.0% (▲19.2)	379.5 (▲174.0)	3.3% (▲0.4)	4	(+1)	359.7 (▲164.1)	1.6 (▲1.1)							
香川県	950	40.9% (▲13.8)	13.8% (+0.0)	326.44 (▲132.5)	0.71 (▲0.0)	40.8% (▲1.5)	437.5 (▲158.3)	6.6% (+1.1)	4	(+0)	402.9 (▲150.6)	2.7 (+0.1)							
愛媛県	1,335	38.5% (▲7.7)	21.1% (+10.5)	292.92 (▲89.7)	0.77 (+0.1)	40.7% (▲9.6)	360.3 (▲153.1)	8.5% (+0.8)	4	(+2)	328.4 (▲143.2)	3.3 (▲1.1)							
高知県	692	37.9% (▲9.9)	20.8% (▲12.5)	269.55 (▲68.7)	0.80 (+0.1)	37.1% (▲11.8)	336.9 (▲120.6)	6.4% (▲0.1)	5	(▲3)	313.9 (▲110.8)	1.6 (▲1.1)							
福岡県	5,135	43.6% (▲14.8)	5.2% (▲3.5)	241.74 (▲88.7)	0.73 (+0.1)	31.8% (▲9.8)	330.4 (▲182.3)	11.2% (+0.4)	12	(▲8)	290.8 (▲162.4)	8.9 (▲8.7)							
佐賀県	811	32.1% (▲9.2)	6.3% (▲6.3)	241.05 (▲112.1)	0.68 (+0.1)	37.2% (▲11.3)	353.2 (▲232.2)	11.9% (+2.8)	3	(▲3)	309.4 (▲218.7)	1.7 (▲0.3)							
長崎県	1,312	31.5% (▲9.4)	6.7% (▲3.3)	227.08 (▲76.9)	0.75 (+0.1)	27.9% (▲10.1)	289.0 (▲147.6)	12.3% (+0.7)	2	(▲1)	249.3 (▲133.0)	3.3 (+0.0)							
熊本県	1,738	35.4% (▲12.4)	28.8% (▲7.6)	257.09 (▲84.2)	0.75 (+0.2)	43.4% (▲14.9)	325.1 (▲199.4)	10.3% (+0.8)	19	(▲5)	286.5 (▲181.7)	4.6 (▲3.6)							
大分県	1,124	36.3% (▲13.8)	2.3% (▲2.3)	267.12 (▲94.6)	0.74 (+0.1)	33.6% (▲12.3)	342.5 (▲171.2)	5.5% (+0.5)	1	(▲1)	321.7 (▲164.5)	6.4 (▲0.9)							
宮崎県	1,070	26.4% (▲16.5)	17.6% (+0.0)	241.31 (▲113.7)	0.68 (+0.1)	34.4% (▲16.7)	335.8 (▲211.4)	11.6% (+1.8)	3	(+0)	294.5 (▲194.2)	3.0 (▲2.1)							
鹿児島県	1,588	46.0% (▲17.3)	25.0% (+5.0)	270.04 (▲80.5)	0.77 (+0.1)	42.8% (▲16.7)	350.6 (▲209.3)	11.0% (▲1.3)	8	(+1)	295.2 (▲168.5)	2.4 (▲5.6)							
沖縄県	1,467	30.2% (▲10.7)	4.3% (▲6.5)	138.40 (▲41.1)	0.77 (+0.1)	14.8% (▲3.8)	168.2 (▲74.5)	7.8% (+0.5)	2	(▲3)	149.2 (▲67.4)	1.1 (▲1.0)							
全国	126,146	37.5% (▲10.3)	20.0% (▲5.6)	213.54 (▲81.5)	0.72 (+0.1)	36.3% (▲9.7)	290.5 (▲144.9)	6.9% (+0.8)	1118	(▲309)	266.5 (▲136.2)	238.7 (▲70.1)							

※：人口10万対の人数は、令和2年国勢調査の数値により算出している。
 ※：確保病床利用率、入院率、療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。
 同調査では、記載日の00:00時点としてとりまとめている。
 ※：重症者数は、集中治療室（ICU）等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な患者数。
 ※：新規陽性者数は、HER-SYSデータをもとに集計。
 ※：新規死亡者数は、1週間移動平均の値を記載。

※：検査件数は、退院時検査等も含む検査の総数であり、「PCR検査実施件数（地衛研・保健所、民間検査会社及び大学・医療機関の都道府県別集計）」
 と「抗原検査実施（検体採取）人数（地衛研・保健所及び大学・医療機関の都道府県別集計）」を合算している。
 ※：「陽性者数・検査件数比」は、分母の「検査件数（退院時検査等を含む）」に対し、「新規陽性者数」を分子として機械的に算出した値であり、
 いわゆる「陽性率」とは異なる点に留意。
 ※：「陽性者数・検査件数比」については、検査件数報告の遅れ等の影響により100%を超える場合があり、他の都道府県についても結果の解釈には留意が必要。
 ※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としているため、公表済資料の値と一致しない場合がある。

全国の新規陽性者数等及びワクチン接種率

(令和5年2月3日時点)



※新規陽性者数、重症者数及び死亡者数については、令和2年5月8日から（死亡者については同年4月21日から）、データソースを厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更。また、「新規陽性者数のうち65歳以上の割合」はHER-SYSに登録されている陽性者のうち、65歳以上の者の割合。新規陽性者数（全年代）および新規陽性者のうち65歳以上の割合は、直近7日間の移動平均の値。

※高齢者ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された合計回数を使用。使用回数には、職域接種及び先行接種対象者のVRS未入力分が含まれていない。また、VRSに報告済みデータのうち、年齢が不明なものは計上していない。また、接種率の算出にあたっては、死亡した方の接種回数は除いている。

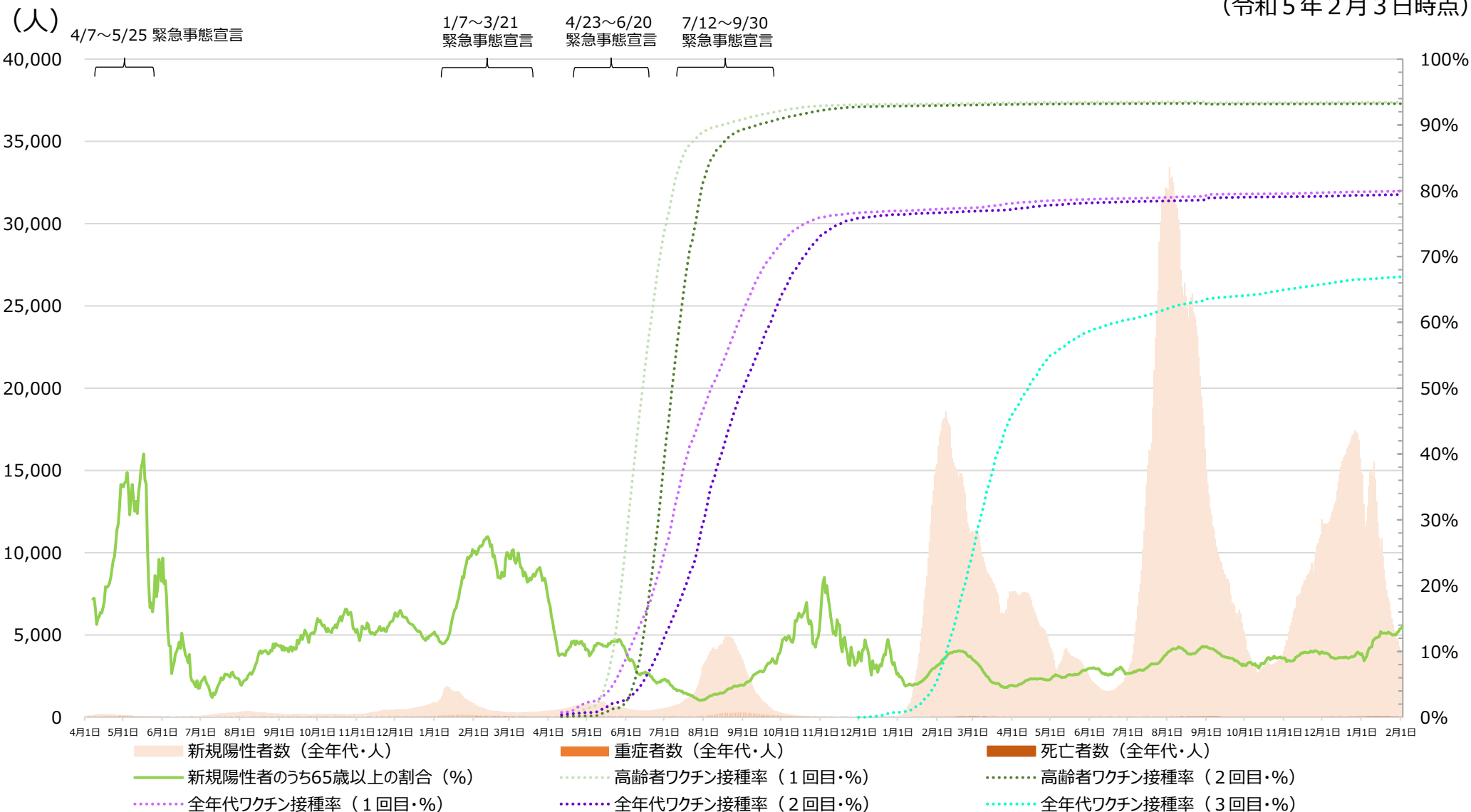
※全年代のワクチン接種回数はいずれも首相官邸ウェブサイトの公表データを使用（一般接種（高齢者含む）はワクチン接種記録システム(VRS)への報告を、公表日ごとに累計したものであり、医療従事者等、職域接種はワクチン接種円滑化システム（V-SYS）への報告を、公表日ごとに累計したもの。また、職域接種の接種回数は、V-SYSとVRSで一部重複があるため、総合計の算出に当たっては重複を除外した（職域接種及び重複は、各公表日の直前の日曜日までのもの。）。医療従事者等は、令和3年7月30日で集計を終了しているため、8月3日以降のデータについては、8月2日の公表値（＝7月30日までの接種回数）。

※各接種率の分母については、令和4年8月31日までのデータでは「全年代ワクチン接種率」に関しては全人口（出典：令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別））を、「高齢者ワクチン接種率」に関しては65歳以上人口（出典：令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別））をそれぞれ使用。令和4年9月1日以降のデータでは、令和4年1月1日現在の住民基本台帳に基づいたものに分母の人口データを変更。

※高齢者ワクチン接種率(3回目)(令和5年2月7日時点)は91.1%、高齢者ワクチン接種率(4回目)(同日時点)は83.3%（出典：首相官邸ウェブサイト、東京都新型コロナウイルスワクチン接種ポータルサイト）

東京都の新規陽性者数等及びワクチン接種率

(令和5年2月3日時点)



※「新規陽性者数のうち65歳以上の割合」は、HER-SYSに登録されている陽性者のうち、65歳以上の者の割合。

※新規陽性者数 (全年代) および新規陽性者のうち65歳以上の割合は、直近7日間の移動平均の値。

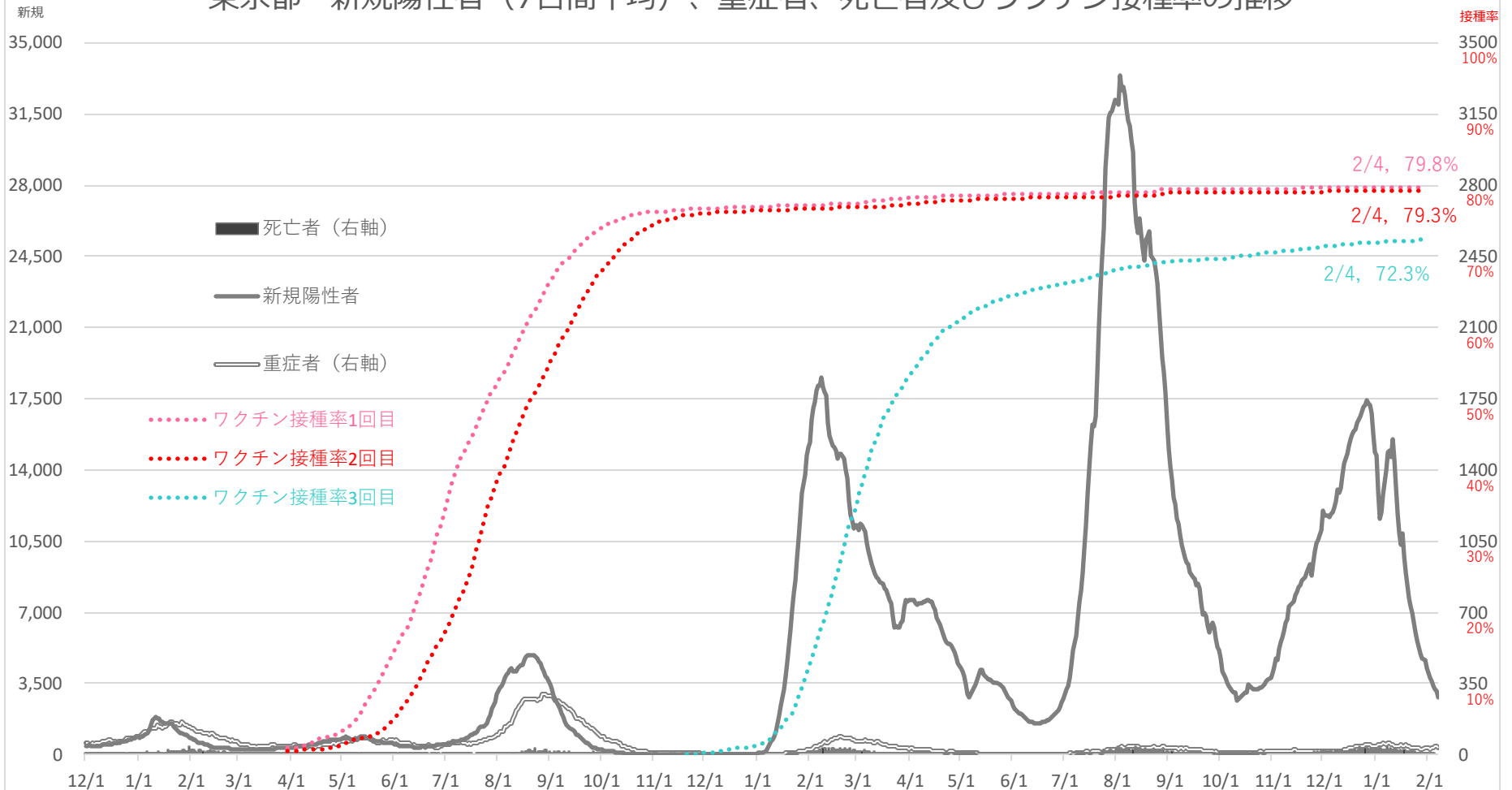
※接種率の算出においては、VRSへ報告された合計回数を使用。使用回数には、職域接種及び先行接種対象者のVRS未入力分が含まれていない。また、接種率の算出にあたっては、死亡した方の接種回数は除いている。

※各接種率の分母については、令和4年8月31日までのデータでは「全年代ワクチン接種率」に関しては全人口 (出典：令和3年住民基本台帳年齢階級別人口 (市区町村別)) を、「高齢者ワクチン接種率」に関しては65歳以上人口 (出典：令和3年住民基本台帳年齢階級別人口 (市区町村別)) をそれぞれ使用。令和4年9月1日以降のデータでは、令和4年度の住民基本台帳に基づいたものに分母の人口データを変更。

※高齢者ワクチン接種率 (3回目) (令和5年2月7日時点) は90.2%、高齢者ワクチン接種率 (4回目) (同日時点) は82.8%。(出典：東京都新型コロナウイルスワクチン接種ポータルサイト)

※新規陽性者数、重症者数及び死亡者数は、東京都新型コロナウイルス対策サイトで公開されているもの。重症者数は、入院患者数のうち、人工呼吸器管理 (ECMOを含む) が必要な患者数が計上されている。

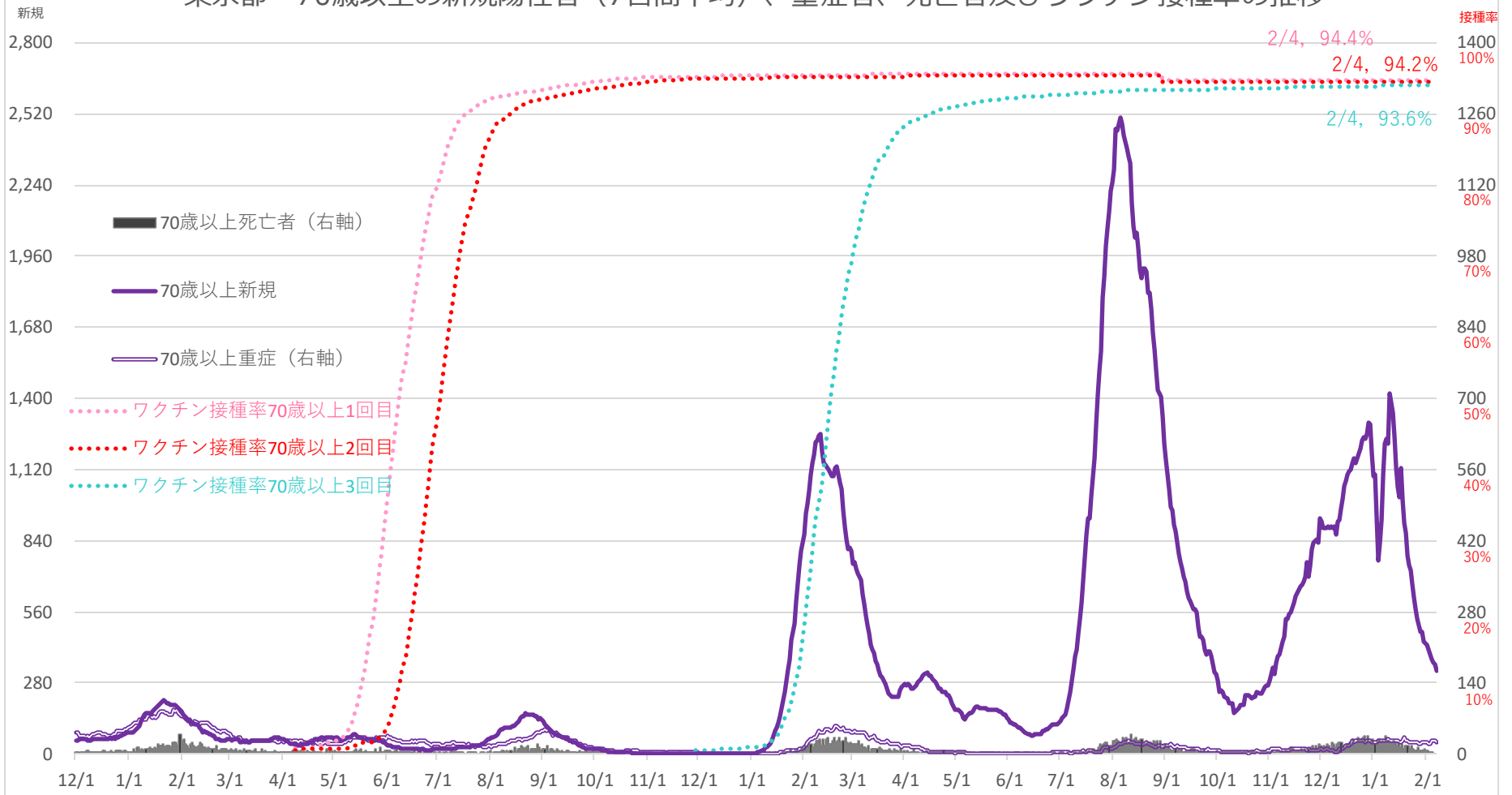
東京都 新規陽性者（7日間平均）、重症者、死亡者及びワクチン接種率の推移



注1: 重症者は都の基準（人工呼吸器または人工心肺（ECMO）を使用している患者）（右軸）
 注2: 死亡者数は死亡日より集計しているため、公表日の死亡者数とは一致しない。（右軸）
 注3: 被接種者の都道府県および年齢分布は、ワクチン接種記録システム(VRS)に報告済みのデータのみにより把握可能であるため、ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された、一般接種（高齢者を含む）と先行接種対象者（接種券付き予診票で接種を行った優先接種者）の合計回数を使用。
 注4: ワクチン接種率の分母となる人口データは、令和4年8月31日までは総務省「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を、同年9月1日以降は同「令和4年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を使用。

2月7日
 新規陽性者（7日間平均）／2,853人
 重症者／35人

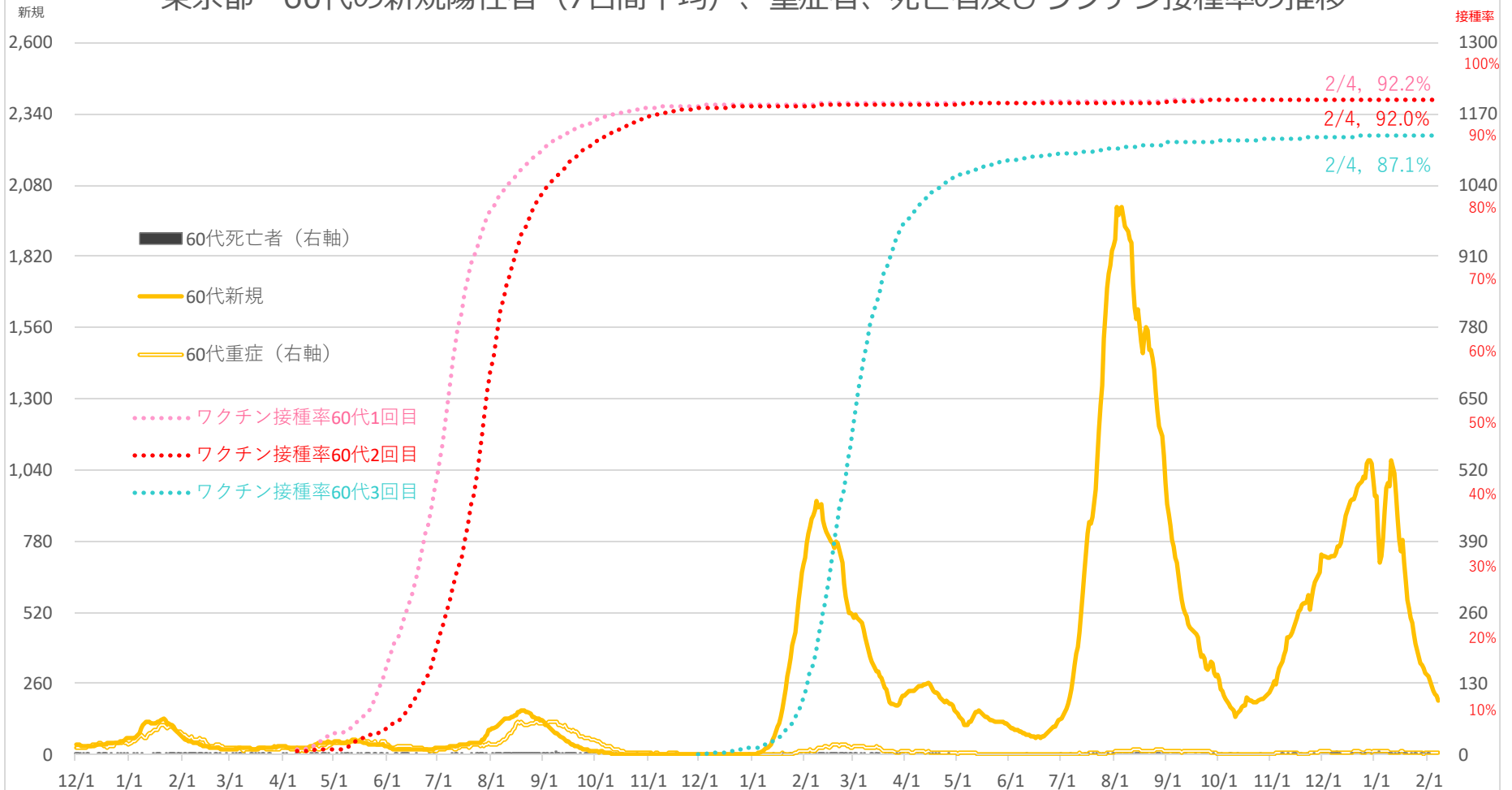
東京都 70歳以上の新規陽性者（7日間平均）、重症者、死亡者及びワクチン接種率の推移



注1：重症者は都の基準（人工呼吸器または人工心肺（ECMO）を使用している患者）（右軸）
 注2：死亡者数は死亡日より集計しているため、公表日の死亡者数とは一致しない。（右軸）
 注3：被接種者の都道府県および年齢分布は、ワクチン接種記録システム（VRS）に報告済みのデータのみにより把握可能であるため、ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された、一般接種（高齢者を含む）と先行接種対象者（接種券付き予診票で接種を行った優先接種者）の合計回数を使用。
 注4：ワクチン接種率の分母となる人口データは、令和4年8月31日までは総務省「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を、同年9月1日以降は同「令和4年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を使用。

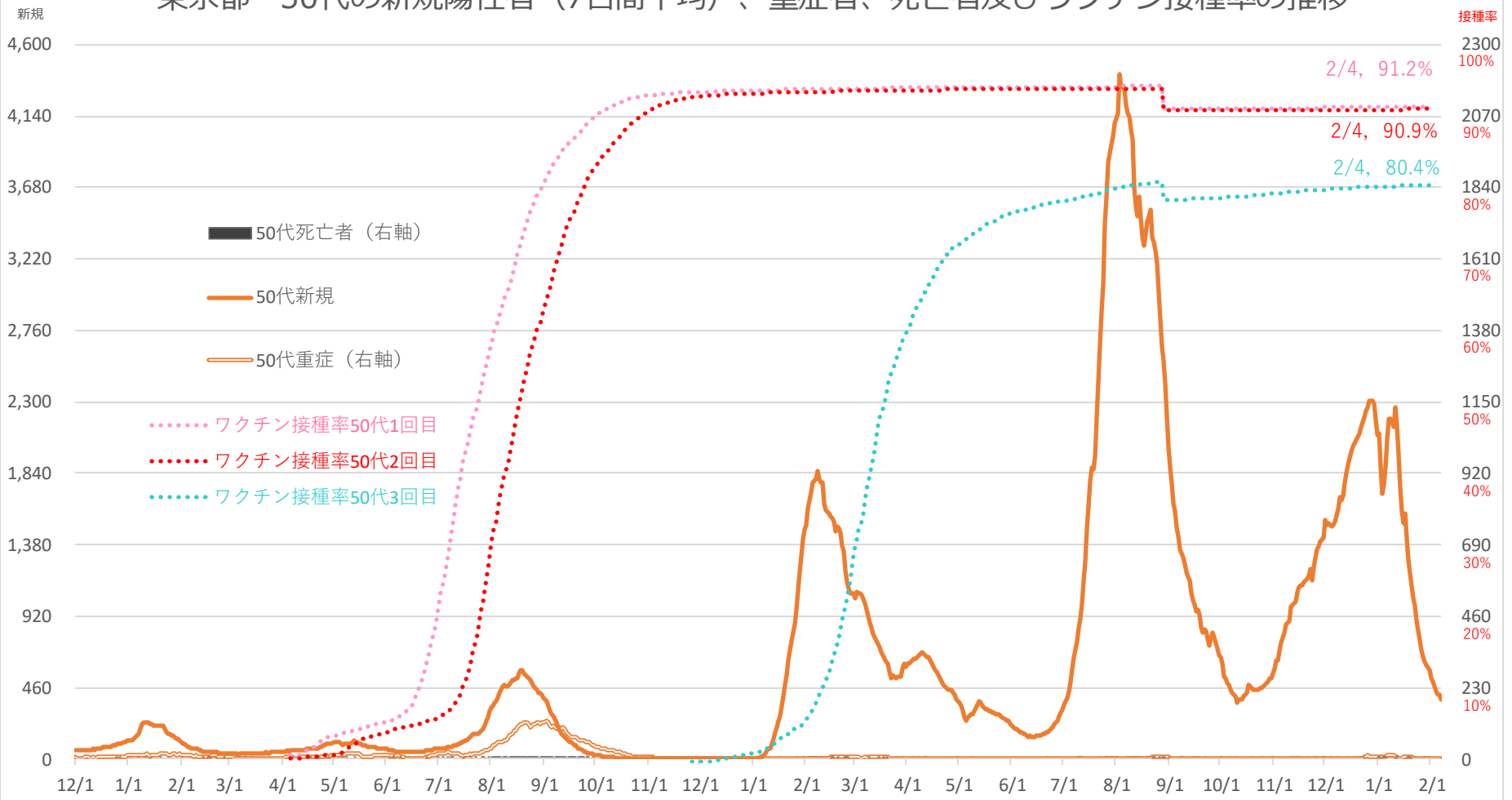
2月7日
 新規陽性者（7日間平均）／326人
 重症者／22人

東京都 60代の新規陽性者（7日間平均）、重症者、死亡者及びワクチン接種率の推移



注1：重症者は都の基準（人工呼吸器または人工心肺（ECMO）を使用している患者）（右軸）
 注2：死亡者数は死亡日より集計しているため、公表日の死亡者数とは一致しない。（右軸）
 注3：被接種者の都道府県および年齢分布は、ワクチン接種記録システム（VRS）に報告済みのデータのみにより把握可能であるため、ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された、一般接種（高齢者を含む）と先行接種対象者（接種券付き予診票で接種を行った優先接種者）の合計回数を使用。
 注4：ワクチン接種率の分母となる人口データは、令和4年8月31日までは総務省「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を、同年9月1日以降は同「令和4年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を使用。

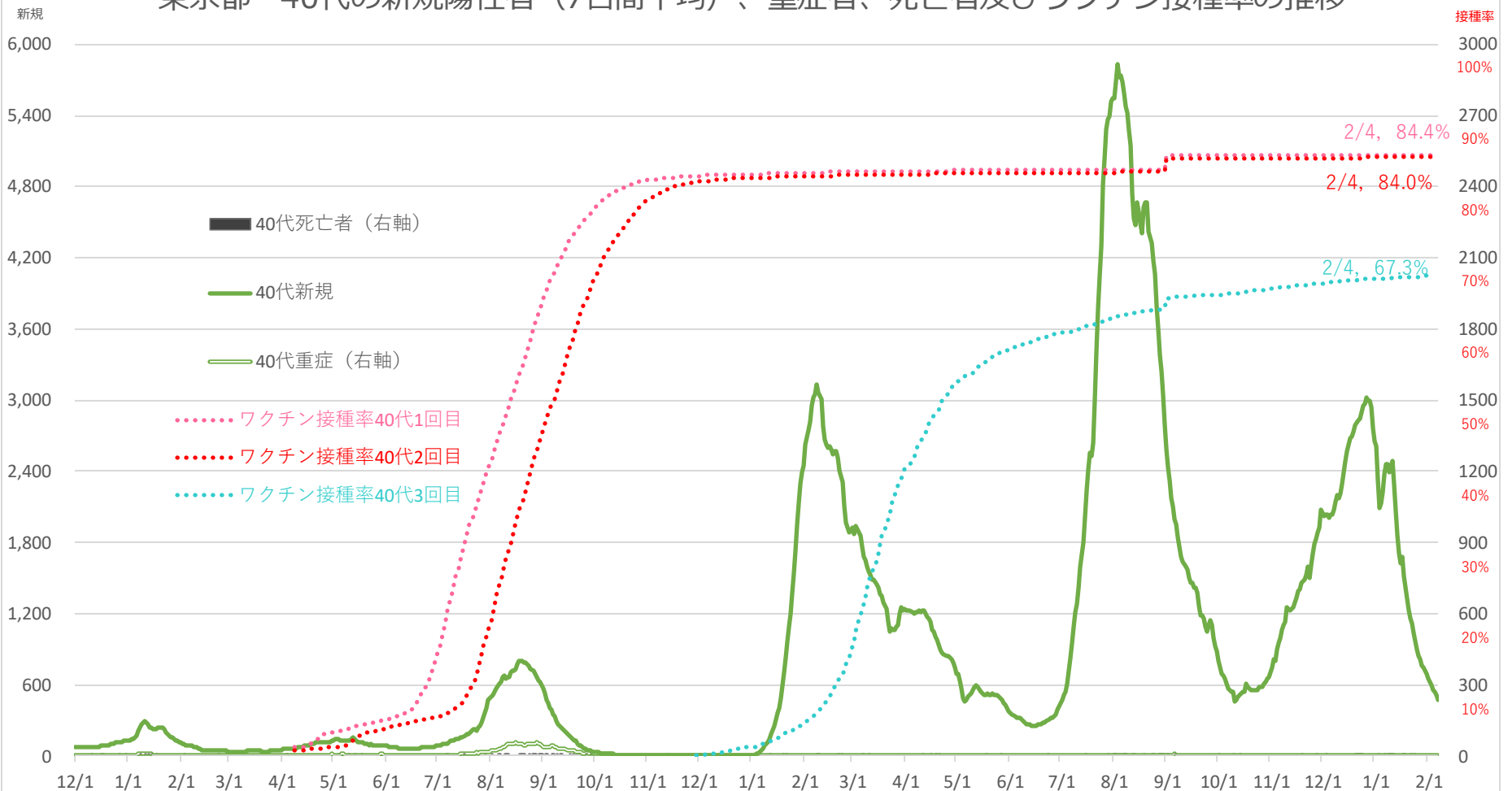
東京都 50代の新規陽性者（7日間平均）、重症者、死亡者及びワクチン接種率の推移



注1：重症者は都の基準（人工呼吸器または人工心肺（ECMO）を使用している患者）（右軸）
 注2：死亡者数は死亡日より集計しているため、公表日の死亡者数とは一致しない。（右軸）
 注3：被接種者の都道府県および年齢分布は、ワクチン接種記録システム（VRS）に報告済みのデータのみにより把握可能であるため、ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された、一般接種（高齢者を含む）と先行接種対象者（接種券付き予診票で接種を行った優先接種者）の合計回数を使用。
 注4：ワクチン接種率の分母となる人口データは、令和4年8月31日までは総務省「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を、同年9月1日以降は同「令和4年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を使用。

2月7日
 新規陽性者（7日間平均）／380人
 重症者／3人

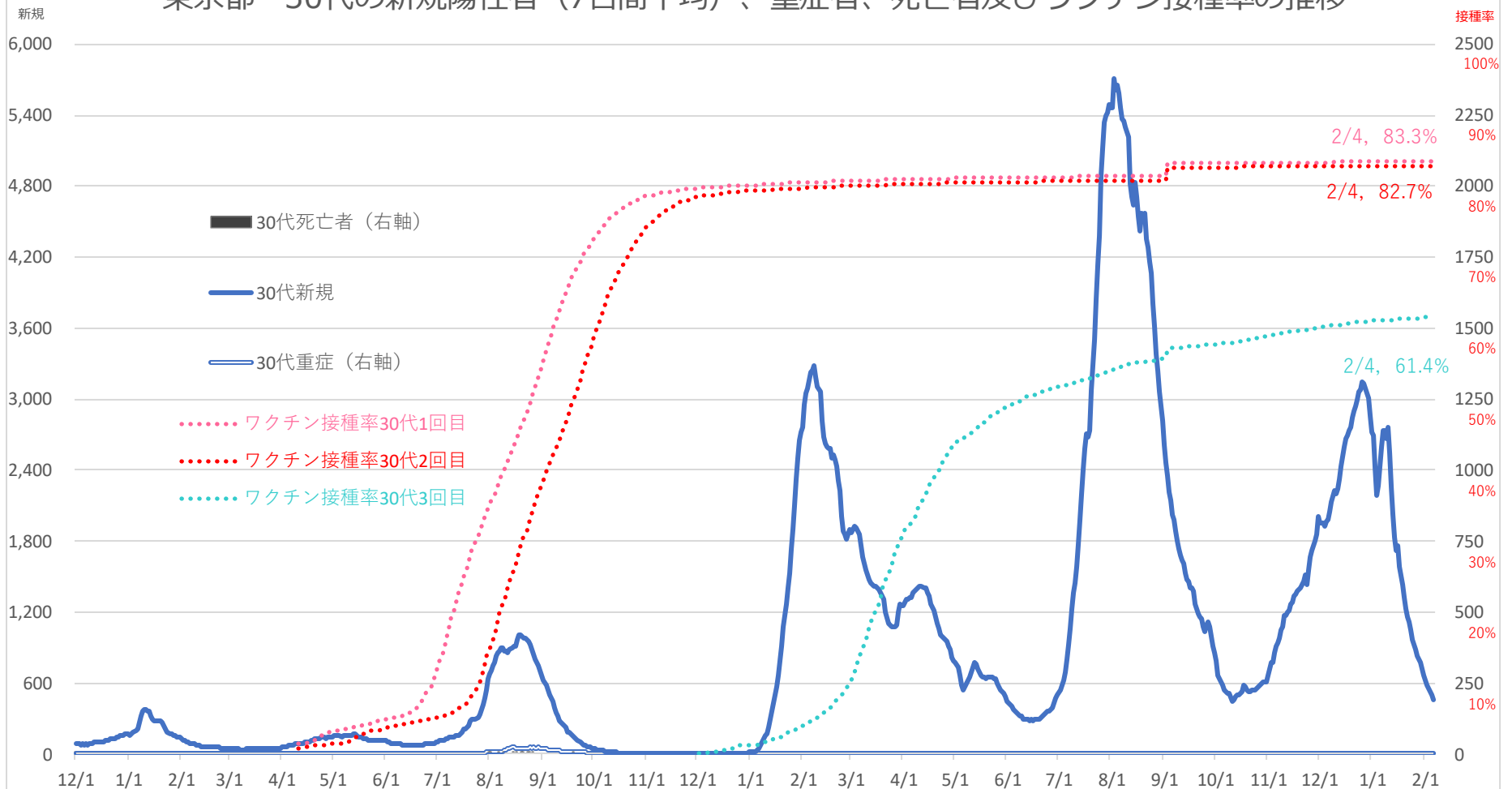
東京都 40代の新規陽性者（7日間平均）、重症者、死亡者及びワクチン接種率の推移



注1：重症者は都の基準（人工呼吸器または人工心肺（ECMO）を使用している患者）（右軸）
 注2：死亡者数は死亡日により集計しているため、公表日の死亡者数とは一致しない。（右軸）
 注3：被接種者の都道府県および年齢分布は、ワクチン接種記録システム(VRS)に報告済みのデータのみにより把握可能であるため、ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された、一般接種（高齢者を含む）と先行接種対象者（接種券付き 予診票で接種を行った優先接種者）の合計回数を使用。
 注4：ワクチン接種率の分母となる人口データは、令和4年8月31日までは総務省「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を、同年9月1日以降は同「令和4年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を使用。

2月7日
 新規陽性者（7日間平均）／473人
 重症者／2人

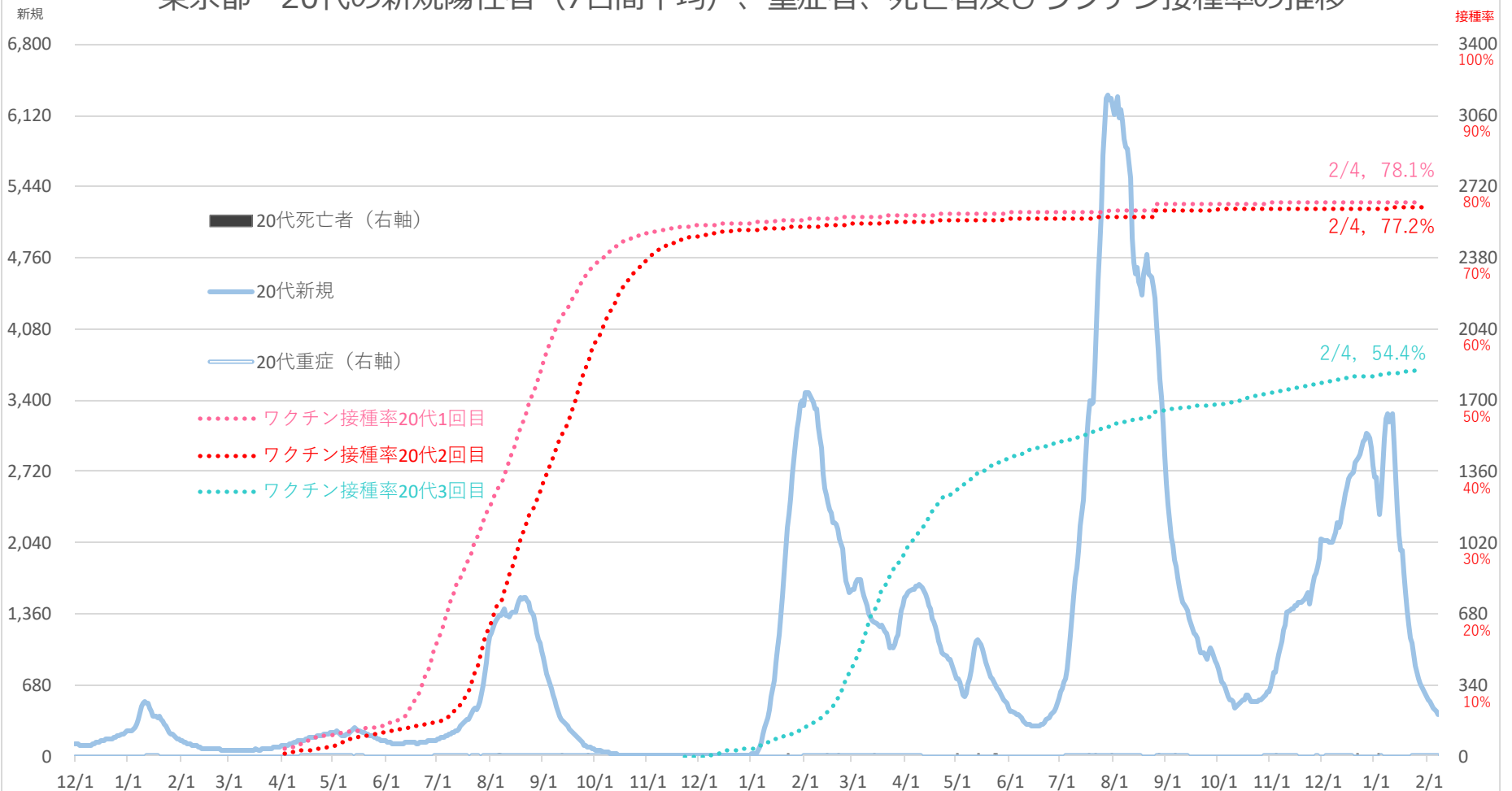
東京都 30代の新規陽性者（7日間平均）、重症者、死亡者及びワクチン接種率の推移



注1：重症者は都の基準（人工呼吸器または人工心肺（ECMO）を使用している患者）（右軸）
 注2：死亡者数は死亡日より集計しているため、公表日の死亡者数とは一致しない。（右軸）
 注3：被接種者の都道府県および年齢分布は、ワクチン接種記録システム（VRS）に報告済みのデータのみにより把握可能であるため、ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された、一般接種（高齢者を含む）と先行接種対象者（接種券付き予診票で接種を行った優先接種者）の合計回数を使用。
 注4：ワクチン接種率の分母となる人口データは、令和4年8月31日までは総務省「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を、同年9月1日以降は同「令和4年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を使用。

2月7日
 新規陽性者（7日間平均）／457人
 重症者／1人

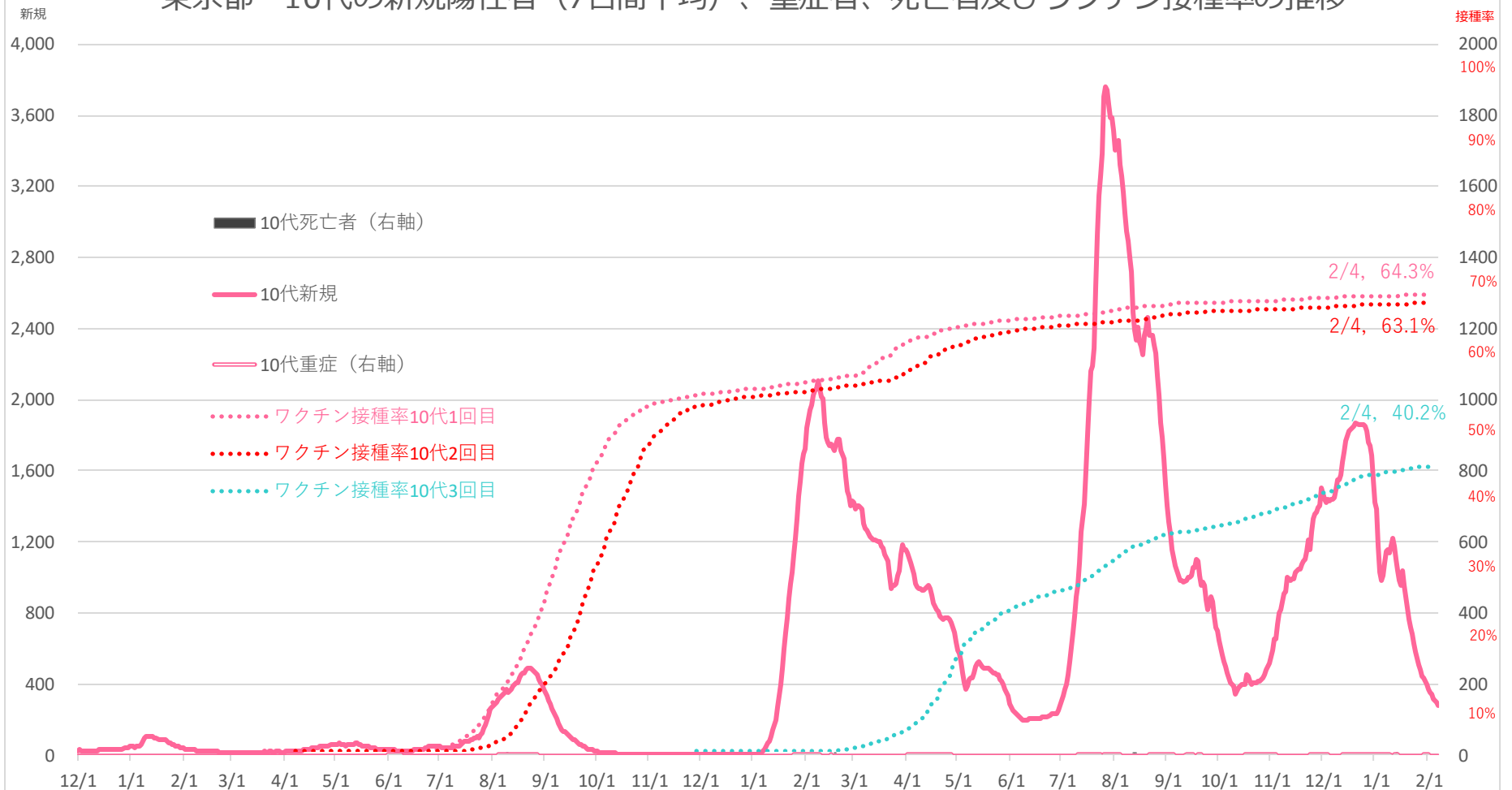
東京都 20代の新規陽性者（7日間平均）、重症者、死亡者及びワクチン接種率の推移



注1：重症者は都の基準（人工呼吸器または人工心肺（ECMO）を使用している患者）（右軸）
 注2：死亡者数は死亡日より集計しているため、公表日の死亡者数とは一致しない。（右軸）
 注3：被接種者の都道府県および年齢分布は、ワクチン接種記録システム（VRS）に報告済みのデータのみにより把握可能であるため、ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された、一般接種（高齢者を含む）と先行接種対象者（接種券付き予診票で接種を行った優先接種者）の合計回数を使用。
 注4：ワクチン接種率の分母となる人口データは、令和4年8月31日までは総務省「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を、同年9月1日以降は同「令和4年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を使用。

2月7日
 新規陽性者（7日間平均）／403人
 重症者／3人

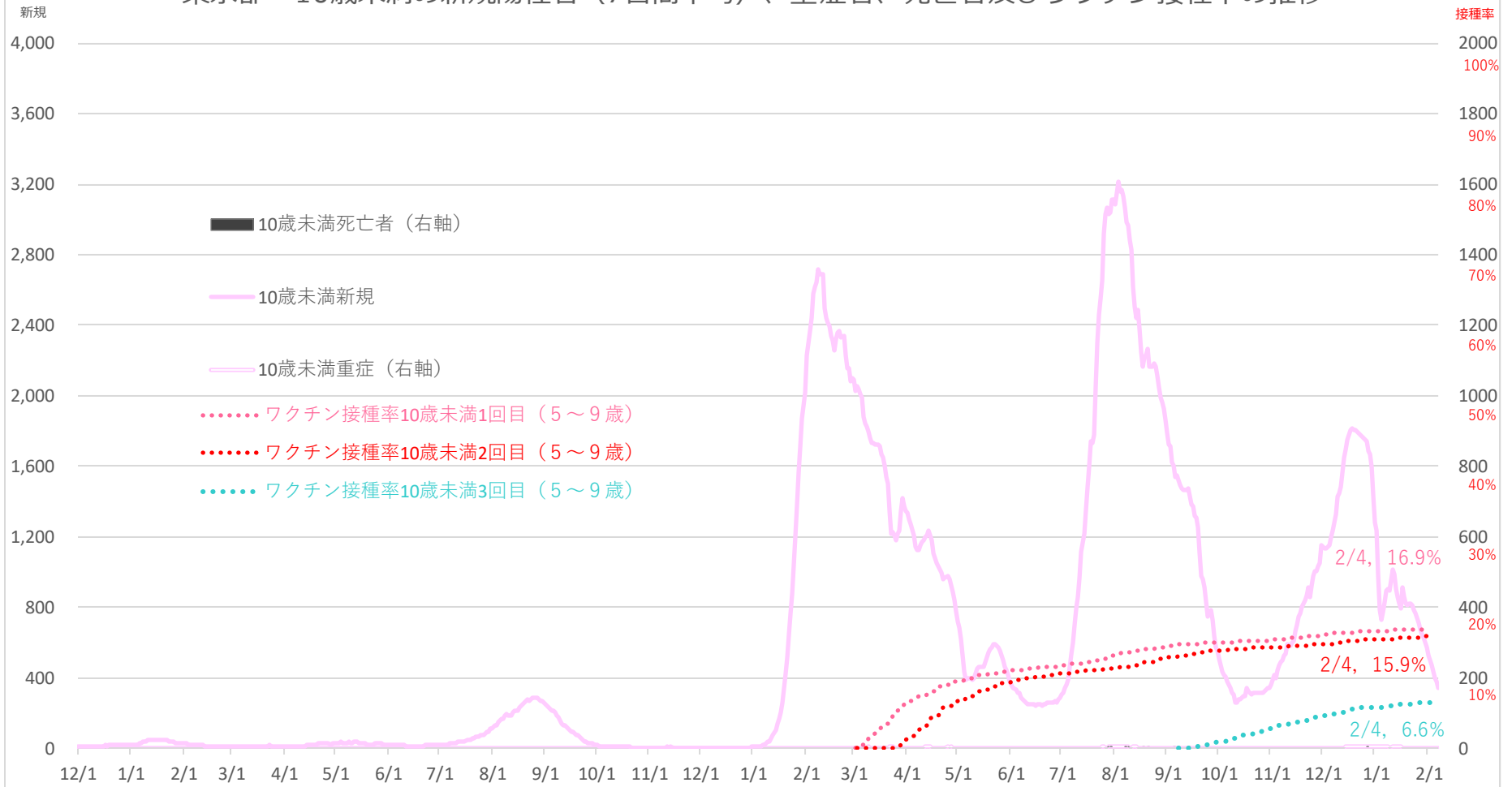
東京都 10代の新規陽性者（7日間平均）、重症者、死亡者及びワクチン接種率の推移



注1：重症者は都の基準（人工呼吸器または人工心臓（ECMO）を使用している患者）（右軸）
 注2：死亡者数は死亡日により集計しているため、公表日の死亡者数とは一致しない。（右軸）
 注3：被接種者の都道府県および年齢分布は、ワクチン接種記録システム(VRS)に報告済みのデータのみにより把握可能であるため、ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された、一般接種（高齢者を含む）と先行接種対象者（接種券付き予診票で接種を行った優先接種者）の合計回数を使用。
 注4：ワクチン接種率の分母となる人口データは、令和4年8月31日までは総務省「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を、同年9月1日以降は同「令和4年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を使用。

2月7日
 新規陽性者（7日間平均）／277人
 重症者／0人

東京都 10歳未満の新規陽性者（7日間平均）、重症者、死亡者及びワクチン接種率の推移



2月7日
 新規陽性者（7日間平均）／339人
 重症者／1人

注1：重症者は都の基準（人工呼吸器または人工心肺（ECMO）を使用している患者）（右軸）
 注2：死亡者数は死亡日により集計しているため、公表日の死亡者数とは一致しない。（右軸）
 注3：被接種者の都道府県および年齢分布は、ワクチン接種記録システム(VRS)に報告済みのデータのみにより把握可能であるため、ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された、一般接種（高齢者を含む）と先行接種対象者（接種券付き予診票で接種を行った優先接種者）の合計回数を使用。
 注4：ワクチン接種率の分母となる人口データは、令和4年8月31日までは総務省「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を、同年9月1日以降は同「令和4年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を使用。

新型コロナウイルス感染症（変異株）のまとめ

一般的にウイルスは増殖や感染を繰り返す中で少しずつ変異していくものであり、新型コロナウイルスも約2週間で一箇所程度の速度で変異していると考えられている。国立感染症研究所は、こうした変異をリスク分析し、その評価に応じて、変異株を「懸念される変異株（VOC）」、「注目すべき変異株（VOI）」、「監視下の変異株（VUM）」に分類※1、2。変異株の発生動向はゲノムサーベイランスで監視している。

1. 懸念される変異株（Variants of Concern : VOC）

主に感染性や重篤度が増す・ワクチン効果が減弱するなど**性質が変化した可能性が明らかな株**

- B.1.1.529系統の変異株（オミクロン株）※3

PANGO系統 (WHOラベル)	最初の 検出	主な 変異	感染性※4 (従来株比)	重篤度※4 (従来株比)	再感染やワクチン 効果（従来株比）
B.1.1.529系統の 変異株 (オミクロン株)	2021年11月 南アフリカ等	N501Y E484A	高い可能性 (デルタ株比)	入院リスク、重症化 リスクが低い可能性 (デルタ株比)	再感染リスク増加の可能性、 ワクチンの効果を弱める可 能性 (デルタ株比)

2. 注目すべき変異株（Variants of Interest : VOI）

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに**影響を与える可能性が示唆されるかつ国内侵入・増加するリスク等がある株**

- 現在該当なし。

3. 監視下の変異株（Variants under Monitoring : VUM）

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに**影響を与える可能性が示唆される又はVOC/VOIに分類されたもので世界的に検出数が著しく減少等している株**

- 現在該当なし。

※1 国立感染症研究所では、WHO等の分類方法を参考に、変異株をVOC、VOI、VUMに分類している。国内での検出状況等を加味することから、分類は各国によって異なる。

※2 PANGO系統(pango lineage)は、新型コロナウイルスに関して用いられる国際的な系統分類命名法であり、変異株の呼称として広く用いられている。括弧内の変異株名は、WHOラベルである。

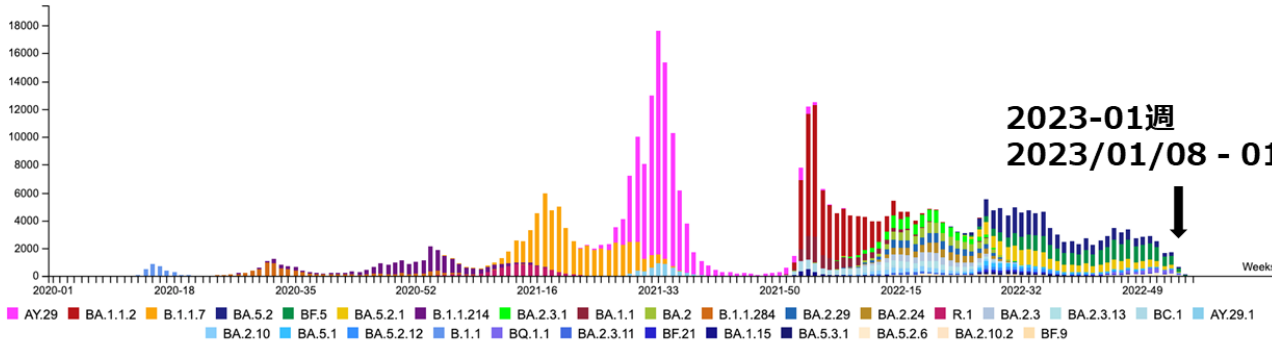
※3 オミクロン株は、PANGO系統のB.1.1.529系統とその亜系統にあたるBA系統を含んでいる。

※4 感染性・重篤度は、国立感染症研究所等による日本国内症例の疫学的分析結果に基づくもの。ただし、重篤度について、本結果のみから変異株の重症度について結論づけることは困難である。

新型コロナウイルス ゲノムサーベイランスによる系統別検出状況（国立感染症研究所）

国内 新型コロナゲノムの PANGO lineage 変遷（2023/01/27 現在）

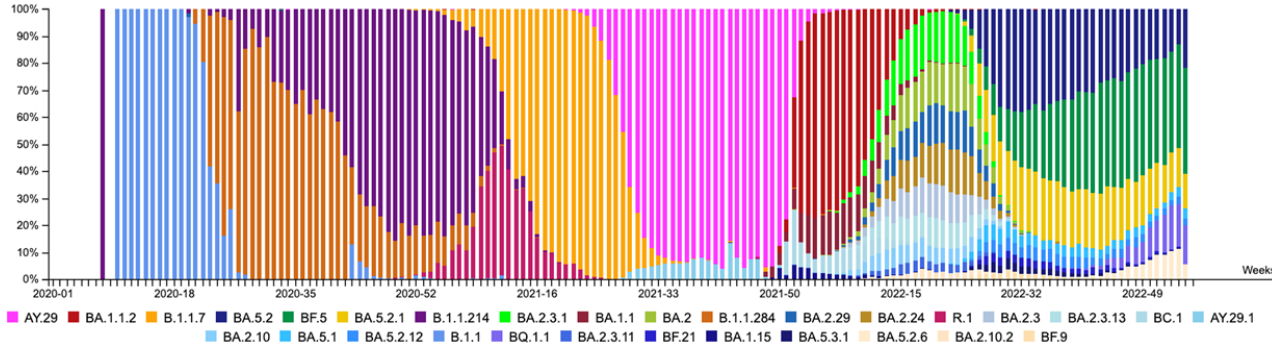
[Only Domestic] Weekly Top 30 Graph (count each week)



Unassigned: Not available correct PANGO lineage with low sequence quality because of low viral RNA load.

(ウイルス量が少なくゲノム情報が不十分であり正確に PANGO 系統を判定できない対象)

[Only Domestic] Weekly Top 30 Stacked Graph (count each week)



Unassigned: Not available correct PANGO lineage with low sequence quality because of low viral RNA load.

(ウイルス量が少なくゲノム情報が不十分であり正確に PANGO 系統を判定できない対象)

- ※地方衛生研究所で解析されたゲノム解析結果を含む。
- ※変異株PCR検査での陽性検体を優先してゲノム解読していたこともあるため、正確な母数でPANGO lineage判定できない可能性がある。
- ※デルタ株は、PANGO系統のB.1.617.2系統とその亜系統にあたるAY系統を含む。
- ※オミクロン株は、PANGO系統のB.1.1.529系統とその亜系統にあたるBA系統を含む。
- ※各都道府県のゲノムサーベイランスの状況については、厚生労働省HPの新型コロナウイルス感染症について/国内の発生状況/変異株に関する参考資料、において公表しています。

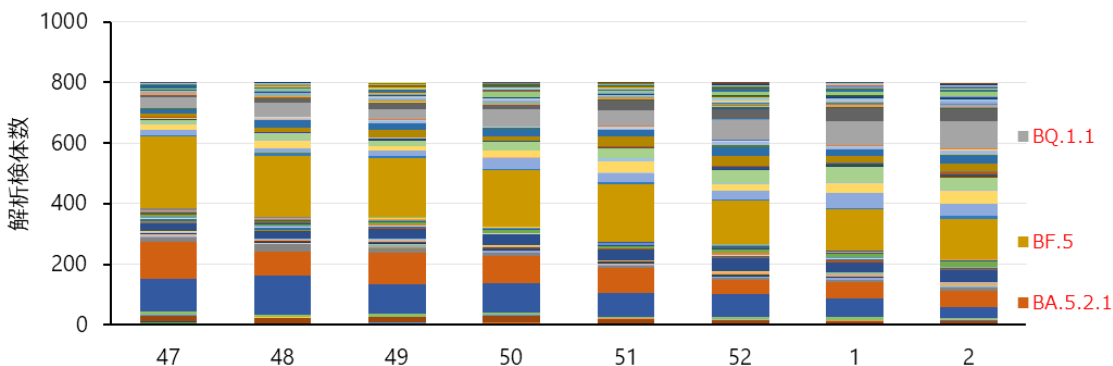
Lineage	2023-02(w)				
BA.2.3.20	12	BA.5.2.48	3	BQ.1.1.4	5
BA.2.75.4	2	BA.5.2.6	76	BQ.1.1.7	2
BL.1	3	BA.5.2.7	4	BQ.1.10	2
BN.1	7	BA.5.3	1	BQ.1.10.1	4
BN.1.1	5	BA.5.3.1	3	BQ.1.11	7
BN.1.1.1	2	BA.5.5.1	5	BQ.1.18	4
BN.1.2	52	BA.5.6.2	2	BQ.1.2	15
BN.1.3	60	BA.5.9	1	BQ.1.21	1
BN.1.3.2	7	BE.1.1	1	BQ.1.23	3
BN.1.3.4	1	BE.4.1	1	BQ.1.24	2
BN.1.4	2	BF.10	2	BQ.1.25	4
BN.1.5	1	BF.11	23	BQ.1.28	2
BN.1.9	2	BF.11.1	3	BQ.1.3	1
BR.2	1	BF.11.5	1	BQ.1.5	3
CH.1.1	23	BF.13	1	CK.1.1	4
CM.12	1	BF.14	8	CK.3	1
CM.4.1	1	BF.15	2	CP.1	1
BA.4.6	2	BF.2	2	CP.5	1
BA.5	1	BF.21	3	CQ.2	13
BA.5.1	24	BF.22	2	CR.1	4
BA.5.1.23	1	BF.24	1	CR.1.1	1
BA.5.1.27	2	BF.25	1	XAA	1
BA.5.1.3	7	BF.26	1	XAB	2
BA.5.1.5	16	BF.28	1	XAC	1
BA.5.2	88	BF.5	258	XAD	1
BA.5.2.1	98	BF.5.1	11	XAG	1
BA.5.2.12	17	BF.7	48	XAL	1
BA.5.2.18	3	BF.7.13.2	4	XAP	1
BA.5.2.19	1	BF.7.14	1	XAZ	2
BA.5.2.2	1	BF.7.15	44	XBB.1	1
BA.5.2.20	1	BF.7.4	8	XBB.1.5	2
BA.5.2.22	1	BF.7.4.1	69	XBB.2	1
BA.5.2.24	1	BF.7.5	4	XBC.1	1
BA.5.2.26	1	BF.7.6	4	XBG	1
BA.5.2.27	1	BF.7.7	2	XBJ	1
BA.5.2.33	1	BQ.1	7	XBK	1
BA.5.2.43	11	BQ.1.1	107	XZ	1
BA.5.2.44	1	BQ.1.1.13	1	Unassigned	12
BA.5.2.47	1	BQ.1.1.18	32		
		BQ.1.1.23	1		

2週の時点でBA.1 0%、BA.2 13.8%、BA.4 0.1%、BA.5 83.7%、デルタ株 0%、それ以外 2.4%であった。 ※その他の株は
※それぞれの下位系統を含む 検出されていない。

※今後、解析判定データの追加登録が行われ、数値の変動があることに留意

民間検査機関の検体に基づくゲノムサーベイランスによる系統別検出状況(国立感染症研究所)

民間検査機関：第47週～第2週（2022-2023年）



検体採取週

- B.1.1.529
- BA.2.3.20
- BA.2.75.2
- BA.2.75.4
- BA.2.75.5
- BA.4.6
- BA.5
- BA.5.1
- BA.5.1.10
- BA.5.1.16
- BA.5.1.2
- BA.5.1.22
- BA.5.1.23
- BA.5.1.27
- BA.5.1.28
- BA.5.1.3
- BA.5.1.30
- BA.5.1.5
- BA.5.2
- BA.5.2.1
- BA.5.2.12
- BA.5.2.18
- BA.5.2.19
- BA.5.2.2
- BA.5.2.20
- BA.5.2.21
- BA.5.2.22
- BA.5.2.23
- BA.5.2.24
- BA.5.2.26
- BA.5.2.27
- BA.5.2.28
- BA.5.2.3
- BA.5.2.30
- BA.5.2.33
- BA.5.2.35
- BA.5.2.36
- BA.5.2.43
- BA.5.2.44
- BA.5.2.46
- BA.5.2.47
- BA.5.2.48
- BA.5.2.6
- BA.5.2.7
- BA.5.3.1
- BA.5.5
- BA.5.5.1
- BA.5.5.2
- BA.5.9
- BE.1
- BE.1.1
- BE.1.1.1
- BE.1.1.2
- BE.1.2.1
- BE.10
- BE.4.1
- BE.8
- BE.9
- BE.10
- BE.11
- BE.11.1
- BE.11.4
- BE.11.5
- BE.13
- BF.14
- BF.2
- BF.21
- BF.22
- BF.24
- BF.25
- BF.27
- BF.28
- BF.30
- BF.31
- BF.4
- BF.5
- BF.5.1
- BF.5.2
- BF.7
- BF.7.13.2
- BF.7.14
- BF.7.15
- BF.7.4
- BF.7.4.1
- BF.7.5
- BF.7.6
- BF.7.7
- BF.8
- BF.9
- BL1
- BL6
- BM.1.1
- BM.1.1.3
- BM.2
- BM.4.1.1
- BN.1
- BN.1.1
- BN.1.1.1
- BN.1.1.2
- BN.1.3
- BN.1.3.1
- BN.1.3.2
- BN.1.3.4
- BN.1.4
- BN.1.5
- BN.1.9
- BN.3.1
- BN.6
- BQ.1
- BQ.1.1
- BQ.1.1.11
- BQ.1.1.13
- BQ.1.1.15
- BQ.1.1.17
- BQ.1.1.18
- BQ.1.1.28
- BQ.1.1.31
- BQ.1.1.32
- BQ.1.1.4
- BQ.1.1.5
- BQ.1.1.6
- BQ.1.1.7
- BQ.1.10
- BQ.1.10.1
- BQ.1.11
- BQ.1.12
- BQ.1.14
- BQ.1.15
- BQ.1.18
- BQ.1.2
- BQ.1.22
- BQ.1.23
- BQ.1.24
- BQ.1.25
- BQ.1.28
- BQ.1.3
- BQ.1.5
- BQ.1.6
- BQ.1.8
- BR.2
- BR.2.1
- BR.3
- BS.1
- BS.1.1
- BW.1.1
- BY.1
- CH.1.1
- CH.1.1.3
- CJ.1
- CJ.1.1
- CK.1
- CK.1.2
- CK.2.1
- CK.3
- CK.5
- CK.7
- CM.10
- CM.12
- CM.2
- CM.3
- CM.4
- CM.4.1
- CM.5
- CM.7
- CM.8
- CM.8.1
- CN.1
- CP.1
- CQ.1
- CQ.2
- CR.1
- CR.1.1
- CR.1.3
- DF.1
- DF.1.1
- DK.1
- DL.1
- DN.1.1
- DQ.1
- Unassigned
- XAZ
- XBB.1
- XBB.1.1
- XBB.1.5
- XBB.1.9
- XBB.2.1
- XBC.1
- XBE
- XBF
- XBJ
- XBK

民間検査機関：第2週（2023年1月9日～2023年1月15日）

Pango Lineage (Nextclade 2.9.1)	検体数 (第2週)	割合	Pango Lineage (Nextclade 2.9.1)	検体数 (第2週)	割合
BA.2	118	14.84%	BA.5	(続き)	(続き)
BN.1.2	27	3.40%	BF.14	2	0.25%
BN.1.3	25	3.14%	CK.1.2	2	0.25%
BN.1.3.2	14	1.76%	BA.5.2.20	2	0.25%
CH.1.1	12	1.51%	BQ.1.1.32	2	0.25%
BN.1.1	7	0.88%	BA.5.2.26	2	0.25%
BN.1	5	0.63%	BQ.1.23	2	0.25%
BA.2.3.20	4	0.50%	BF.7.4	2	0.25%
BN.1.4	3	0.38%	BQ.1.3	2	0.25%
BR.2.1	2	0.25%	BA.5.2.44	2	0.25%
BR.2	2	0.25%	BQ.1.1.15	2	0.25%
BN.1.1.1	2	0.25%	CN.1	2	0.25%
BR.3	2	0.25%	BA.5.5	1	0.13%
BA.2.75.5	2	0.25%	BA.5.2.21	1	0.13%
BN.1.3.1	2	0.25%	BQ.1.14	1	0.13%
BN.1.5	2	0.25%	BF.7.14	1	0.13%
BL.1	1	0.13%	BE.8	1	0.13%
CM.1	1	0.13%	BA.5.2.3	1	0.13%
CJ.1.1	1	0.13%	BA.5.1.28	1	0.13%
BN.1.9	1	0.13%	BF.11.1	1	0.13%
CM.10	1	0.13%	BA.5.2.18	1	0.13%
BY.1	1	0.13%	BA.5.1.10	1	0.13%
BA.2.75.4	1	0.13%	BQ.1.6	1	0.13%
BA.5	671	84.40%	BF.7.5	1	0.13%
BF.5	132	16.60%	BF.7.13.2	1	0.13%
BQ.1.1	90	11.32%	BF.2	1	0.13%
BA.5.2.1	54	6.79%	BF.25	1	0.13%
BF.7.15	43	5.41%	CK.2.1.1	1	0.13%
BA.5.2.6	41	5.16%	BQ.1.12	1	0.13%
BF.7.4.1	39	4.91%	BF.10	1	0.13%
BQ.1.1.18	39	4.91%	BA.5.5.2	1	0.13%
BF.7	37	4.65%	CR.1.3	1	0.13%
BA.5.2	36	4.53%	BF.11.5	1	0.13%
BF.11	16	2.01%	DQ.1	1	0.13%
BA.5.2.12	10	1.26%	BQ.1.5	1	0.13%
BF.5.1	9	1.13%	BF.21	1	0.13%
BA.5.2.43	7	0.88%	BW.1.1	1	0.13%
BA.5.1	7	0.88%	BF.22	1	0.13%
BQ.1.2	6	0.75%	BF.13	1	0.13%
BQ.1.25	6	0.75%	BA.5.2.7	1	0.13%
CK.1.1	5	0.63%	BF.24	1	0.13%
BA.5.1.5	5	0.63%	BF.7.7	1	0.13%
BF.7.6	4	0.50%	CR.1	1	0.13%
BQ.1.1.4	4	0.50%	BQ.1	1	0.13%
CQ.2	4	0.50%	DF.1.1	1	0.13%
BQ.1.1.31	4	0.50%	BA.5.2.46	1	0.13%
BA.5.5.1	3	0.38%	BA.5.1.3	1	0.13%
BQ.1.10	3	0.38%	BQ.1.1.11	1	0.13%
BF.5.2	3	0.38%	Others	6	0.75%
BA.5.1.27	2	0.25%	XBC.1	2	0.25%
BE.4.1	2	0.25%	XBJ	2	0.25%
BQ.1.1.7	2	0.25%	XBF	2	0.25%
総計	795	100.00%			

※右の表において、検出されたPango lineage (Nextclade)のうち、割合が高いLineage (上位3位)は赤字で示す。またLineageの定義については以下のサイトのリストを参照。https://cov-lineages.org/lineage_list.html

中和抗体薬「ロナプリーブ」「ゼビュディ」について

1. 治療薬の概要

販売名	ロナプリーブ注射液 (成分名: カシリビマブ/ イムデビマブ)	申請 企業	中外製薬
種別	中和抗体薬	投与 方法	単回点滴静注/単回 皮下投与
対象 患者	重症化リスク因子を有する軽症から中等症 I の患者（酸素投与を要する患者を除く。） 発症抑制の場合は、曝露後の免疫抑制状態の患者等		

- 令和3年6月29日薬事承認申請。7月19日薬事・食品衛生審議会、同日特例承認。
- 曝露後の免疫抑制状態の患者等に対する発症抑制の適応拡大。（令和3年11月5日）
- 両治療薬ともに、米国FDAのEUA（緊急使用許可）に係るファクトシートによると、
・投与中は患者をモニターするとともに、投与完了後少なくとも1時間は観察することとされている
・アナフィラキシーや急性輸注反応（infusion reaction）を含む重篤な過敏症が、投与中から投与後24時間後にかけて観察されている

販売名	ゼビュディ点滴静注液 (成分名: ソトロビマブ)	申請 企業	グラクソ・スミスクライン
種別	中和抗体薬	投与 方法	単回点滴静注
対象 患者	重症化リスク因子を有する軽症から中等症 I の患者（酸素投与を要する患者を除く。）		

- 令和3年9月6日薬事承認申請。9月27日薬事・食品衛生審議会、同日特例承認。
- 令和4年7月21日に添付文書が改訂され、オミクロン株のBA.2系統、BA.4系統及びBA.5系統に対して効果が減弱するおそれがあり、他の治療薬が使用できない場合に投与を検討することとされたことから、同日、医療関係者に対して注意喚起を行っている。

2. 使用状況

（令和5年2月7日時点）

	ロナプリーブ	ゼビュディ
投与者数（見込み）	約44,200人	約200,400人
登録医療機関数	約5,500施設	約5,700施設
うち納品実績のある医療機関数	約2,400施設	約4,200施設

3. 取組状況

※日付は全て令和3年のもの

<ロナプリーブ>

- 都道府県の選定した医療機関に一定数を事前配布済み。（全都道府県に配付）
- 入院・宿泊療養施設（臨時の医療施設化等）や、病態悪化時の体制確保など一定の要件を満たした医療機関での自宅療養者に対する外来（8/25）、往診（9/17）での投与を実施。また、無床診療所の外来においても投与を開始（9/28）。
- 診療報酬を加算（外来投与（9/7、9/28）、往診投与（9/28））

<ゼビュディ>

- 9/28に配布開始
- 入院・宿泊療養施設（臨時の医療施設化等）や、有床診療所・病院での自宅療養者に対する外来（11/5）での投与を実施。また、往診や、無床診療所の外来においても投与を開始（12/6）。

※ 診療報酬はロナプリーブと同様

1. 治療薬の概要

成分名	パキロビッドパック (成分名：ニルマトレルビル／リトナビル)	製造販売業者	ファイザー
種別	低分子化合物	投与方法	1日2回、5日間経口投与
対象患者	重症化リスク因子を有する軽症から中等症 I の患者		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ● R4.2.10 特例承認 ● 一部の抗凝固薬、降圧剤、抗不安薬等は併用禁忌とされている。 ● 腎機能が低下している患者に処方する際は、用量調整が必要。 		

2. 活用方法

- 本剤には併用禁忌の薬剤が多数あり、専門家からも当初は慎重な投与が必要との意見があったことから、令和4年2月27日までは試験運用期間として実績を積み上げ、28日以降、全国の医療機関の入院・外来で処方可能としている。

※「パキロビッドパック」の処方を行う医療機関や配送を行う薬局は、製薬会社（ファイザー株式会社）が運営する専用ウェブサイトを通じて、施設名や住所などの情報を登録、薬剤の発注を行う。ファイザー株式会社から、発注を行った医療機関・薬局に薬剤を配送する。

3. 取組状況

- 合計200万人分納入済。投与を希望する医療機関・薬局の登録を進めるとともに、発注があった医療機関・薬局には配送を開始。令和5年2月7日時点で、
 - ・約13,600の医療機関と約9,500の薬局が登録を終え、
 - ・このうち、約10,400の医療機関・薬局に対して、約147,300人分の薬剤が配送され、約98,000人に投与されている。

1. 治療薬の概要

販売名	ゾコーバ錠 (成分名：エンシトレビル フマル酸)	製造販売業者	塩野義製薬
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症	種別 / 薬理作用	低分子化合物/プロテアーゼ阻害
対象患者	軽症～中等症 I の患者 ※感染症学会のガイドライン「COVID-19に対する薬物治療の考え方」 ・重症化リスク因子のない患者：臨床試験成績等を踏まえ、高熱・強い咳症状・強い咽頭痛などの臨床症状がある者に処方を検討 ・重症化リスク因子のある患者：重症化予防効果が確認されているレムシベル、モルセプラベル、コルマトレビル/リトナビルによる治療を検討		
投与方法	1日1回、5日間、経口投与 ※通常、12歳以上の小児及び成人にはエンシトレビルとして1日目は3錠を、2～5日目は1錠の計7錠 ※症状が発現してから遅くとも72時間以内に初回投与すること		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和4年11月22日 緊急承認 / 期限：1年 ● 一部の抗凝固薬、降圧剤、抗不安薬等は併用禁忌とされている。 ● 妊婦又は妊娠している可能性のある女性は投与禁忌とされている。 		

2. 活用方法

- 飲み合わせの問題（併用禁忌）がある中で、速やかに全国で処方を開始できるよう、供給開始から2週間程度は、既に承認済みの経口薬パキロビッドの処方実績のある医療機関での処方や薬局での調剤ができる体制としていたが、令和4年12月15日より、特段の要件を設けず、地域の実状に応じて、各都道府県が選定した医療機関での処方や、薬局での調剤ができる体制としている。

※「ゾコーバ」の処方を行う医療機関や配送を行う薬局は、塩野義製薬株式会社が運営する専用ウェブサイトを通じて、施設名や住所などの情報を登録、薬剤の発注を行う。塩野義製薬株式会社から、発注を行った医療機関・薬局に薬剤を配送する。処方を行う医療機関については、都道府県等のウェブサイトでも公開する予定。

3. 取組状況

- 塩野義製薬株式会社との間で購入契約を締結した200万人分全てについて納入済。
- 令和4年11月24日から発注の受付を開始しており、2月7日時点で、約12,700の医療機関と約10,800の薬局が登録を終え、このうち、約11,400の医療機関・薬局に対して、約140,800人分の薬剤が配送され、約28,400人に投与されている。